

MITSUBISHI

整備解説書

VCU 付センターデフ方式

KM221, KM225

フルタイム 4WD MANUAL TRANSMISSION

SCANNED BY MISTERFIXIT.

*If you paid for this from ebay or other means, leave negative feedback and demand your money back.
Not for resale, not for profit, for the love of 三菱.*

GALANTVR4.ORG

DOWNLOADED FREE FROM WWW.GALANTVR4.ORG

KM221 (4WD用5速M/T)

KM225 (4WD用5速M/T)

'87-10

No.1039916

GALANTVR4.ORG

DOWNLOADED FREE FROM WWW.GALANTVR4.ORG

VCU付センターデフ方式 KM221, KM225

フルタイム 4WD MANUAL TRANSMISSION

まえがき

グループ目次

この解説書は、KM221・KM225の整備にあたられるサービス関係の皆さんのために、クラッチ及びマニュアル トランスミッション編として、

■取 外 し ■分 解 ■点 検

■組 立 ■取 付 け

について説明したものです。

迅速で無駄のない正しい整備を行うと共に、車の性能を維持させるため、ご熟読のうえ活用されることをお願い致します。

マニュアル トランスミッション編の他に次に示す関連解説書がありますので併せてご活用ください。

- ・ 新型車解説書
- ・ 整備解説書
- ・ 整備解説書（電気配線図集）

なお、本書は1987年9月現在の車両を基に作成しています。

車両の仕様変更等により今後の車両と内容が一致しないことがありますので、あらかじめご承知おきください。

概 要	00
クラッチ	21
マニュアル トランスミッション	22

1987年10月

GALANT VR4.ORG
DOWNLOADED FREE FROM WWW.GALANTVR4.ORG

三菱自動車工業株式会社

GALANTVR4.ORG

DOWNLOADED FREE FROM WWW.GALANTVR4.ORG

00 概要

本書の見方，用語の定義	00-2
整備作業前の注意事項	00-4

GALANTVR4.ORG
DOWNLOADED FREE FROM WWW.GALANTVR4.ORG

本書の見方

整備作業の説明範囲

本書は、トランスミッションに関する整備要領を説明したものです。ただし車上点検、整備、については、各車種ごとの整備解説書を御利用ください。

説明内容の見方

1. 注意事項

- (1)各セクションでの作業上の注意事項について記載しました。

2. 整備手順

- (1)各セクションの初めに構成部品図を掲載し、構成部品の取付け状態が把握できるようにしました。
- (2)構成部品図中の番号で整備手順を表わすと共に、再使用不可部品及び締付けトルクを記載しました。
- (3)整備の要点、整備基準値、特殊工具の使い方など整備作業に要点があるときは、整備の要点としてまとめ詳しく説明しました。

取外し手順；部品名称の番号が構成部品図中の番号と対応しており、取外し手順を示す。

取付け手順；取外しの逆手順で取付けができない場合に設け、取外しの逆手順で取付けができる場合は省略している。

分解手順；部品名称の番号が構成部品図中の番号と対応しており、分解手順を示す。

組立手順；分解の逆手順で組立てができない場合に設け、分解の逆手順で組立てができる場合は省略している。

整備要点の区分

◆◆：取外し又は分解の要点があることを示す。

◆◆：取付け又は組立の要点があることを示す。

この番号は取外し手順、取付け手順、分解手順、組立手順の番号と対応している。

用語の定義

整備基準とは

自動車の機能、安全性を保証するため、点検整備を行うのに必要な基準で次の種類がある。

標準値……点検時の良否判定又は各部の修正、調整を行うときの値をいい、許容範囲で示す。

限度値……点検時の良否判定の基準で機能上あるいは強度上超えてはならない最大値又は最小値をいい、標準値の範囲より外側に設定した値をいう。

略 語

5M/T	：5 Speed Manual Transmission……	5 段手動変速機
4WD	：4-Wheel Drive	…… 4 輪駆動
Ass'y	：Assembly	…… アセンブリ

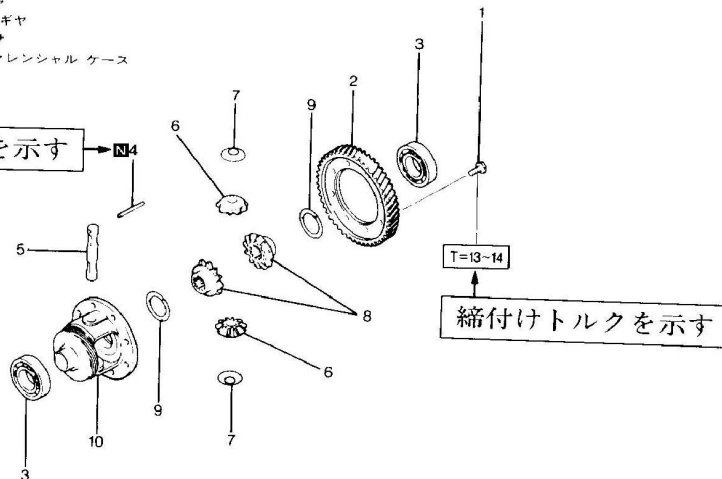
フロント ディファレンシャル

■分解・組立

▶分解手順

- ◆◆1. ボルト
- 2. ディファレンシャル ドライブ ギヤ
- ◆◆◆◆3. ボール ベアリング
- ◆◆◆◆4. ロック ピン
- ◆◆5. ビニオン シャフト
- ◆◆6. ビニオン
- ◆◆7. ワッシャ
- ◆◆8. サイド ギヤ
- ◆◆9. スペーサ
- 10. ディファレンシャル ケース

再使用不可部品を示す



備考:

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (4)☐マークのついた部品は再使用しないこと。
- (5)Tは締付けトルク (kgm)を示す。

160015

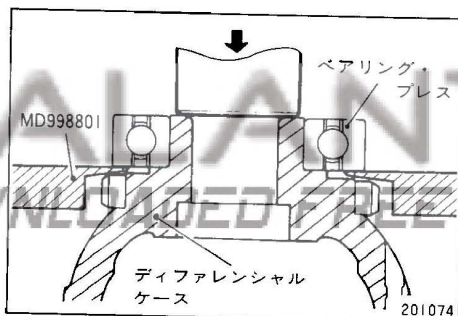
取外し、取付け、分解、組立ての整備要領
注意事項などを説明している。

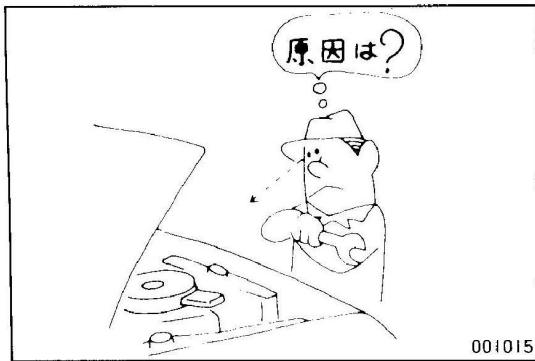
■分解の要点

3. ボール ベアリングの取外し

- (1)特殊工具を使用して、ボール ベアリングを取外す
- 備考

シャフトから取りはずしたベアリングは、再使用してはならない。





整備作業前の注意事項

■取外し、分解について

不具合箇所の確認に故障原因を究明し、取外し、分解の必要があるかを把握した後、整備解説書で示した手順通り作業すること。

誤組付けの防止及び組付け作業容易化のためポンチ マーク又は合わせマークを機能上、外観上悪影響がない箇所に付ける。

部品点数の多い箇所及び類似部品等を分解する場合は、組立時に混同しないよう整理しておくこと。

- (1)取外した部品は順序よく整理する。
- (2)交換部品と再使用部品を区分する。
- (3)ボルト・ナット類を交換する際は必ず指定サイズ品を使用する。

■特殊工具について

他の工具で代用して作業を行うと部品の破損、怪我等のおそれがあるので特殊工具の使用を指示している作業には必ず特殊工具を用いること。

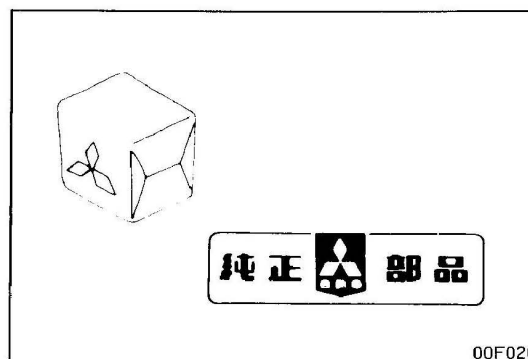
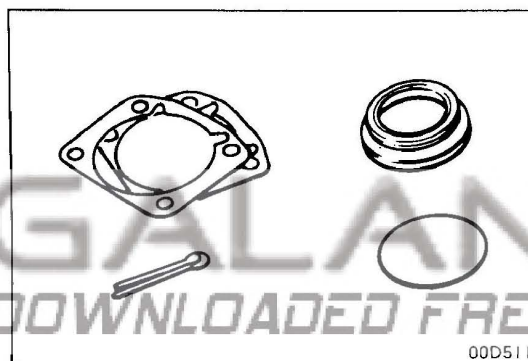
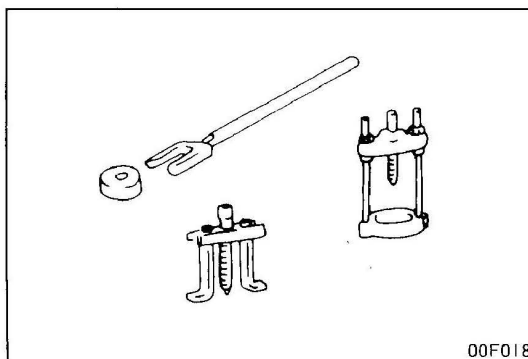
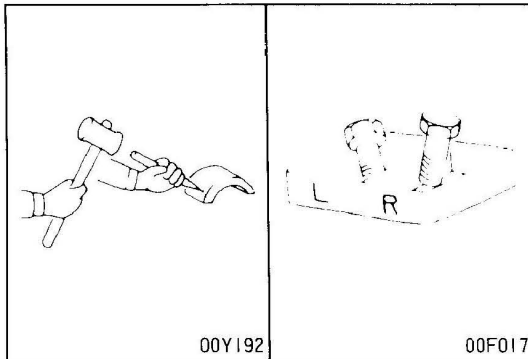
■交換部品について

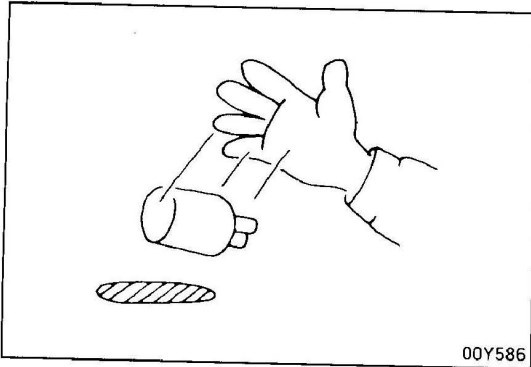
次の部品を取外した際には必ず新品と交換すること。

- (1)オイル シール
- (2)ガスケット
- (3)パッキン
- (4)O-リング
- (5)ロック ワッシャ
- (6)スプリング ピン

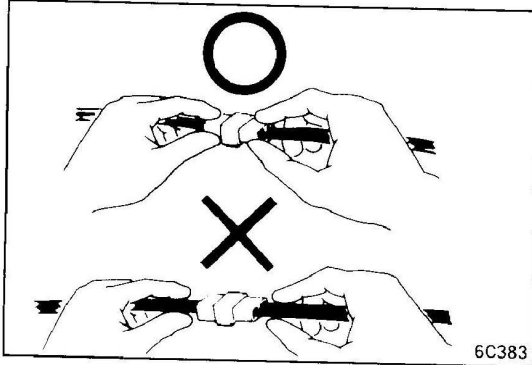
■部品について

- (1)部品を交換する場合は、必ず三菱純正部品を使用すること。
- (2)補用部品にはセット、キット部品を設けてあります。このセット、キット部品の使用をおすすめします。
- (3)補用部品として供給される部品は、部品の統一化などのため車両に取付けられている部品とは若干異なることがありますので、パーツ カタログをよく確認の上整備作業を行う。

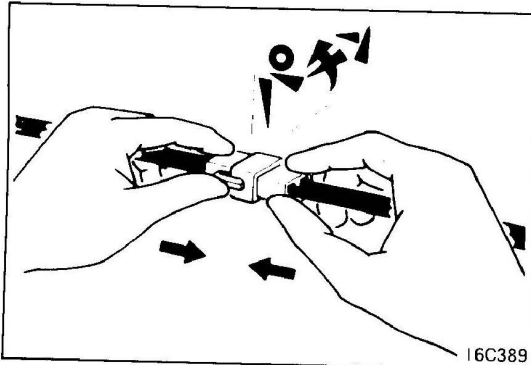


**■電気系統の作業について**

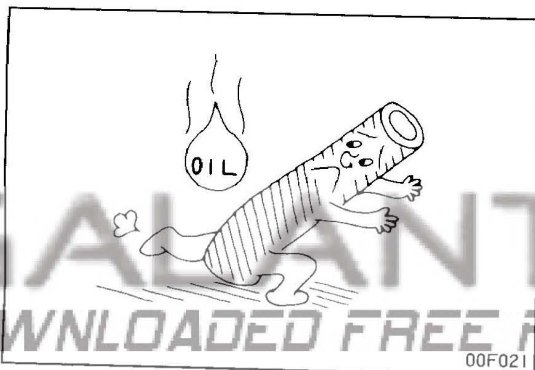
センサ、リレー類は衝撃を極端に嫌うので落したり投げたりしないよう取扱うこと。



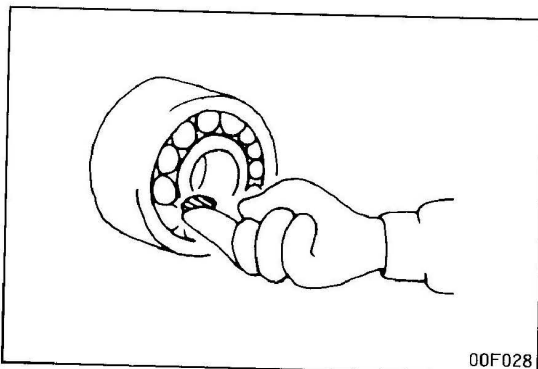
コネクタを外す際は、ハーネスを引張らず必ずコネクタ部を持って切離す。



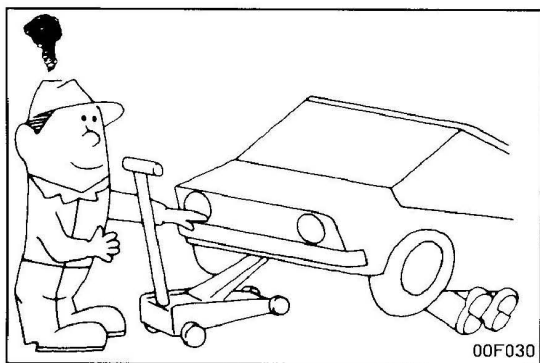
ロック式コネクタ接続はパチンと音がするまで挿入する。

**■ゴム、チューブ類について**

ゴム、チューブ類にガソリン、オイル類が付着すると変質するおそれがあるのでこぼさないこと。

**■油脂類について**

組立て、取付けの際にはこの整備解説書に指示している箇所に指定の油脂を塗布する。

**■ 2人以上で作業する場合**

2人以上で作業する際はお互いに安全を確認しながら行うこと。

■締付けトルクについて

一般ねじの締付けトルクは、下表のとおりです。

一般ねじの締付けトルク

ボルト 呼び径—ピッチ	トルク kgm				
	ボルト, スタッド, ナット(スプリング, ワッシャ付)			フランジ ボルト, フランジ ナット	
	ヘッド マーク 4	ヘッド マーク 7	ヘッド マーク 10	ヘッド マーク 4	ヘッド マーク 7
M 5—0.8	—	0.4~0.6	—	—	0.5~0.7
M 6—1.0	—	0.7~1.1	1.0~1.3	—	0.8~1.2
M 8—1.25	0.9~1.4	1.7~2.6	2.5~3.5	1.0~1.5	1.9~2.8
M10—1.25	1.9~2.8	3.5~5.5	5.0~7.0	2.1~3.1	3.9~6.0
M12—1.25	3.4~5.0	7.0~9.5	9.5~12.0	3.8~5.5	8.0~11.0
M14—1.5	6.0~8.5	12~16	10.0~19.0	—	—

特定箇所の締付けトルク

特定箇所の締付けトルクについては、各グループの最初にまとめて記載してある。

GALANTVR4.ORG

DOWNLOADED FREE FROM WWW.GALANTVR4.ORG

21 クラッチ

概 要	21-2
仕様	21-2
整備基準	21-2
締付けトルク	21-2
油脂類	21-3
特殊工具	21-3
トラブル シューティング	21-4
クラッチ	21-5
リリース シリンダ	21-8

概要

クラッチは、乾燥単板式、ダイヤフラム スプリング式で、操作方式は、油圧式である。

■仕様

項 目	仕 様
-----	-----

クラッチ ディスク

形 式	乾燥単板式	
フェーシング寸法	KM221	215×140
外径×内径 mm	KM225	225×150

クラッチ カバー Ass'y

形 式	ダイヤフラム スプリング式
-----	---------------

リリース シリンダ

シリンダ径 mm	20.64
----------	-------

■整備基準

項 目	標 準 値	限 度 値
-----	-------	-------

クラッチ ディスク

厚さ mm	KM221	8.3~8.9	
(自由時厚さ)	KM225	8.5~9.1	
フェーシング リベットの沈み mm			0.3

クラッチ カバー Ass'y

セット荷重 kg	KM221	460	
	KM225	580	
ダイヤフラム スプリング 先端部高さ不ぞろい mm			0.5

リリース シリンダ

ピストンとのすき間 mm		0.15
--------------	--	------

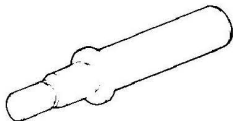
■締付けトルク

項 目	トルク (kgm)
クラッチ カバー Ass'y取付けボルト	1.5~2.2
リリース シリンダ取付けボルト	1.5~2.2
ファル クラム	3.0~4.2
ユニオン ボルト	2.0~2.5
ブリーダ プラグ	0.9~1.3

■油脂類

給 油 箇 所	銘 柄
クラッチ ディスクのスプライン内径	モリホホワイト TA No.1 又はNo.2 (協同油脂)
リリース ベアリングのスリーブ内周	モリホホワイト TA No.2 (協同油脂)
シフト フォークとリリース ベアリングの接触部	モリホホワイト TA No.2 (協同油脂)
リリース シリンダのプッシュ ロッド先端	モリホホワイト TA No.2 (協同油脂)
ファル クラム	モリホホワイト TA No.2 (協同油脂)
リリース シリンダ内径	ダイヤ クイーン ブレーキ フルード ロイヤルDOT3

■特殊工具

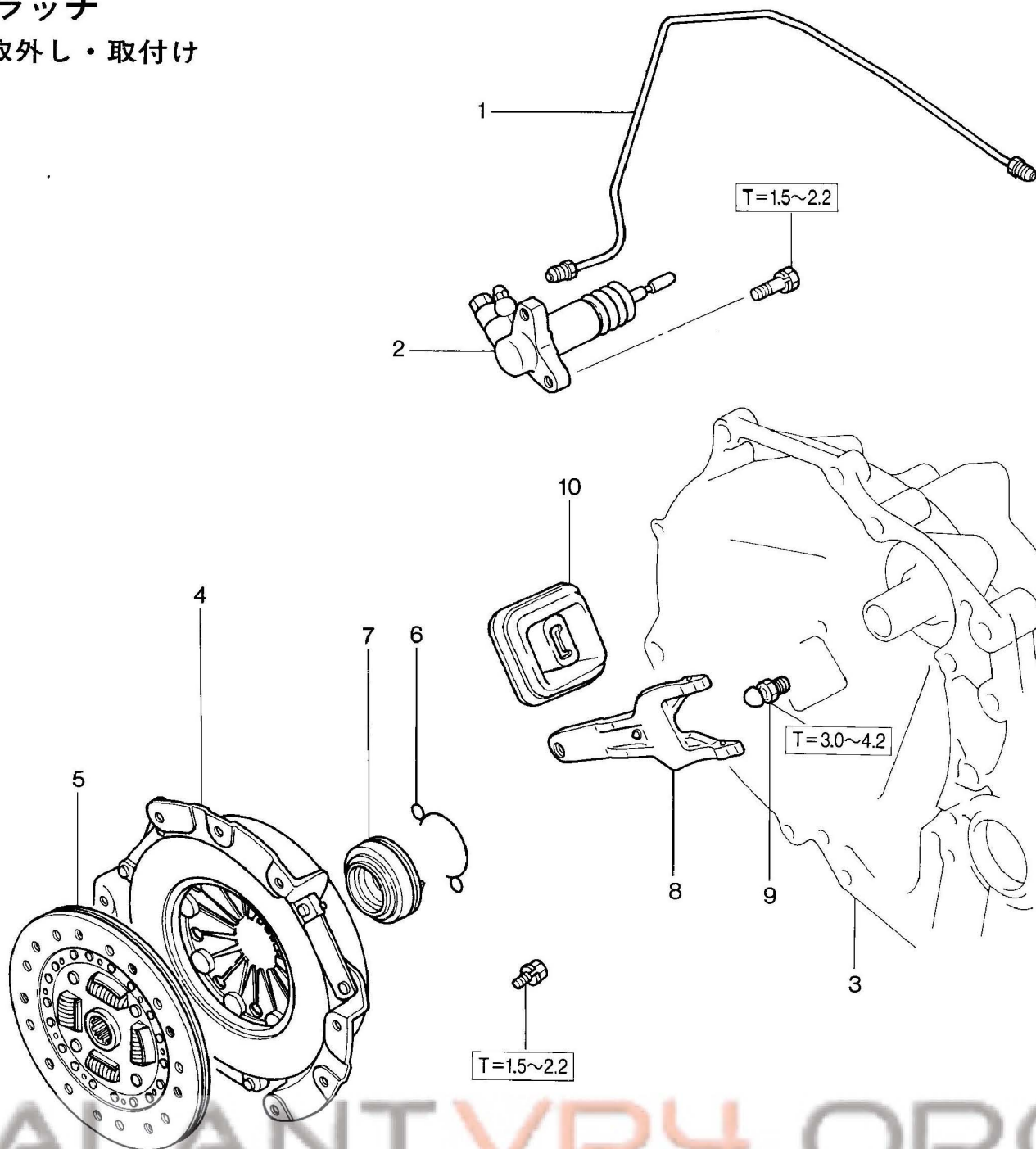
工 具	番 号	名 称	用 途
	MD998126	クラッチ ディスク センタ ガイド	クラッチ ディスクのセンタ穴合せ

■トラブル シューティング

故障現象	原因	処 理	備 考
クラッチが滑る	a. クラッチ ペダルの遊びが小さい。	a. 遊びを調整する。	シャシ編参照
	b. 油圧システムの詰まり。	b. 修理又は、部品を交換する。	シャシ編参照
	c. フェーシングの焼付き、摩耗又は、油脂付着。	c. クラッチ ディスクを交換する。	
	d. クラッチ スプリングの衰損又は破損。	d. クラッチ カバー Ass'y を交換する。	
クラッチがびびる。	a. クラッチ ディスクの摩耗又は損傷。	a. クラッチ ディスクを交換する。	
	b. フェーシングに油脂付着。	b. クラッチ ディスクを交換し、油脂付着の原因を修正する。	
	c. トーション スプリングの衰損又は破損。	c. クラッチ ディスクの交換する。	
	d. エンジン マウントのゆるみ又は破損。	d. 締付け又はマウントを交換する。	シャシ編参照
クラッチの騒音。	a. クラッチ ペダル ブッシュの衰損又は破損。	a. 部品を交換する。	シャシ編参照
	b. クラッチ レリーズ ベアリングの摩耗。	b. レリーズ ベアリングを交換する。	
	c. クラッチ ディスク摩耗。	c. クラッチ ディスクを交換する。	
	d. クラッチ スプリング破損。	d. クラッチ ディスクを交換する。	
ギヤ シフト不良。	a. クラッチ ペダルの遊びが大きい。	a. 遊びを調整する。	シャシ編参照
	b. 油圧システムの液漏れ、エア混入又は、詰まり。	b. 修理又は、部品を交換する。	シャシ編参照
	c. クラッチ ディスクの摩耗又は損傷。	c. クラッチ ディスクを交換する。	
	b. クラッチ ディスクの摩耗又は損傷。	d. クラッチ ディスクを取りはずし清掃する。又は、ディスクを交換する。	
クラッチ ペダル作動不良	a. クラッチ ペダル関係の不良。		シャシ編参照

クラッチ

■取外し・取付け



取外し手順

1. クラッチ オイル チューブ
2. クラッチ レリーズ シリンダ Ass'y
3. トランスミッション Ass'y
(トランスミッション Ass'yの脱着はグループ22を参照する)
4. クラッチ カバー Ass'y
5. クラッチ ディスク
6. リターン スプリング
7. クラッチ レリーズ ベアリング
8. レリーズ フォーク
9. ファル クラム
10. レリーズ フォーク ブーツ

備考:

- (1)取付け手順は、取外し手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「取付けの要点」を参照する。
- (3)Tは締付けトルク(kgm)を示す。

■点 検

1. クラッチ カバー Ass'y

- (1)ダイヤフラム スプリング先端の摩耗及び、高さの不ぞろいを点検する。

摩耗がいちじるしいもの又は、不ぞろいが限度値を超えているときは交換する。

限度値：0.5mm

- (2)プレッシャ プレート面の摩耗、き裂、変色を点検する。

- (3)ストラップ プレート リベットのゆるみを点検し、ゆるんでいる場合は、クラッチ カバー Ass'yを交換する。

2. クラッチ ディスク

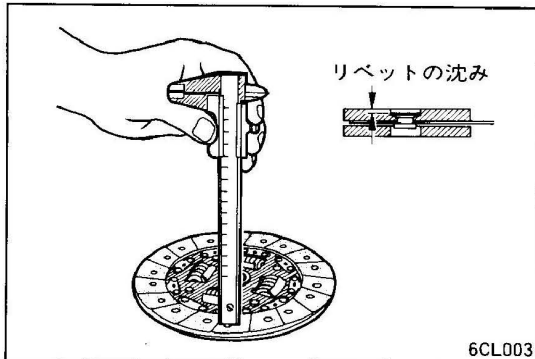
- (1)フェーシングはリベットのゆるみ、片当り、焼付きによる変質、油脂付着などの有無を点検し、不具合のある場合はクラッチ ディスクを交換する。

- (2)リベットの沈みを測定し、限度値以下のものは、クラッチ ディスクを交換する。

限度値：0.3mm

- (3)トーション スプリングのがたつき、破損の有無を点検し、不良のものはクラッチ ディスクを交換する。

- (4)クラッチ ディスクをインプット シャフトに組合わせて摺動具合及び回転方向のがたを点検する。滑りの悪いものは清掃後、再組付けして点検する。がたがいちじるしい場合はクラッチ ディスク又はインプット シャフトのどちらか、あるいは両方を交換する。



6CL003

3. クラッチ レリーズ ベアリング

注 意

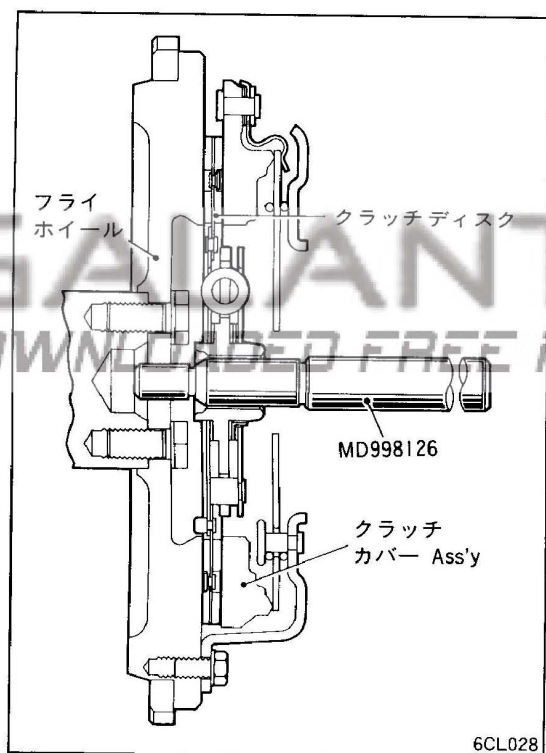
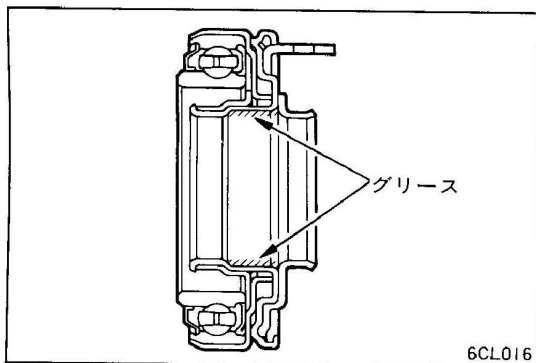
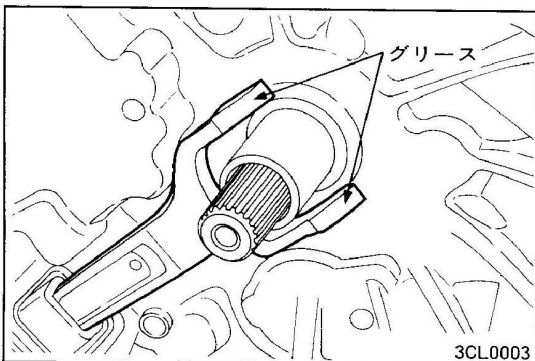
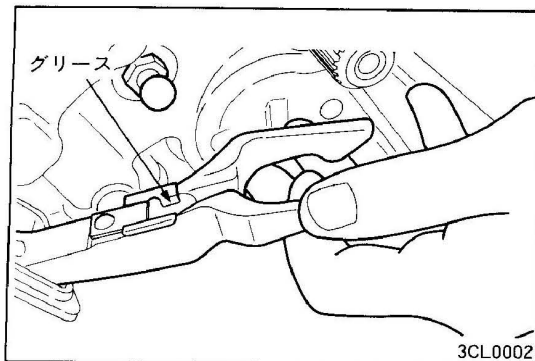
- ・レリーズ ベアリングは、グリースが封入してあるので洗油等で洗浄しないこと。

- (1)ベアリングの焼付き、損傷、異音、回転不良がないか点検する。

- (2)ベアリングのレリーズ フォークとの接触面が異状摩耗しているものは交換する。

4. レリーズ フォーク

- (1)レリーズ フォークのベアリングとの接触面が異状摩耗しているものは交換する。



■取付けの要点

注 意

- ・クラッチ取付け時は、各部にグリースを塗布するが、必要以上の量を塗布しないこと。グリース過多は、クラッチスリップ、ジャダ発生の原因となる。

8. レリーズ フォークの取付け

- (1)レリーズ フォークのファル クラムとの接触部及びレリーズ ベ어링の接触部に指定グリースを塗布する。

グリース

銘柄：モリホホワイト TA No. 2 (協同油脂)

7. クラッチ レリーズ ベ어링の取付け

- (1)クラッチ レリーズ ベ어링の溝部に指定グリースを充てんする。

グリース

銘柄：モリホホワイト TA No. 2 (協同油脂)

5. クラッチ ディスクの取付け

- (1)クラッチ ディスク スプラインに指定グリースを塗布し、ブラシですり込む。

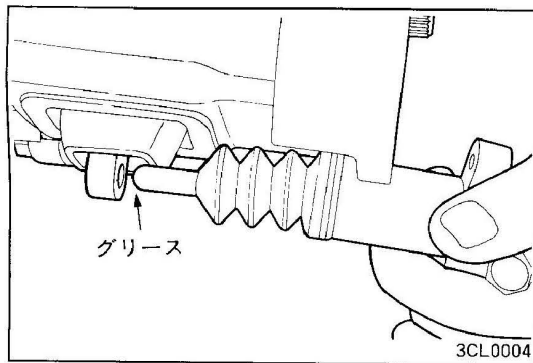
グリース

銘柄：モリホホワイト TA No. 1 又はNo. 2 (協同油脂)

- (2)特殊工具を使用して、クラッチ ディスクをフライホイールに位置ぎめする。

4. クラッチ カバー Ass'yの取付け

- (1)クラッチ カバー Ass'yを取付ける。ボルトは、少しずつ対角順に締付け、最後に規定トルクで締付ける。



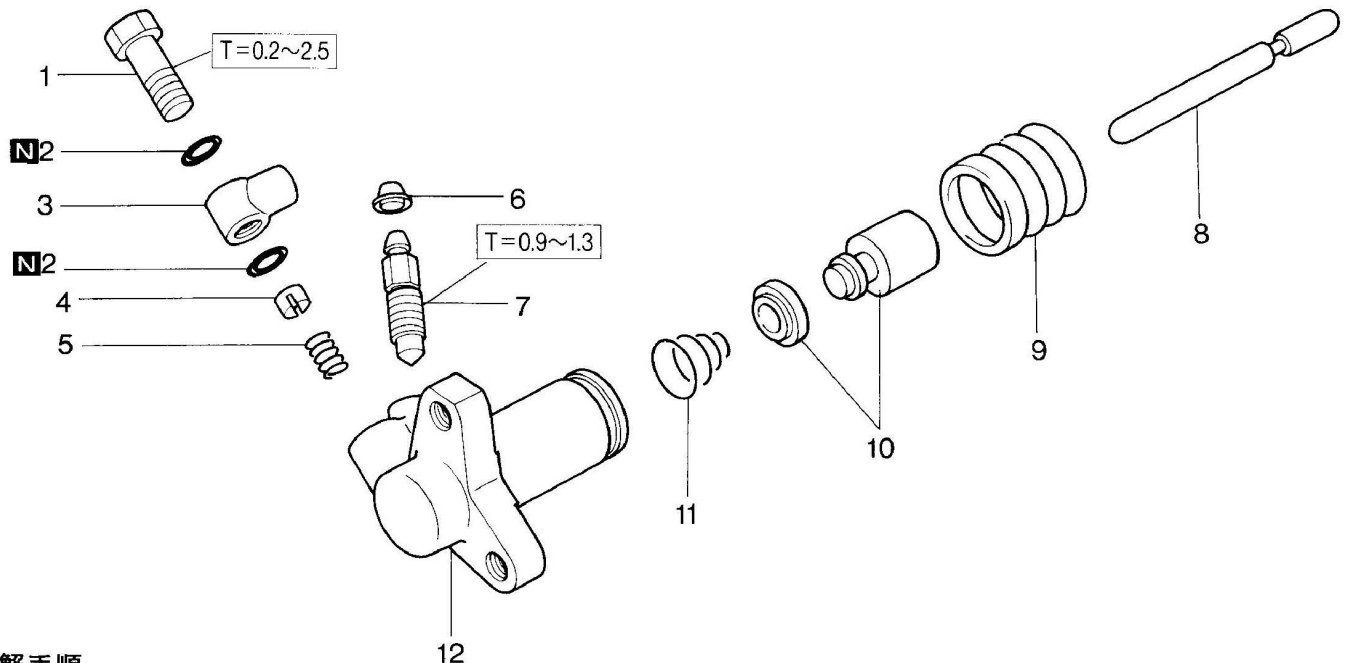
2. クラッチ リリース シリンダ Ass'yの取付け

- (1)リリース シリンダのプッシュ ロッド先端とリリース フォークのプッシュ ロッド穴に指定グリースを塗布する。
グリース

銘柄：モリホホワイト TA No.2 (協同油脂)

リリース シリンダ

■分解・組立



分解手順

1. ユニオン ボルト
2. ガasket
3. ユニオン
4. バルブ プレート
5. スプリング
6. キャップ
7. ブリーダ プラグ
8. プッシュ ロッド
- 9.ブーツ

- ◆◆◆◆10. ピストン及びカップ
11. コニカル スプリング
12. リリース シリンダ

備考：

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (4)Nマークのついた部品は再使用しないこと。
- (5)Tは締付けトルク(kgm)を示す。

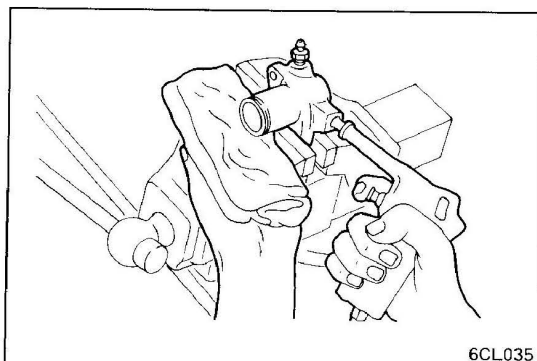
■分解の要点

10. ピストン及びカップの取外し

- (1)エアを使用して、リリース シリンダからピストンを取外す。

注 意

- (1)ピストンが勢いよく飛び出すおそれがあるので、ウェス等でふさぐ。
- (2)ブレーキフルードが飛散するおそれがあるので、エアは徐々にかけること。

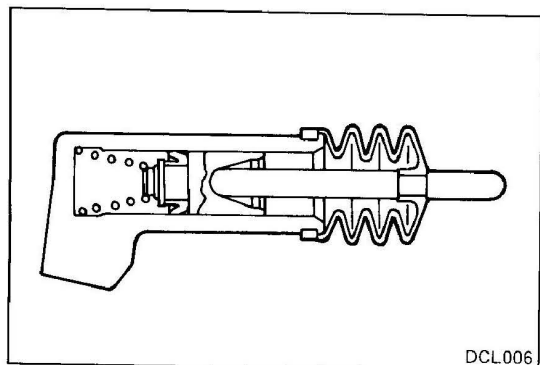


6CL035

■点 検

- (1)リリース シリンダ内面のさび、損傷の有無。
- (2)シリンダ ゲージを使用してリリース シリンダの内径を3箇所程度（最深部、中間、口元）測定し、ピストンの外径とのすきまが限度値を超えるときは、リリース シリンダ Ass'yを交換する。

限度値：0.15mm

**■組立の要点****10. ピストン及びカップの取付け**

- (1)リリース シリンダ ボデー内面及びピストン、ピストンカップ全周に指定ブレーキフルードを塗布したのち、ピストンカップ Ass'yをシリンダに挿入する。

ブレーキ フルード

銘柄：ダイヤ クイーン ブレーキ フルード ロイヤル
DOT3

GALANTVR4.ORG

DOWNLOADED FREE FROM WWW.GALANTVR4.ORG

22 マニュアル トランスミッション

概 要	22-2
断面図	22-3
システム図	22-5
リヤ切り離し装置及び ビスカス カップリング ロック装置	22-6
仕様	22-7
整備基準	22-7
調整用スナップ リング及びスペーサ	22-8
締付けトルク	22-14
シール剤	22-15
油脂類	22-15
特殊工具	22-16
トラブル シューティング	22-18
トランスミッション	22-19
バック アップ ランプ スイッチ	22-39
スピード メータ ドリブン ギヤ Ass'y	22-40
5 速シンクロナイザ Ass'y	22-41
センタ ディファレンシャル	22-43
フロント アウトプット シャフト Ass'y	22-47
フロント ディファレンシャル	22-49
シフト レール Ass'y	22-52
インタメディオエート ギヤ Ass'y	22-53
インプット シャフト Ass'y	22-58
クラッチ ハウジング Ass'y	22-64
トランスファ Ass'y	22-67
エクステンション ハウジング Ass'y	22-73
トランスファ ケース アダプタ サブ Ass'y	22-76
ドリブン ベベル ギヤ Ass'y	22-79
トランスファ ケース サブ Ass'y	22-80
ドライブ ベベル ギヤ Ass'y	22-82

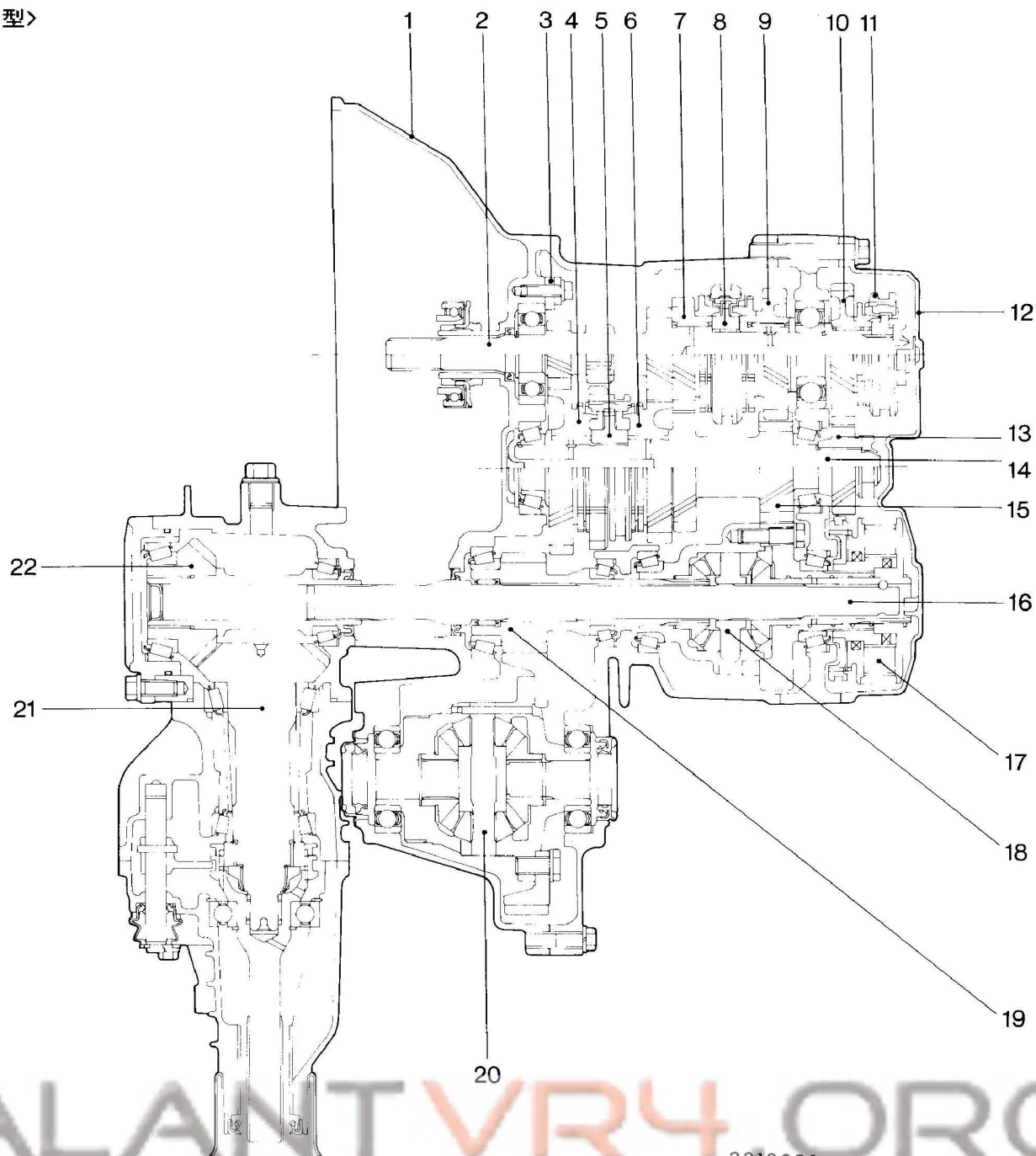
概要

KM221型及びKM225型 4 輪駆動, 5 速マニュアル トランスミッション(4 WD—5 M/T)は, 従来のセンタ デフを持つKM220トランスミッションのセンタ デフの差動制限装置を改良し, 新しい差動制限装置 (ビスカス カップリング) を追加することにより, 駆動力を前後輪に自動的, かつ理想的に配分するビスカス カップリング作動制限付フルタイム 4 WDとしました。

これらのトランスミッションの構造作動は, KM220トランスミッションと基本的には同じですが, 前記により性能を向上させています。

■断面図

〈KM221型〉



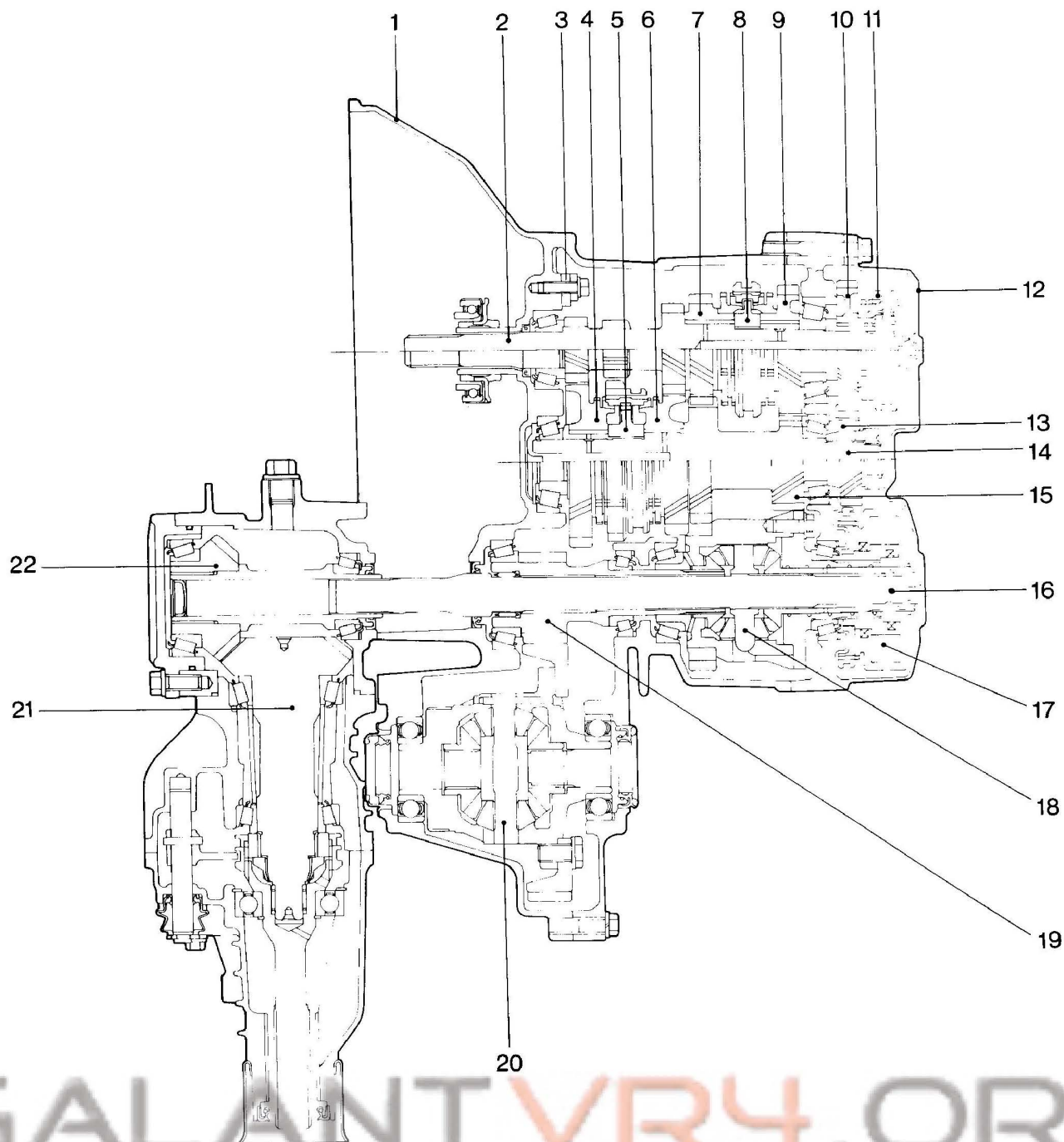
22

1. クラッチ ハウジング
2. インプット シャフト
3. ベアリング リテーナ
4. 1速ギヤ
5. 1-2速 シンクロナイザ
6. 2速ギヤ
7. 3速ギヤ
8. 3-4速 シンクロナイザ
9. 4速ギヤ
10. 5速ギヤ
11. 5速 シンクロナイザ

12. リヤ カバー
13. 5速 インタメディエート ギヤ
14. インタメディエート シャフト
15. センタ ディファレンシャル ドライブ ギヤ
16. センタ シャフト
17. ビスカス カップリング
18. センタ ディファレンシャル
19. フロント ディファレンシャル ドライブ ギヤ
20. フロント ディファレンシャル
21. ドリブン ベベル ギヤ
22. ドライブ ベベル ギヤ

2210001

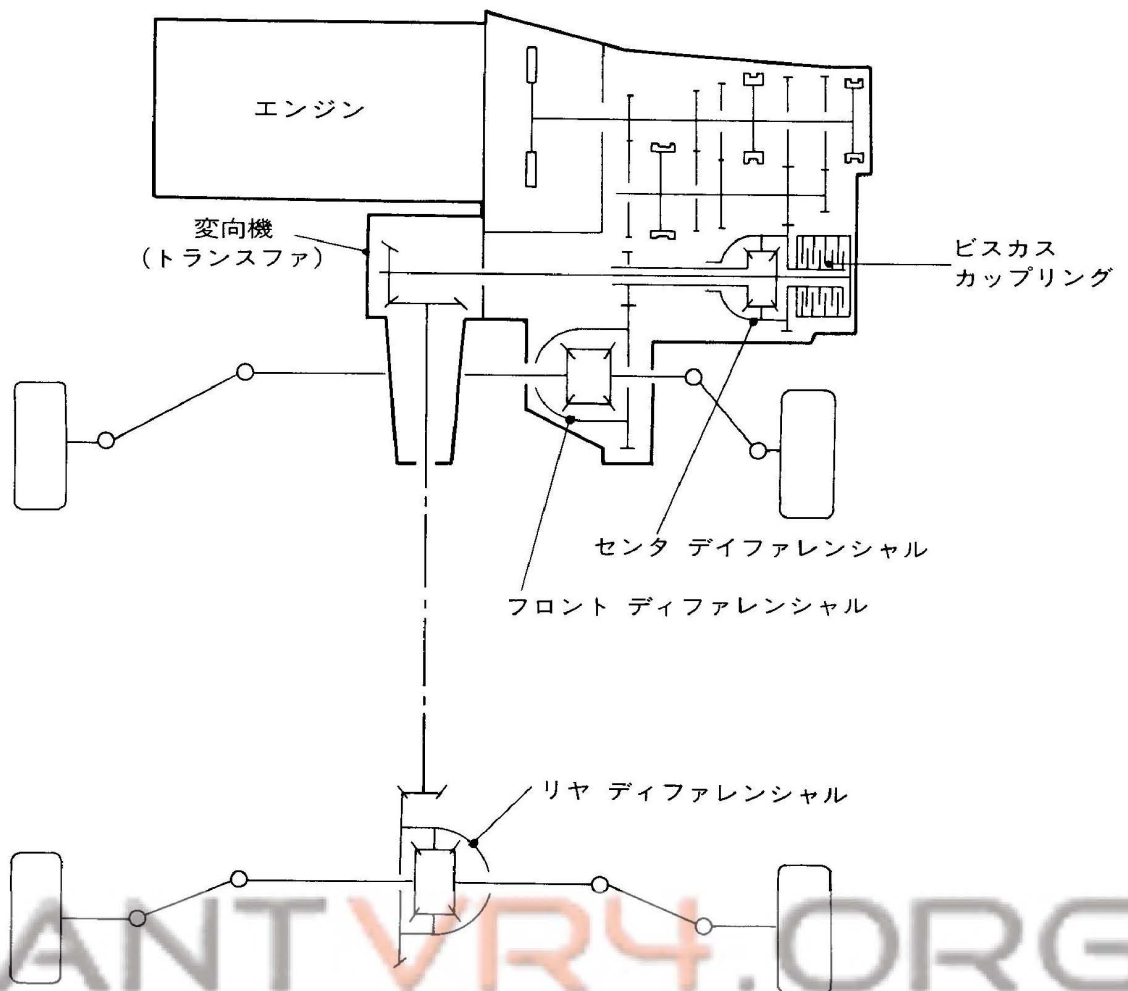
〈KM225型〉



1. クラッチ ハウジング
2. インプット シャフト
3. ベアリング リテーナ
4. 1速ギヤ
5. 1-2速 シンクロナイズ
6. 2速ギヤ
7. 3速ギヤ
8. 3-4速 シンクロナイズ
9. 4速ギヤ
10. 5速ギヤ
11. 5速 シンクロナイズ

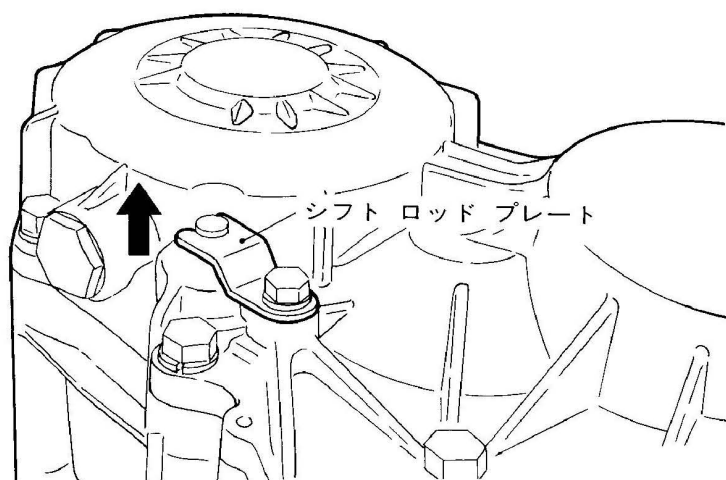
12. リヤ カバー
13. 5速 インタメディエート ギヤ
14. インタメディエート シャフト
15. センタ ディファレンシャル ドライブ ギヤ
16. センタ シャフト
17. ビスカス カップリング
18. センタ ディファレンシャル
19. フロント ディファレンシャル ドライブ ギヤ
20. フロント ディファレンシャル
21. ドリブン ベベル ギヤ
22. ドライブ ベベル ギヤ

■システム図



GALANTVR4.ORG
DOWNLOADED FREE FROM WWW.GALANTVR4.ORG

■ リヤ切り離し装置及びビスカス カップリング ロック装置

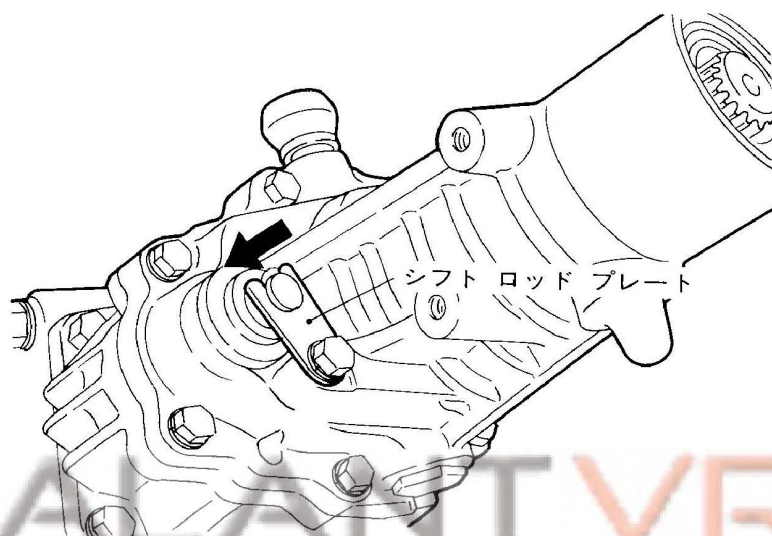


＜ビスカス カップリング ロック装置＞

トランスミッション リヤ カバー部のシフト ロッド プレートを取外すとシフト ロッドが図示方向に動き、ビスカス カップリング ケースとインナ シャフトがロック装置により固定される。

この状態が、ビスカス カップリング ロックとなります。

2210043



2210044

＜リヤ切り離し装置＞

トランスファ エクステンション ハウジング部のシフト ロッド プレートを取外すとシフト ロッドが図示方向に動きドリブン ベベル ギヤとリヤ アウト プット シャフトがロック装置により解除される。この状態がリヤ切り離しとなります。

注 意

- (1) ロック装置及び切り離し装置のシフト ロッドを整備作業などで動かした場合は、必ずシフト ロッドをもとの状態に戻してください。
- (2) リヤ駆動を切り離した場合は、ビスカス カップリングの機能低下の原因となるので、必ず、ビスカス カップリング ロックを行なって下さい。

■仕様

トランスミッション型式		KM221-0-BPH	KM225-0-PH
形 式		常 時 噛 合 式, 前 進 5 速	
変 速 比	1 速	2.846	←
	2 速	1.684	←
	3 速	1.115	←
	4 速	0.833	←
	5 速	0.690	0.666
	後 退	3.166	←
減 速 比	フロント	5.864 (1.640×3.100)	4.929 (1.275×3.866)
	リ ヤ	1.788 (1.640×1.090)	1.390 (1.275×1.090)
スピード メータ ギヤ (ドリブン/ドライブ)		30/36	←
オ イ ル 量 (l)	トランスミッション	2.2	←
	トランスファ	0.6	←

■整備基準

項 目	標 準 値
-----	-------

トランスミッション

インプット シャフト フロント ベアリング エンド プレー	0.01(タイト)～0.12(タイト).....KM221
インプット シャフト リヤ ベアリング プレロード	0～0.15(ルーズ).....KM225
インタメディエート シャフト エンド プレー	0.01(タイト)～0.11(タイト).....KM221
	0.01(タイト)～0.14(ルーズ).....KM225
インタメディエート シャフト ベアリング プレロード	0.08(タイト)～0.13(タイト)KM221, KM225
フロント アウトプット シャフト ベアリング プレロード	0.08(タイト)～0.13(タイト)KM221, KM225
ビスカス カップリング エンド プレー	0.1(ルーズ)～0.26(ルーズ)KM221, KM225

センタ ディファレンシャル

ディファレンシャル ケース プレロード	0.08(タイト)～0.13(タイト)KM221, KM225
ディファレンシャル ピニオン バック ラッシュ	0.025(ルーズ)～0.150(ルーズ) ...KM221, KM225
フロント ディファレンシャル	
ディファレンシャル ケース エンド プレー	0.05(ルーズ)～0.17(ルーズ)KM221, KM225
ディファレンシャル ピニオン バックラッシュ	0.025(ルーズ)～0.150(ルーズ) ...KM221, KM225

トランスファ

ベベル ギヤ セット バックラッシュ	0.08～0.13KM221, KM225
ドリブン ベベル ギヤ回転駆動トルク	0.1～0.17kgm.....KM221, KM225
ドライブ ベベル ギヤ回転駆動トルク	0.17～0.25kgmKM221, KM225

■調整用スナップ リング及びスペーサ

部品名称	厚さmm	識別記号	部品番号
スナップ リング……KM221 (インプット シャフト フロント ベアリング エンド プレー調整用)	2.24	なし	MD706537
	2.31	青	MD706538
	2.38	茶	MD706539
スペーサ……KM225 (インプット シャフト リヤ ベアリング プレロード調整用)	0.80	80	MD727661
	0.83	83	MD720937
	0.86	86	MD720938
	0.89	89	MD720939
	0.92	92	MD720940
	0.95	95	MD720941
	0.98	98	MD729942
	1.01	01	MD720943
	1.04	04	MD720944
	1.07	07	MD720945
	1.10	J	MD710454
	1.13	D	MD700270
	1.16	K	MD710455
	1.19	L	MD710456
	1.22	G	MD700271
	1.25	M	MD710457
	1.28	N	MD710458
	1.31	E	MD706574
	1.34	O	MD710459
	1.37	P	MD710460
	1.49	C	MD706572
	1.52	S	MD710463
	1.55	T	MD710464
	1.19	19	MD720961
	2.21	21	MD720962
スペーサ……KM221 (インタメディアート シャフト ベアリング プレロード調整用)	1.25	25	MD712346
	1.28	28	MD712347
	1.31	31	MD712348
	1.34	34	MD712349
	1.37	37	MD712329
	1.40	40	MD712330
	1.43	43	MD712331
	1.46	46	MD712332
	1.49	49	MD712333
	1.52	52	MD712334
	1.55	55	MD712335
	1.58	58	MD712336
	1.61	61	MD712337

部品名称	厚さmm	識別記号	部品番号
	1.64	64	MD712338
	1.67	67	MD712339
	1.70	70	MD712340
	1.73	73	MD712341
	1.76	76	MD712342
	1.79	79	MD712343
	1.82	82	MD712344
	1.85	85	MD712345
スパーサ……KM225 (インタメディエート シャフト ベアリング プレロード調整用)	0.80	80	MD720948
	0.83	83	MD720949
	0.86	86	MD720950
	0.89	89	MD720951
	0.92	92	MD720952
	0.95	95	MD720953
	0.98	98	MD720954
	1.01	01	MD720955
	1.04	04	MD720956
	1.07	07	MD720957
	1.10	10	MD720958
	1.13	13	MD720959
	1.16	16	MD720960
	1.19	19	MD720961
	1.22	22	MD720962
	1.25	25	MD712346
	1.28	28	MD712347
	1.31	31	MD712348
	1.34	34	MD712349
	1.37	37	MD712329
	1.40	40	MD712330
	1.43	43	MD712331
スナップ リング……KM221 (インタメディエート シャフト エンド プレー調整用)	1.40	青	MD723276
	1.50	赤	MD723277
	1.60	黄	MD723278
	1.70	緑	MD723279
スナップ リング……KM225 (インタメディエート シャフト エンド プレー調整用)	1.40	なし	MD703779
	1.50	茶	MD703780
	1.60	青	MD703781

部品名称	厚さmm	識別記号	部品番号
スペーサ……KM221, KM225	1.34	B34	MD726169
(フロント アウトプット シャフト ベアリング プレロード調整用)	1.37	B37	MD724326
	1.40	B40	MD724327
	1.43	B43	MD724328
	1.46	B46	MD724329
	1.49	B49	MD724330
	1.52	B52	MD724331
	1.55	B55	MD724332
	1.58	B58	MD724333
	1.61	B61	MD724334
	1.64	B64	MD724335
	1.67	B67	MD724336
	1.70	B70	MD724337
	1.73	B73	MD724338
	1.76	B76	MD724339
	1.79	B79	MD724340
	1.82	B82	MD724341
	1.85	B85	MD724342
	1.88	B88	MD724343
	1.91	B91	MD724344
スナップ リング……KM221, KM225	1.3	橙	MD727650
(ビスカス カップリング エンド プレー調整用)	1.4	赤	MD720686
	1.5	青	MD720687
	1.6	なし	MD720688
	1.7	白	MD720689
	1.8	黄	MD720690
	1.9	緑	MD727651
スペーサ……KM221, KM225	1.25	25	MD726166
(センタ ディファレンシャル ケース プレロード調整用)	1.28	28	MD718517
	1.31	31	MD718518
	1.34	34	MD718519
	1.37	37	MD718520
	1.40	40	MD718521
	1.43	43	MD718522
	1.46	46	MD718523
	1.49	49	MD718524
	1.52	52	MD718525
	1.55	55	MD718526
	1.58	58	MD718527
	1.61	61	MD718528
	1.64	64	MD718529

部品名称	厚さ mm	識別記号	部品番号
	1.67	67	MD718530
	1.70	70	MD718531
	1.73	73	MD721959
	1.76	76	MD721960
	1.79	79	MD721961
スペーサ……KM221, KM225 (センタ ディファレンシャル ピニオン バックラッシュ調整用, フロント側)	0.59~0.66	73	MD724973
	0.67~0.74	47	MD724947
	0.75~0.82	46	MD724946
	0.83~0.92	45	MD724945
	0.93~1.00	81	MD720681
	1.01~1.08	44	MD724944
	1.09~1.16	43	MD724943
	1.17~1.24	42	MD724942
	1.25~1.32	72	MD724972
スペーサ……KM221, KM225 (センタ ディファレンシャル ピニオン バックラッシュ調整用, リヤ側)	0.59~0.66	74	MD724974
	0.67~0.74	50	MD724950
	0.75~0.82	80	MD720680
	0.83~0.92	79	MD720679
	0.93~1.00	78	MD720678
	1.01~1.08	76	MD720676
	1.09~1.16	77	MD720677
	1.17~1.24	49	MD724949
スペーサ……KM221, KM225 (フロント ディファレンシャル ケース エンド プレー調整用)	0.56	56	MD727658
	0.65	65	MD727659
	0.74	74	MD727660
	0.83	83	MD720937
	0.92	92	MD720940
	1.01	01	MD720943
スペーサ……KM221, KM225 (フロント ディファレンシャル ピニオン バックラッシュ調整用)	0.75~0.82	—	MA180862
	0.83~0.92	—	MA180861
	0.93~1.00	—	MA180860
	1.01~1.08	—	MA180875
	1.09~1.16	—	MA180876
スペーサ……KM221, KM225 (トランスファ ドライブ ベベル ギヤ予圧調整用, トランス ミッション側)	1.28	B28	MD726167
	1.31	B31	MD726168
	1.34	B34	MD726169
	1.43	B43	MD724328
	1.46	B46	MD724329

部品名称	厚さ mm	識別記号	部品番号
	1.49	B49	MD724330
	1.52	B52	MD724331
	1.55	B55	MD724332
	1.58	B58	MD724333
	1.61	B61	MD724334
	1.64	B64	MD724335
	1.67	B67	MD724336
	1.70	B70	MD724337
	1.73	B73	MD724338
	1.76	B76	MD724339
	1.79	B79	MD724340
	1.82	B82	MD724341
	1.85	B85	MD724342
スペーサ……KM221, KM225	1.34	34	MD723600
(トランスファ ドライブ ベベル ギヤ マウント調整用, カバー側)	1.37	37	MD723601
	1.40	40	MD723602
	1.43	43	MD723603
	1.46	46	MD723604
	1.49	49	MD723605
	1.52	52	MD723606
	1.55	55	MD723607
	1.58	58	MD723608
	1.61	61	MD723609
	1.64	64	MD726170
	1.67	67	MD726171
スペーサ……KM221, KM225	1.19	19	MD726172
(トランスファ ドライブ ベベル ギヤ予圧調整用)	1.22	22	MD722081
	1.25	25	MD722082
	1.28	28	MD722083
	1.31	31	MD722084
	1.34	34	MD722085
	1.37	37	MD722086
	1.40	40	MD722087
	1.43	43	MD722088
	1.46	46	MD722089
	1.49	49	MD722090
	1.52	52	MD722091
	1.55	55	MD722092
	1.58	58	MD722093
	1.61	61	MD722094
	1.64	64	MD722095

部品名称	厚さmm	識別記号	部品番号
	1.67	67	MD722096
	1.70	70	MD722097
	1.73	73	MD722098
	1.76	76	MD722099
	1.79	79	MD722100
	1.82	82	MD722101
	1.85	85	MD722102
	1.88	88	MD722103
	1.91	91	MD722104
	1.94	94	MD722105
スペーサ……KM221, KM225 (トランスファードリブン ベベル ギヤ マウント調整用, ケースアダプタ間)	0.13	13	MD720353
	0.16	16	MD720354
	0.19	19	MD720355
	0.22	22	MD720356
	0.25	25	MD720357
	0.28	28	MD720358
	0.31	31	MD720359
	0.34	34	MD720360
	0.37	37	MD720361
	0.40	40	MD720362
	0.43	43	MD720363
	0.46	46	MD720364
	0.49	49	MD720365
	0.52	52	MD720366

■締付けトルク

トランスミッション

項 目	トルク (kgm)
ベルハウジングカバー取付けボルト	0.6~1.0
スタータモータ取付けボルト	2.2~3.2
トランスミッションマウントブラケット取付けボルト	6.0~8.0
シフトケーブルブラケット取付けボルト	1.5~2.2
クラッチオイルラインブラケット取付けボルトーKM225のみ	1.5~2.2
リヤカバー取付けボルト	3.5~4.2
トランスミッションケース取付けボルト	3.5~4.2
エンジントランスミッション取付けボルト (M10)	4.3~5.5
(M8)	2.2~3.2
(M6)	1.0~1.2
ポペットプラグ	3.0~4.2
バックライトスイッチ	3.0~3.5
リストリクトボール	3.0~3.5
スピードメータ取付けボルト	0.3~0.5
オイルフィラプラグ	3.0~3.5
オイルドレンプラグ	3.0~3.5
シフトロッドプレート取付けボルト	1.5~2.2
インプットシャフトロックナット	14~16
インタメディエートシャフトロックナット	14~16
センタディファレンシャルドライブギヤ取付けボルト	7.0~8.0
フロントディファレンシャルドライブギヤ取付けボルト	13~14
ストッパブラケット取付けボルト	1.5~2.2
リバースアイドルギヤシャフト取付けボルト	4.3~5.5
リバースシフトレバー取付けボルト	1.5~2.2
ベアリングリテーナ取付けボルト	1.5~2.2
インタロックプレート取付けボルト	2.0~2.7

トランスファ

項 目	トルク (kgm)
トランスファ取付けボルト	5.5~6.0
オイルフィラプラグ	3.0~3.5
オイルドレンプラグ	3.0~3.5
カバー取付けボルト	0.8~1.0
エクステンションハウジング取付けボルト	1.5~2.2
シフトロッドプレート	1.5~2.2
トランスファカバー取付けボルト	3.5~4.2
トランスファケースアダプタ取付けボルト	3.5~4.2
ドリブンベベルギヤロックナット	14~16

■シール剤

トランスミッション

塗 布 箇 所	銘 柄
トランスミッション ケースとクラッチ ハウジングの合せ面	スリーボンドTB1216
クラッチ ハウジングとアダプタの合せ面	スリーボンドTB1216
アダプタとリヤ カバーの合せ面	スリーボンドTB1216
エア ブリーザ	スリーボンド1501
フロント ディファレンシャル ドライブ ギヤ締付けボルト	スリーボンド1303又はロックタイト648
センタ ディファレンシャル ドライブ ギヤ締付けボルト	スリーボンド1303又はロックタイト648
ベアリング リテーナ ボルト (Ⅲボルトのみ)	スリーボンド1501

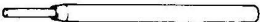
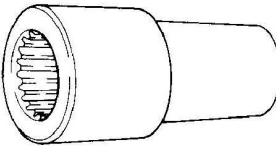
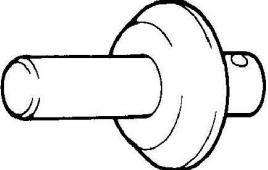
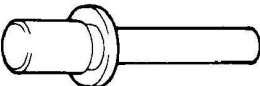
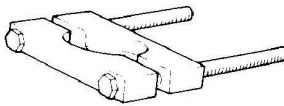
トランスファ

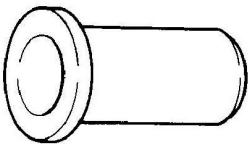
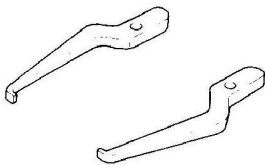
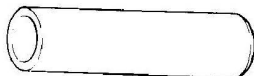
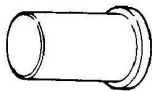
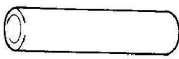
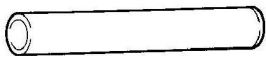
塗 布 箇 所	銘 柄
アダプタとエクステンション ハウジングの合せ面	スリーボンドTB1216
シール リング キャップ	スリーボンドTB1386C
エア ブリーザ	スリーボンド1501

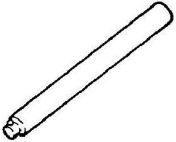
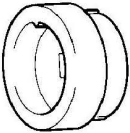
■油脂類

項 目	銘 柄
インプット シャフト スプライン部	モリホホワイトTANo. 1 又はNo. 2 (協同油脂)
アウトプット シャフト スプライン部	モリホホワイトTANo. 1 又はNo. 2 (協同油脂)
トランスミッション オイル	ハイポイド ギヤ オイルSAE75W/80W
トランスファ オイル	ハイポイド ギヤ オイルSAE75W/80W

■特殊工具

工 具	番 号	名 称	用 途
	MD998019	ロック ピン エクストラクタ	スプリング ピン, ロック ピンの打抜き
	MD998245	ロック ピン インストラ	スプリング ピン, ロック ピンの打込み
	MD998802	インプット シャフトホルダ	インプット シャフト及びインタメディエートギヤロックナットの取付け, 取外し
	MD998320	ベアリング インストラ	インプット シャフト ベアリング及びインプット シャフトのギヤの圧入
	MD998325	ディファレンシャル オイル シール インストラ	ディファレンシャル オイル シールの取付け
	MD998369	ベアリング インストラ	インプット シャフト フロント ベアリングの圧入
	MD998321	オイル シール インストラ	インプット シャフト フロント オイル シールの取付け
	MD998350	ベアリング インストラ	フロント アウトプット シャフト, インタメディエートギヤ, トランスファードライブ ベベルギヤ及びインタメディエートギヤのギヤ圧入
	MD998801	ベアリング リムーバ	インプット シャフト, インタメディエートギヤ, アウトプット シャフトのベアリング及びギヤの抜取り

工 具	番 号	名 称	用 途
	MD998304	オイル シール イ ンストラ	フロント アウトプット シャフトのベア リングの圧入
	MD999566	クロウ	インタメディエート ギヤ, フロント ア ウトプット シャフト, センタ ディファ レンシャルのベアリング アウタレース 取外し
	MD998323	ベアリング インス トラ	リヤ アウトプット シャフト オイル シール, トランスファ ケース オイル シールの取付け
	MD998349	ベアリング インス トラ	センタ ディファレンシャル ベアリング の圧入及びトランスファ エクステン ション ハウジングのオイル シールの取 付け
	MD998803	ディファレンシャ ル オイル シール インストラ	ディファレンシャル オイル シールの取 付け
	MD998382	オイル シール イ ンストラ	クラッチ ハブの取付け
	MD998909	ベアリング インス トラ	リヤ アウトプット シャフト ベアリン グの圧入
	MD998804	ベアリング インス トラ	トランスファ ドライブ ベベル ギヤ ベ アリングの圧入
	MD998805	ベアリング インス トラ	トランスファ ドリブン ベベル ギヤ ベ アリングの圧入
	MD998316	ダイヤル ゲージ サポート	ドリブン ベベル ギヤ 及び ドライブ ベベル ギヤの バックラッシュ調整

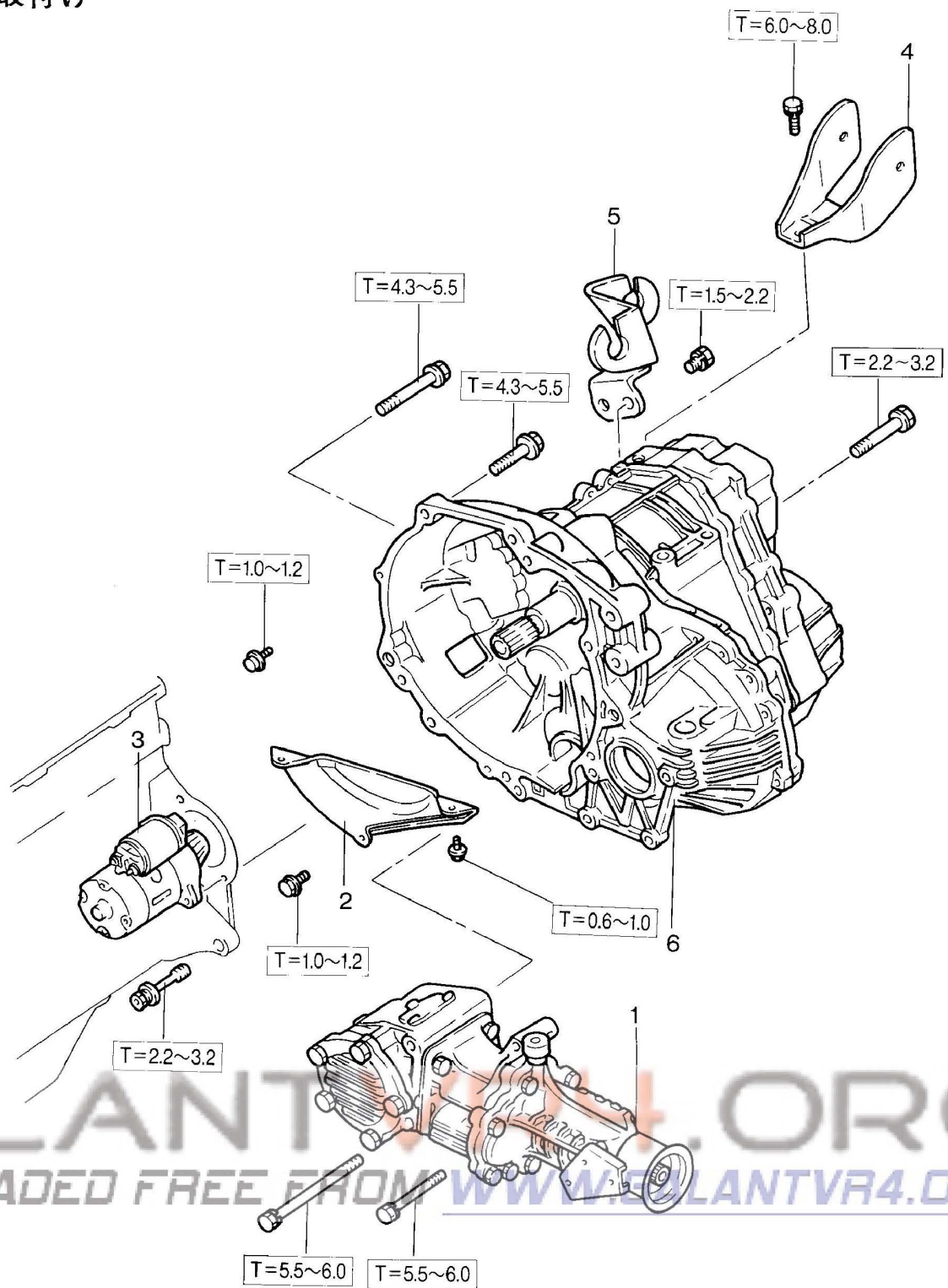
工 具	番 号	名 称	用 途
	MD998912	ドライブ ハンドル	トランスファ ドライブ ベベル ギヤ ベアリングの圧入
	MD998806	レンチ アダプタ	歯当り調整及び 回転駆動トルク点検

■トラブル シューティング

故障現象	原 因	処 理	ページ
騒音, 振動がある。	a. トランスミッション及びエンジン マウントのゆるみ又は、破損。	a. 締付け又は、マウントを交換する。	シャシ編参照
	b. 各軸のエンド プレー不適正。	b. エンド プレーを修正する。	——
	c. ギヤの摩耗又は、損傷。	c. ギヤを交換する。	——
	d. オイル グレード不適正。	d. 指定オイルに交換する。	——
	e. オイル レベルが低い。	e. 給油する。	シャシ編参照
	f. エンジン アイドル回転数が不適正。	f. アイドル回転数を調整する。	エンジン編参照
オイルが漏れる。	a. オイル シール, O-リング又はガスケットの破損。	a. オイル シール, O-リング又はガスケットを交換する。	——
変速がかたい又は困難。	a. コントロール ケーブル不良。	a. コントロール ケーブルを交換する。	シャシ編参照
	b. シンクロナイザ リングとギヤのコーン部の当り又は摩耗。	b. 修正又は交換する。	——
	c. シンクロナイザ リング スプリング衰損。	c. シンクロナイザ スプリングの交換。	——
	d. オイル グレード不適正。	d. 指定オイルに交換する。	——
ギヤ抜け。	a. ギヤ シフト フォーク摩耗, ポペット スプリング折損。	a. シフト フォーク, ポペット スプリングの交換。	——
	b. シンクロナイザ ハブ, スリーブのスプラインのすきま過大。	b. シンクロナイザ ハブ, スリーブの交換。	——

トランスミッション

■取外し・取付け



取外し手順

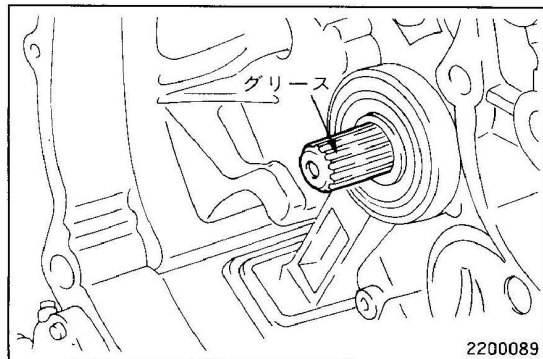
- ◆◆ 1. トランスファ Ass'y
2. ベルハウジングカバー
3. スタータモータ
4. トランスミッションマウンティングブラケット
5. トランスミッションシフトケーブルブラケット
- ◆◆◆ 6. トランスミッション Ass'y

備考:

- (1) 取付け手順は、取外し手順の逆です。
- (2) ◆◆マークのついた部品は「取外しの要点」を参照する。
- (3) ◆◆◆マークのついた部品は「取付けの要点」を参照する。
- (4) Tは締付けトルク(kgm)を示す。

■取外しの要点**6. トランスミッション Ass'yの取外し**

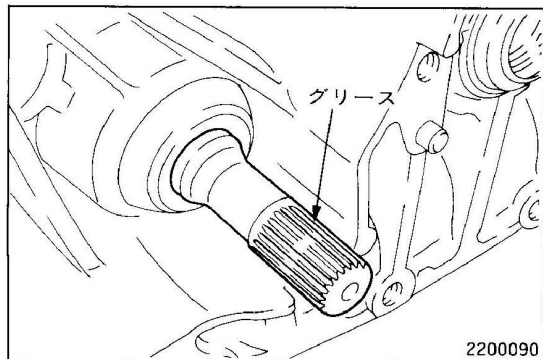
- (1)トランスミッション Ass'yをエンジンから取外すときはゆすってはならない。
不必要にゆするとクラッチ ディスクを損傷する。

**■取付けの要点****6. トランスミッション Ass'yの取付け**

- (1)インプット シャフトのスプラインに指定グリースを塗布し、ブラシですり込む。
グリース
銘柄：モリホホワイト TA No. 1 又はNo. 2（協同油脂）
- (2)クラッチ ディスクのスプライン及びエンジンのブッシュノック（2個）に合わせてトランスミッション Ass'yを取付ける。

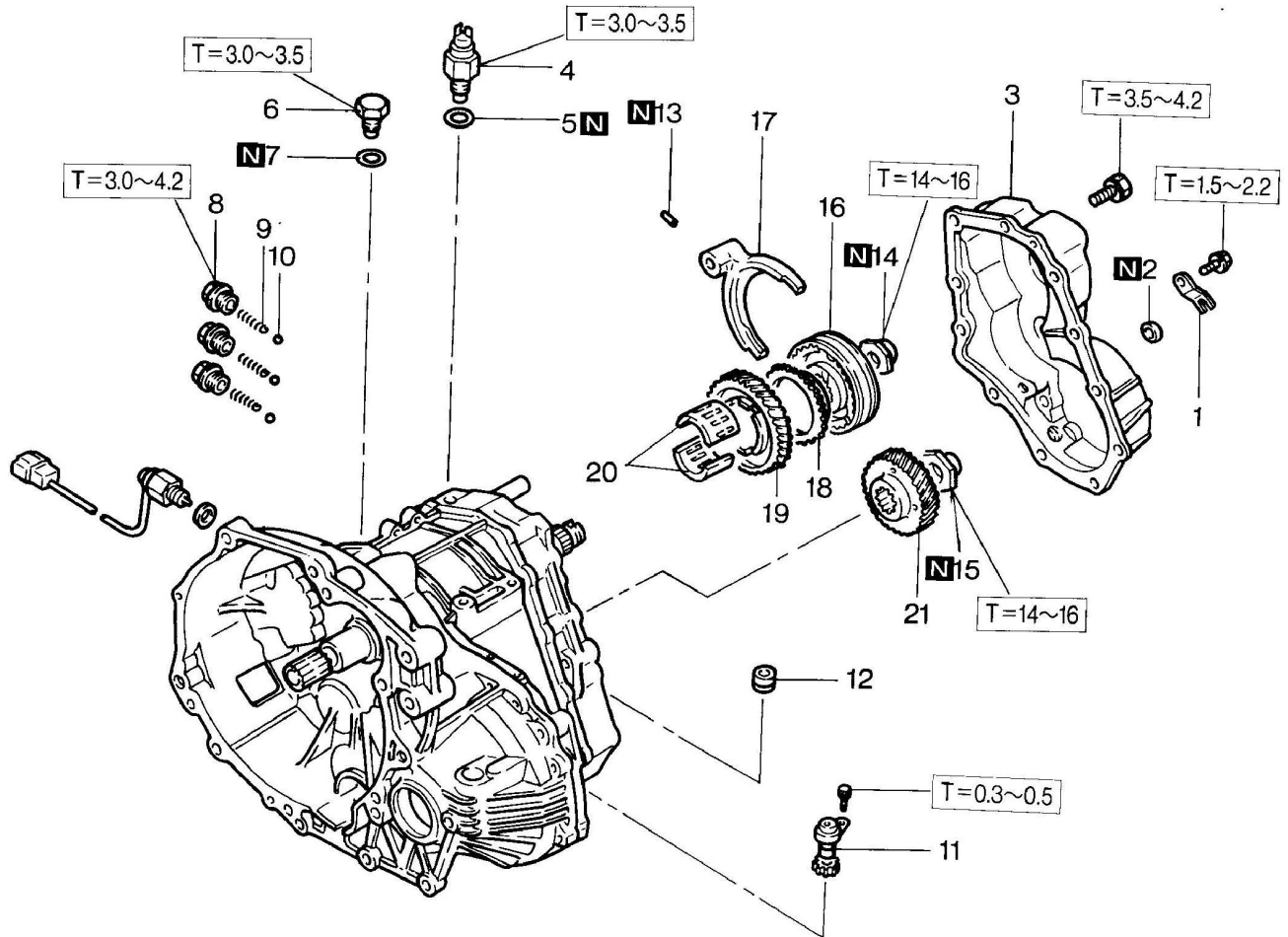
1. トランスファ Ass'yの取付け

- (1)アウトプット センタ シャフトのスプライン部に指定グリースを塗布する。
グリース
銘柄：モリホホワイト TA No. 1 又はNo. 2（協同油脂）



トランスミッション

■分解・組立



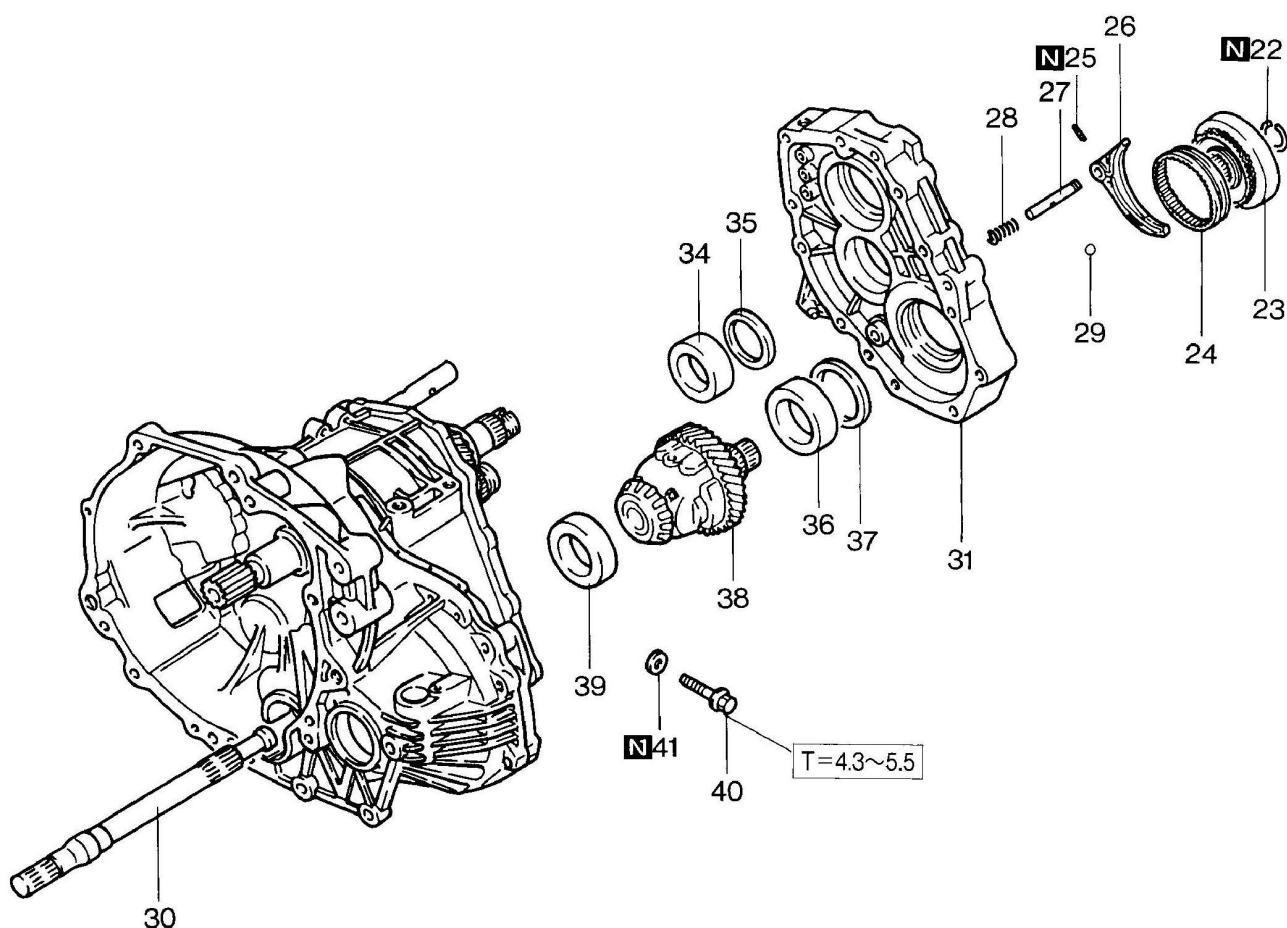
分解手順

- ◆◆ 1. シフト ロッド プレート
- ◆◆ 2. オイル シール
- ◆◆ 3. リヤ カバー
- ◆◆ 4. バック アップ ランプ スイッチ
- 5. ガasket
- 6. リスト リクト ボール Ass'y
- 7. ガasket
- 8. ポケット プラグ
- 9. ポケット スプリング
- 10. ポケット ボール
- 11. スピード メータ ドリブン ギャ Ass'y
- ◆◆◆ 12. エア プリーザ
- ◆◆◆ 13. スプリング ピン
- ◆◆◆ 14. ロック ナット

- ◆◆◆ 15. ロック ナット
- ◆◆ 16. 5 速シンクロ ナイザ Ass'y
- ◆◆ 17. シフト フォーク
- 18. シンクロ ナイザ リング
- 19. 5 速ギヤ
- 20. ニードル ベアリング
- 21. 5 速インタメディエート ギャ

備考:

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (4)Nマークのついた部品は再使用しないこと。
- (5)Tは締付けトルク(kgm)を示す。



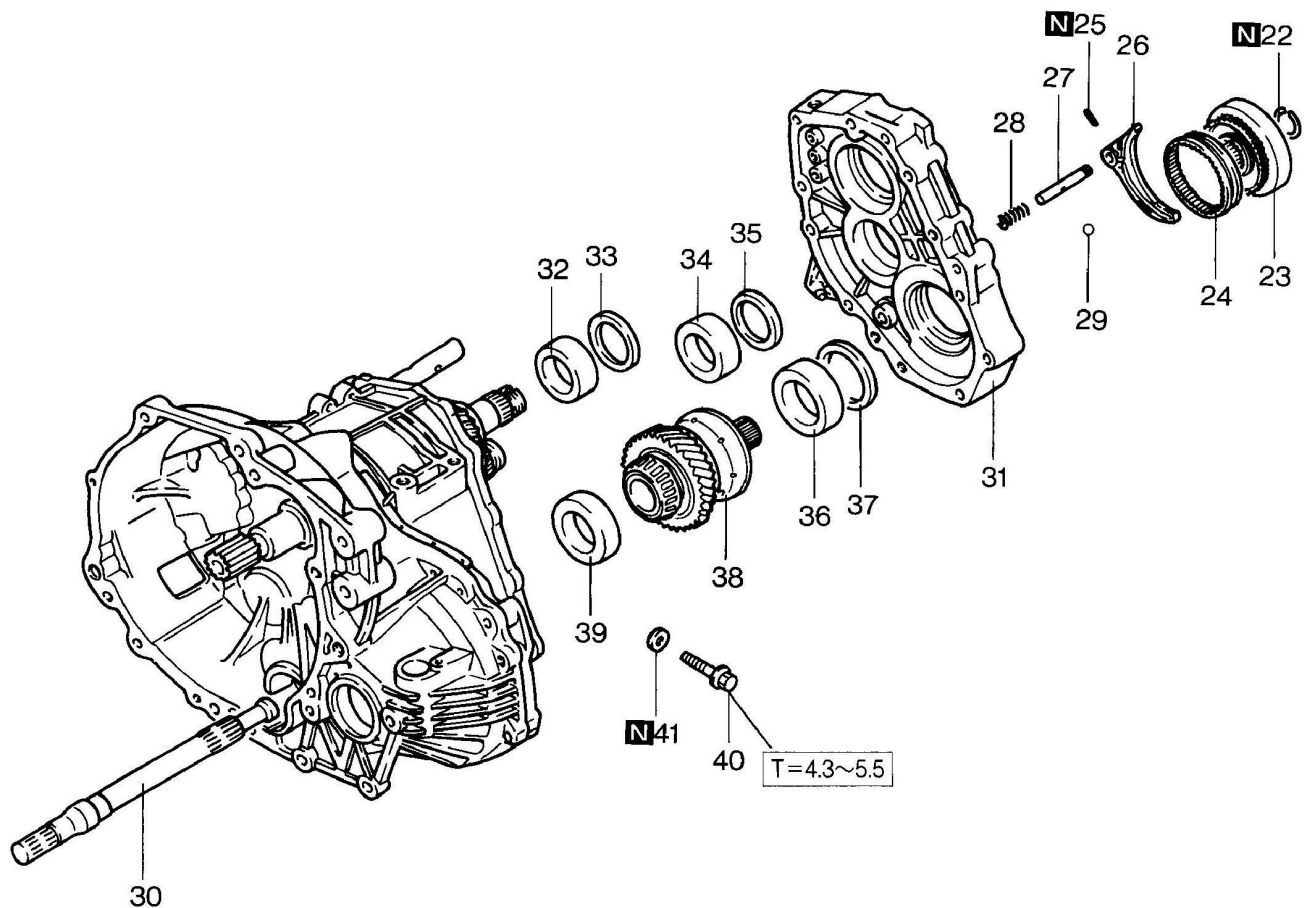
分解手順 <KM221>

- ◆◆◆◆22. スナップ リング
- ◆◆ 23. ビスカス カップ リング
- 24. クラッチ スリーブ
- ◆◆◆◆25. スプリング ピン
- 26. ビスカス ロック シフト フォーク
- 27. シフト ロッド
- 28. スプリング
- ◆◆29. スチール ボール
- 30. センタ シャフト
- ◆◆◆31. トランスミッション ケース アダプタ
- 32. _____
- 33. _____
- 34. アウタ レース
- ◆◆◆35. スペーサ

- 36. アウタ レース
- ◆◆◆37. スペーサ
- 38. センタ ディアレンシャル
- ◆◆ 39. アウタ レース
- ◆◆◆40. リバース アイドラ ギヤ シャフト ボルト
- 41. ガスケット

備考：

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (4)Nマークのついた部品は再使用しないこと。
- (5)Tは締付けトルク(kgm)を示す。
- (6)——は該当部品なしを示す。



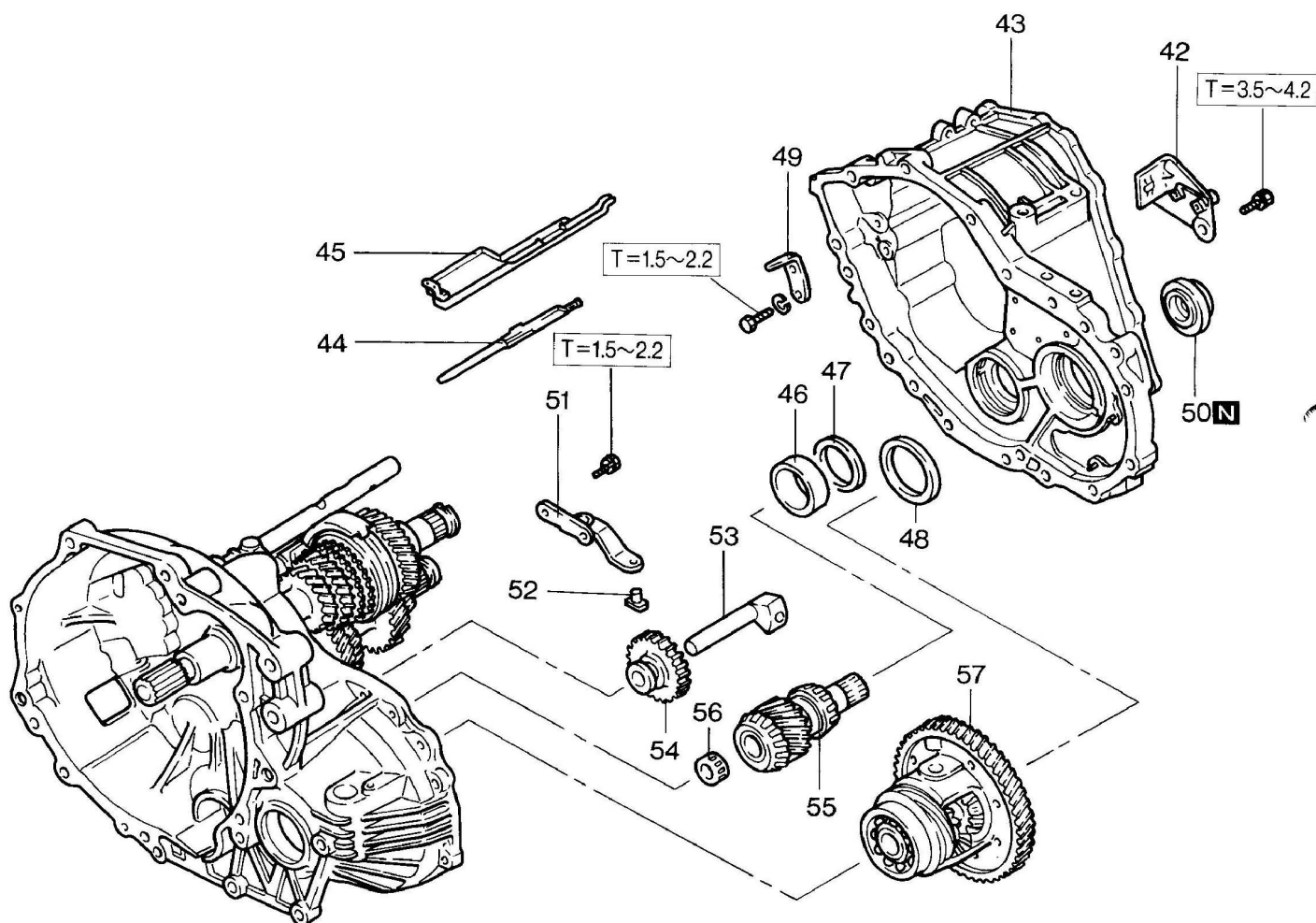
分解手順 <KM225>

- ◆◆◆22. スナップ リング
- ◆◆ 23. ビスカス カップ リング
- 24. クラッチ スリーブ
- ◆◆◆25. スプリング ピン
- 26. ビスカス ロック シフト フォーク
- 27. シフト ロッド
- 28. スプリング
- ◆◆29. スチール ボール
- 30. センタ シャフト
- ◆◆31. トランスミッション ケース アダプタ
- 32. アウタ レース
- ◆◆33. スペーサ
- 34. アウタ レース

- ◆◆35. スペーサ
- 36. アウタ レース
- ◆◆37. スペーサ
- 38. センタ ディファレンシャル
- ◆◆ 39. アウタ レース
- ◆◆40. リバース アイドラ ギヤ シャフト ボルト
- 41. ガスケット

備考：

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (4)Nマークのついた部品は再使用しないこと。
- (5)Tは締付けトルク(kgm)を示す。



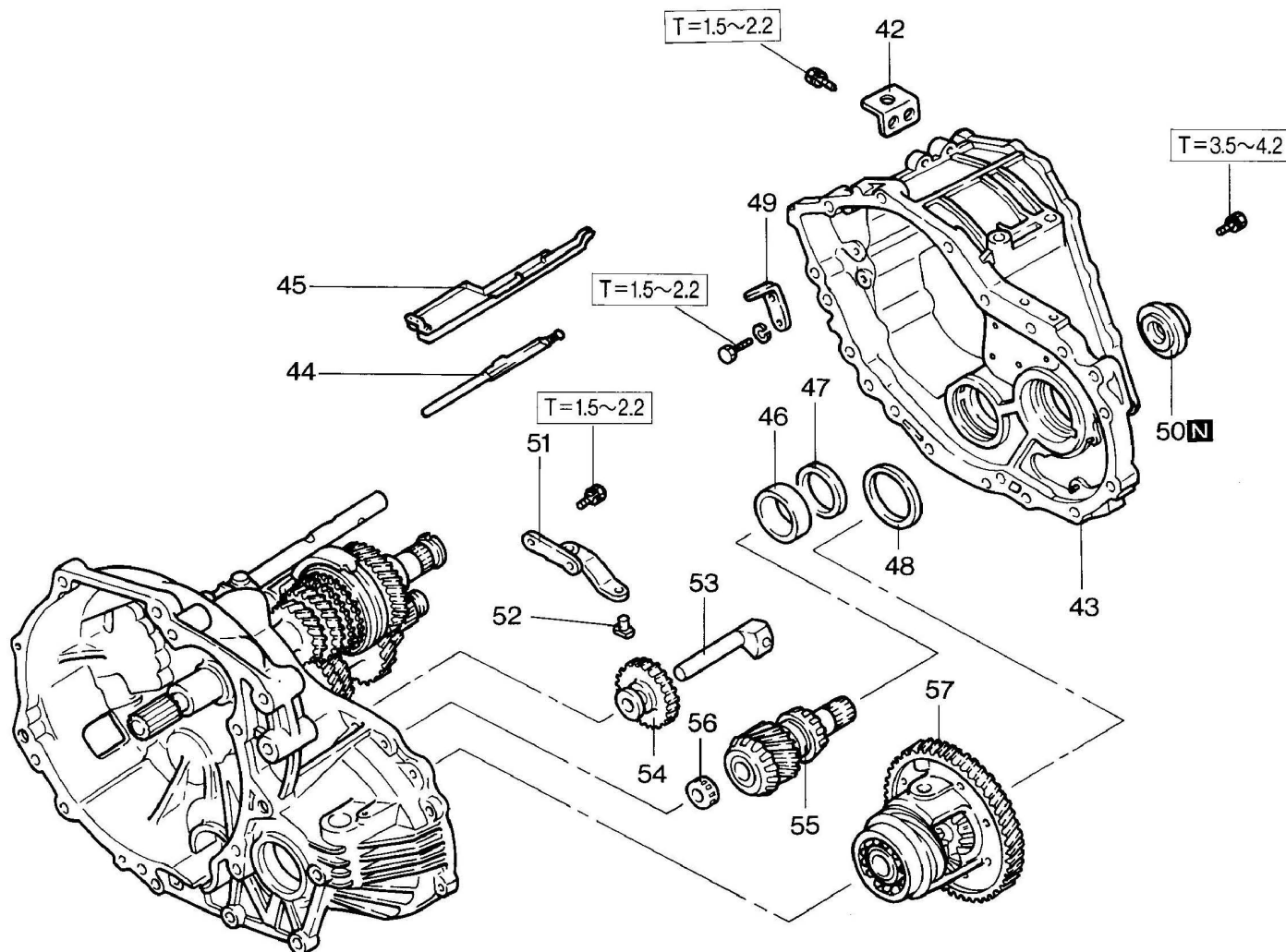
分解手順 <KM221>

- 42. クラッチ オイルラインブラケット
- 43. トランスミッションケース
- 44. オイル ガイド
- 45. オイル ガイド
- 46. アウタ レース
- 47. スペーサ
- 48. スペーサ
- 49. ストップ ブラケット
- 50. オイル シール
- 51. リバース シフト レバー Ass'y
- 52. リバース シフト レバー シュー
- 53. リバース シフト レバー シャフト

- 54. リバース アイドラ ギヤ
- 55. フロント アウト プット シャフト Ass'y
- 56. ニードル ベアリング
- 57. フロント ディファレンシャル

備考：

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (3)Nマークのついた部品は再使用しないこと。
- (4)T は締付けトルク (kgm) を示す。



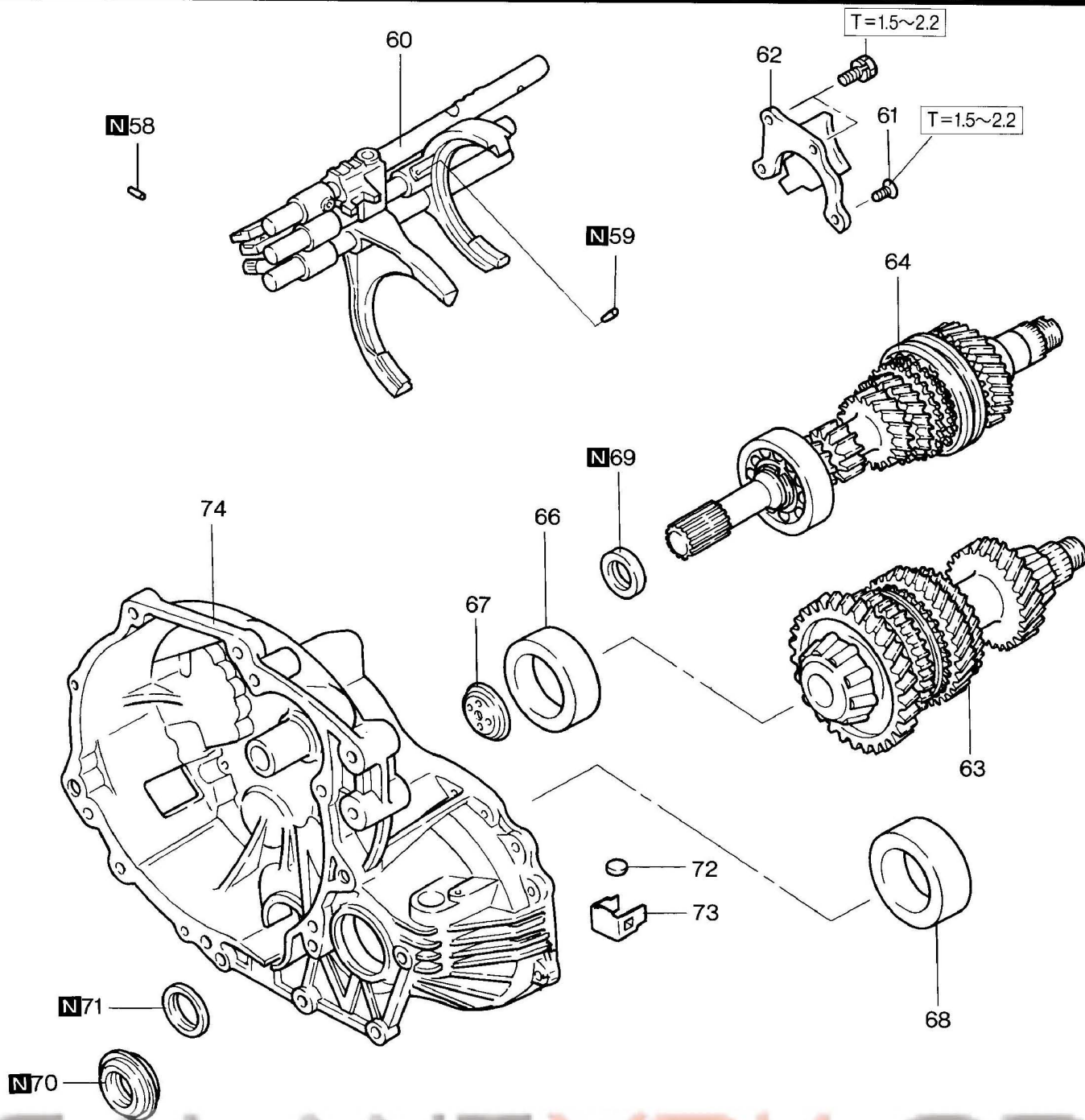
分解手順 <KM225>

- 42. クラッチ オイル ライン ブラケット
- ◆◆43. トランスミッション ケース
- ◆◆44. オイル ガイド
- ◆◆45. オイル ガイド
- 46. アウタ レース
- ◆◆47. スペーサ
- ◆◆48. スペーサ
- 49. ストッパ ブラケット
- ◆◆50. オイル シール
- 51. リバース シフト レバー Ass'y
- 52. リバース シフト レバー シュー
- 53. リバース アイドラ ギヤ シャフト

- 54. リバース アイドラ ギヤ
- 55. フロント アウトプット シャフト
- 56. ニードル ベアリング
- 57. フロント ディファレンシャル

備考：

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (3)Nマークのついた部品は再使用しないこと。
- (4)Tは締付けトルク(kgm)を示す。



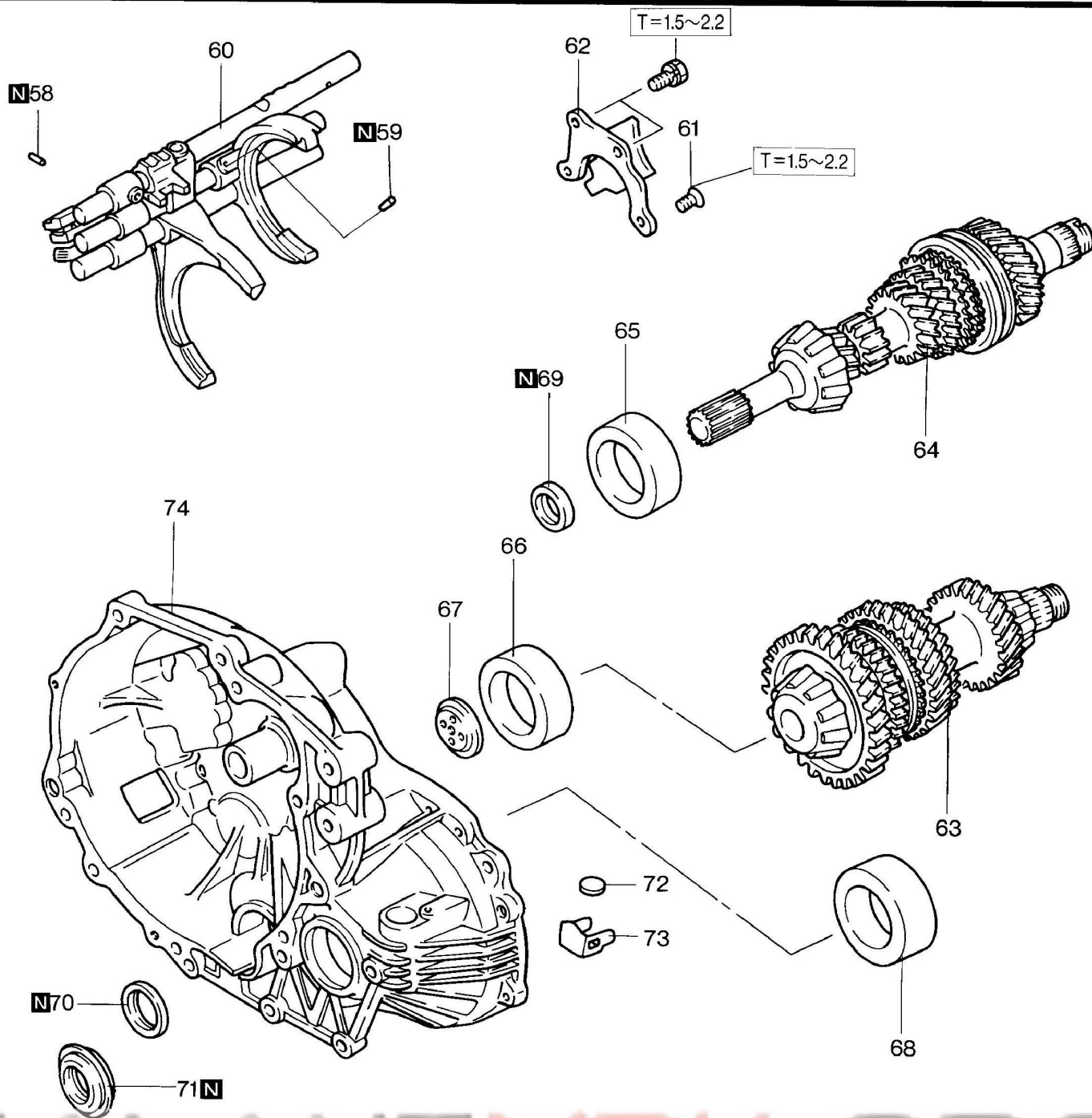
分解手順 <KM221>

- ◆◆◆◆58. スプリング ピン
- ◆◆◆◆59. スプリング ピン
- ◆◆◆◆60. シフト レール Ass'y
- ◆◆61. ボルト
- 62. ベアリング リテーナ
- ◆◆◆◆63. インタメディエート ギヤ Ass'y
- ◆◆◆◆64. インプット シャフト Ass'y
- 65. _____
- ◆◆ 66. アウタ レース
- 67. オイル ガイド
- ◆◆ 68. アウタ レース
- ◆◆◆◆69. オイル シール

- ◆◆◆◆70. オイル シール
- ◆◆◆◆71. オイル シール
- ◆◆72. マグネット
- ◆◆73. マグネット ホルダ
- 74. クラッチ ハウジング Ass'y

備考：

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (4)Nマークのついた部品は再使用しないこと。
- (5)Tは締付けトルク(kgm)を示す。
- (6)——は、該当部品なしを示す。



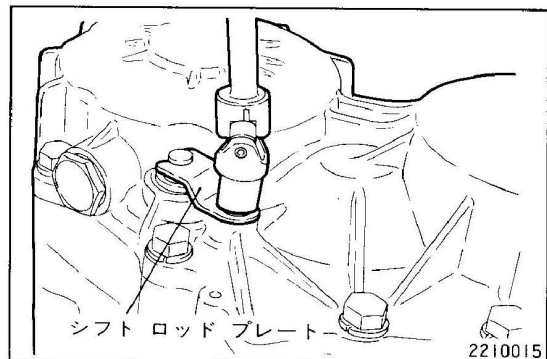
分解手順 <KM225>

- ◆◆◆◆58. スプリング ピン
- ◆◆◆◆59. スプリング ピン
- ◆◆◆◆60. シフト レール Ass'y
- ◆◆61. ボルト
- 62. ベ어링 リテーナ
- ◆◆◆◆63. インタメディアート ギヤ Ass'y
- ◆◆◆◆64. インプット シャフト Ass'y
- ◆◆ 65. アウタ レース
- ◆◆ 66. アウタ レース
- 67. オイル ガイド
- ◆◆ 68. アウタ レース
- ◆◆◆69. オイル シール

- ◆◆◆70. オイル シール
- ◆◆◆71. オイル シール
- ◆◆72. マグネット
- ◆◆73. マグネット ホルダ
- 74. クラッチハウジング Ass'y

備考：

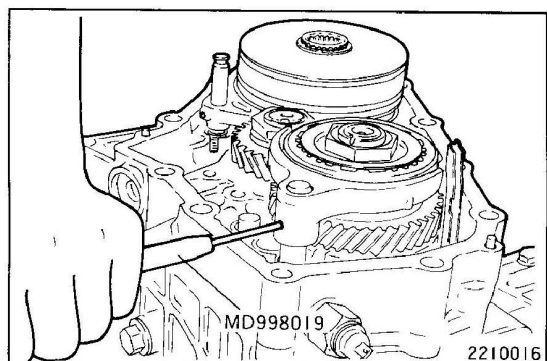
- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (4)Nマークのついた部品は再使用しないこと。
- (5)Tは締付けトルク(kgm)を示す。



■分解の要点

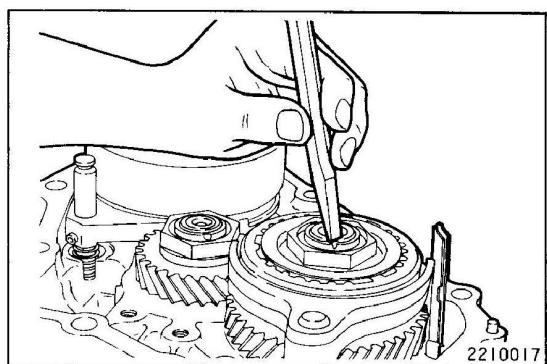
1. シフト ロッド プレートの取外し

(1)シフト ロッド プレートを取外す。



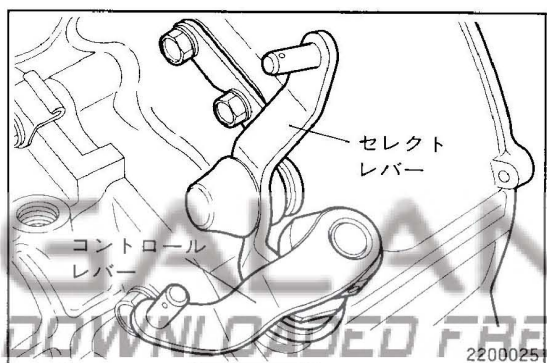
12. スプリング ピンの取外し

(1)特殊工具又はピン パンチを使用してスプリング ピンを打抜く。

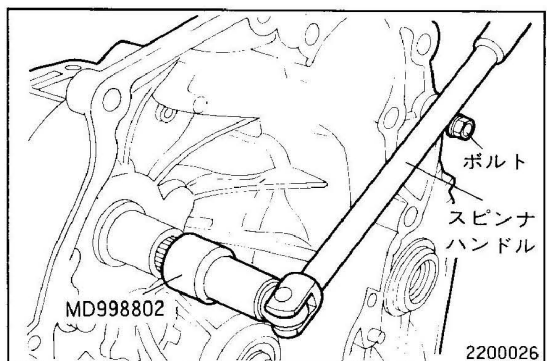


13. 14. ロック ナットの取外し

(1)インプット シャフト及びインタメディエート ギヤのロック ナットの回り止めをおこす。

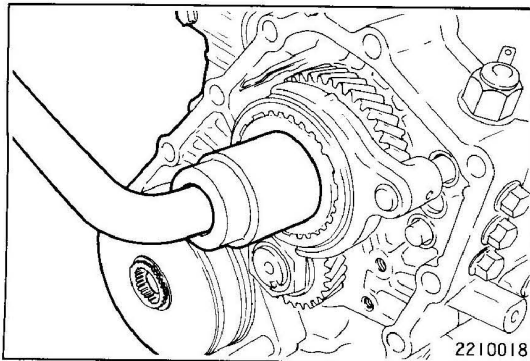


(2)コントロール レバー及びセレクト レバーを操作し、リバースにシフトする。

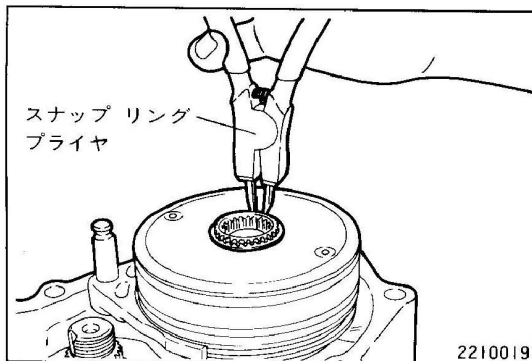


(3)特殊工具をインプット シャフトに取付ける。

(4)スピナ ハンドル及びボルト (10mm) を取付ける。

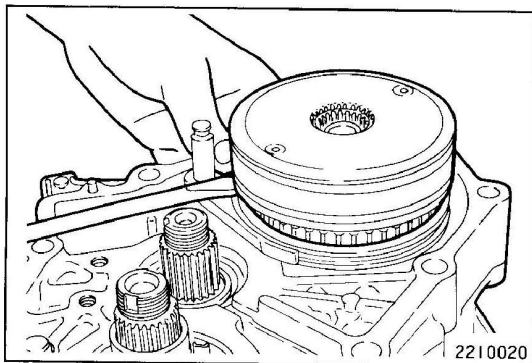


(5)ロック ナットを取外す。



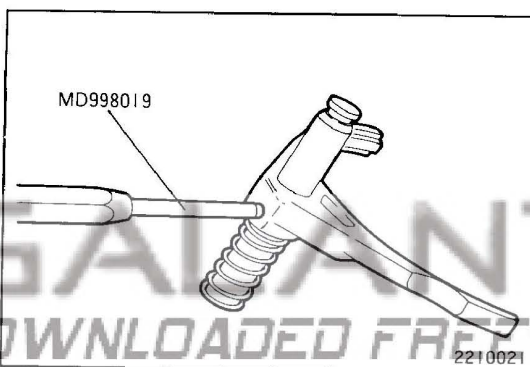
22. スナップ リングの取外し

(1)スナップ リング プライヤを使用して、ビスカス カップ リングのスナップ リングを取外す。



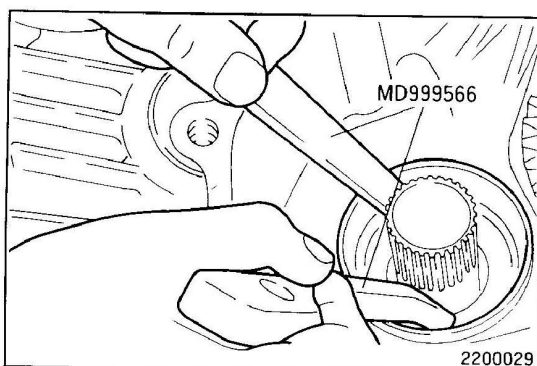
23. ビスカス カップリングの取外し

(1)⊖ドライバ等を使用して、少しずつこじりながら、ビスカス カップリングを取外す。



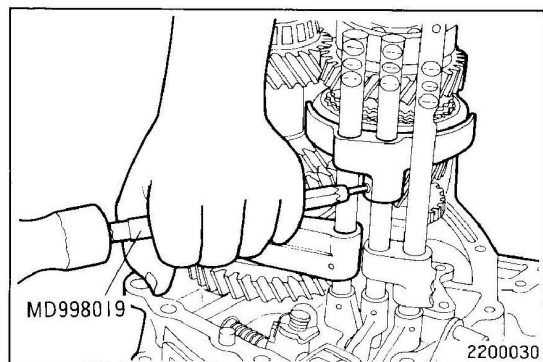
25. スプリング ピンの取外し

(1)特殊工具又はピン パンチを使用して、スプリング ピンを打抜く。



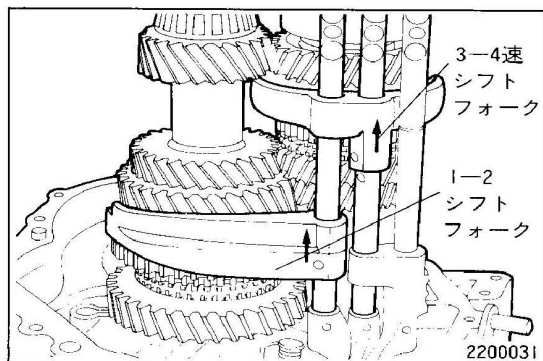
39. アウタ レースの取外し

(1)特殊工具を使用して、アウタ レースを抜き取る。



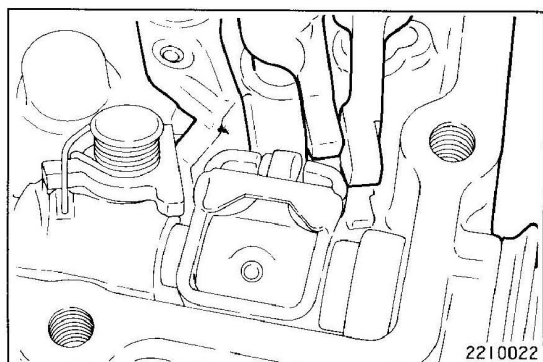
58. 59. スプリング ピンの取外し

- (1)特殊工具又はピン パンチを使用して、スプリング ピンを打抜く。

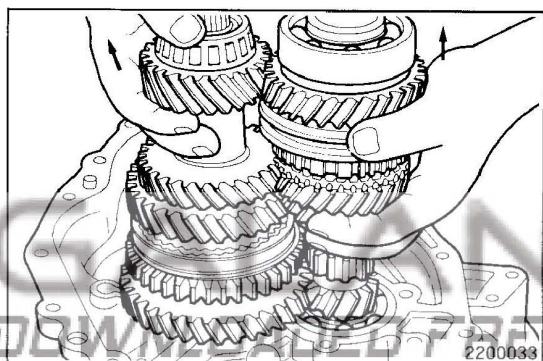


60. シフト レール Ass'yの取外し

- (1)1-2速シフト フォークを2速にシフトする。
(2)3-4速シフト フォークを4速にシフトする。



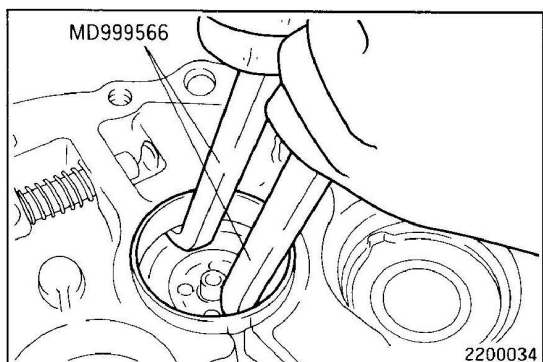
- (3)図のようにして、インタ ロック プレート及びコントロール フィンガをよけシフト レール Ass'yを抜取る。



63. インタメディエート ギヤ Ass'y／

64. インプット シャフト Ass'yの取外し

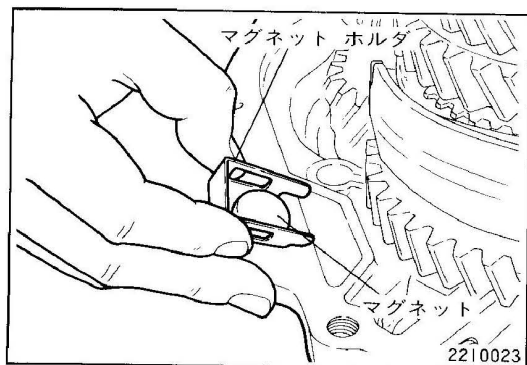
- (1)インプット シャフト Ass'yを引き上げインタメディエート ギヤ Ass'yを抜取る。



65. アウタ レース<KM225>／

66. 68. アウタ レース<KM221, KM225>の取外し

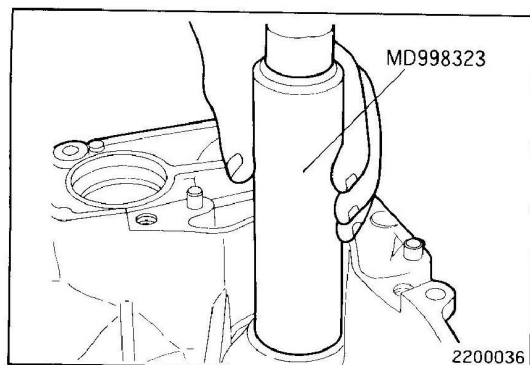
- (1)特殊工具を使用して、アウタ レースを抜き取る。



■組立の要点

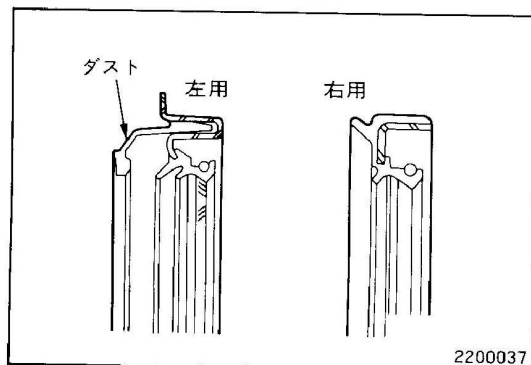
71. マグネット ホルダ / 70. マグネットの取付け

- (1)組付方向に注意して、マグネット及びマグネット ホルダを組付ける。



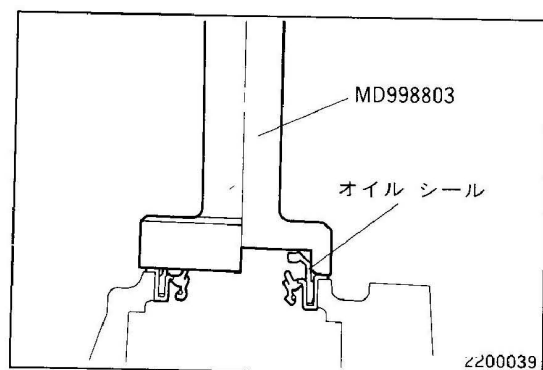
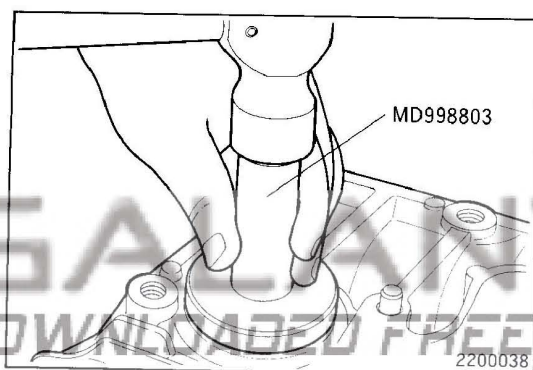
71. オイル シールの取付け

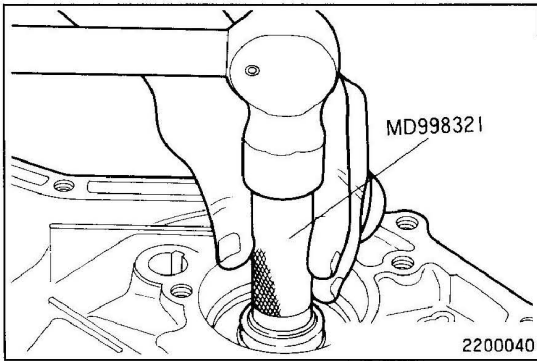
- (1)特殊工具を使用してリヤ アウトプット シャフト オイル シールを取付ける。



70. オイル シールの取付け

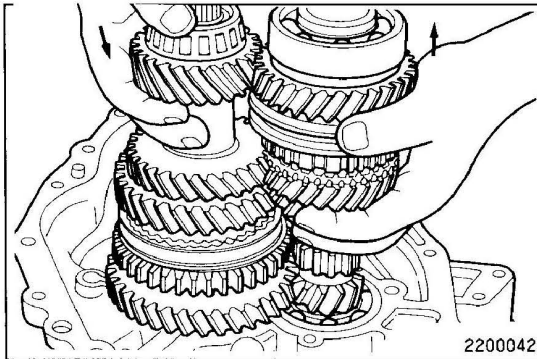
- (1)左右ドライブ シャフト オイル シールを間違えないよう特殊工具を使用して取付ける。





69. オイル シールの取付け

- (1)特殊工具を使用してインプット シャフト フロント オイル シールを取付ける。



64. インプット シャフト Ass'y／

63. インタメディエート ギヤ Ass'yの取付け

- (1)インプット シャフト Ass'yを引き上げながら、インタメディエート ギヤ Ass'yと同時に取付ける。

61. ボルトの取付け

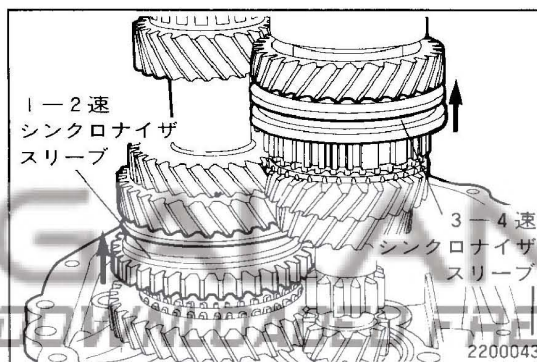
- (1)ねじ先端約 5 mmにシール剤を塗布し規定トルクで締付ける。

シール剤

銘柄：スリーボンド1303

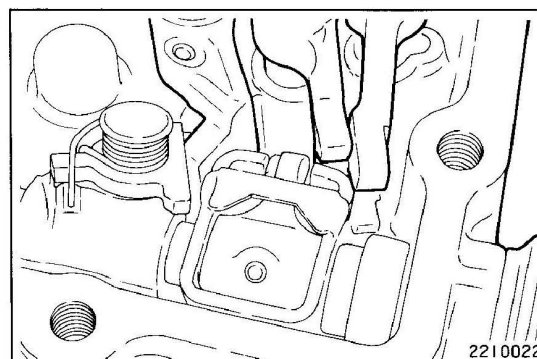
注 意

- ・皿部には付着せぬこと。

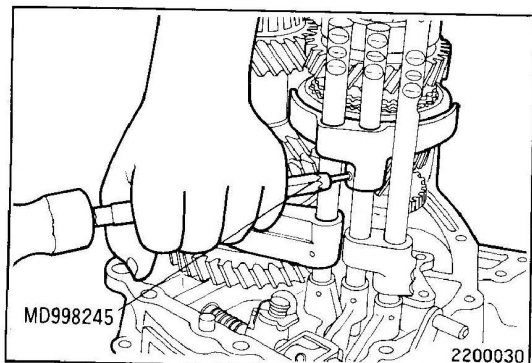


60. シフト レール Ass'yの取付け

- (1)1-2速シンクロナイザ スリーブを 2 速にシフトする。
(2)3-4速シンクロナイザ スリーブを 4 速にシフトする。
(3)各シフト フォークを各スリーブに組付ける。



- (4)シフト レールを回しシフト ラグがストッパ プレートに
当たらないようにシフト レールを組付ける。
(5)シフト レールを回しシフト ラグをかみ合す。

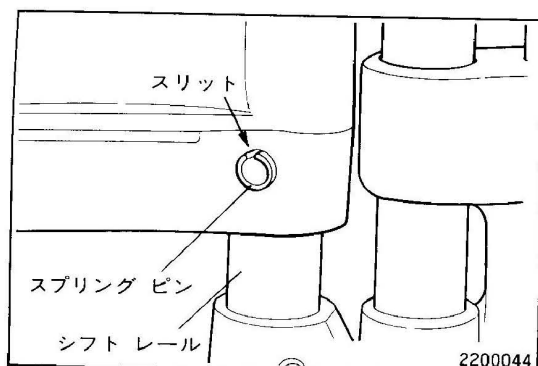


59. 58. スプリング ピンの取付け

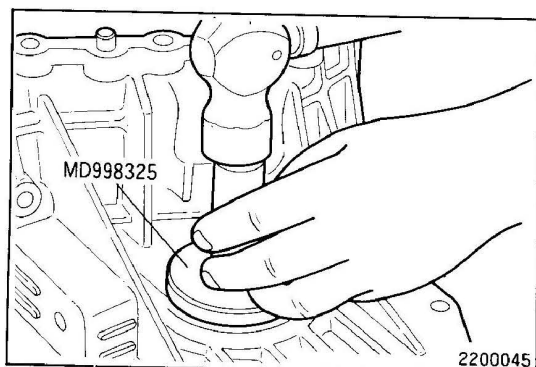
(1)特殊工具又はピン パンチを使用してスプリング ピンを打込む。

注 意

・スプリング ピンは再使用してはならない。

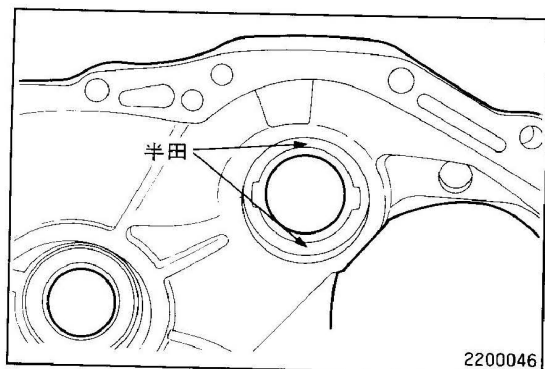
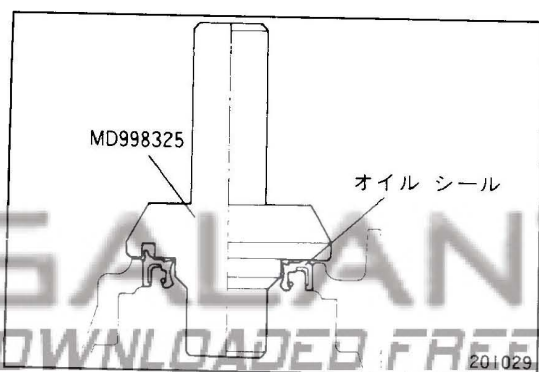


(2)スプリング ピンはスリットがシフト レールの軸心方向と平行になるように打込む。



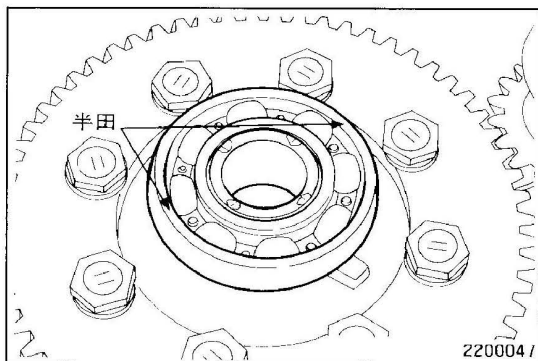
50. オイル シールの取付け

(1)特殊工具を使用して、ドライブ シャフト オイル シールを取付ける。



48. 47. スペーサの取付け

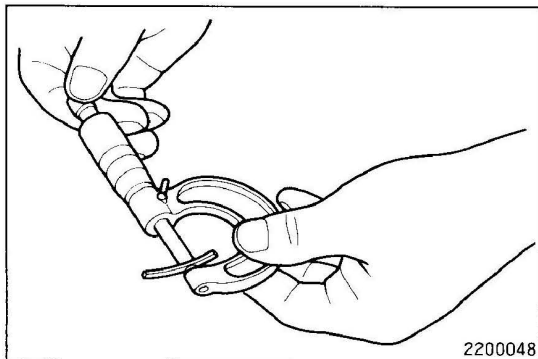
(1)トランスミッション ケースの図の位置に約10mm, 直径 3 mm の半田を置き各アウト レースを組付ける。



(2)ベアリング アウタ レースの図の位置に長さ約10mm, 直径 3 mmの半田を置く。

(3)トランスミッション ケースを取付け, ボルトを規定トルクで締付ける。

(4)トランスミッション ケースを取外す。



(5)押しつぶされた半田の厚さをマイクロメータで計測し, エンド プレーが標準値になる厚さのスペーサを選択し組付ける。

標準値:

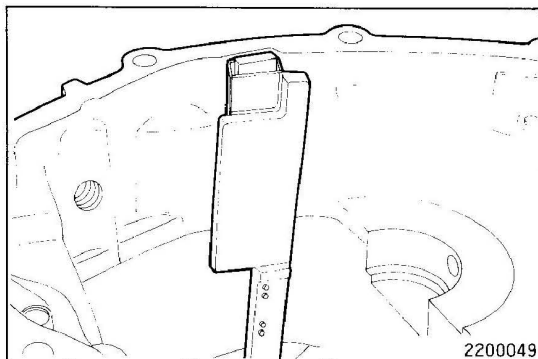
フロント アウト プット シャフト

ベアリング プレロード:

0.08 (タイト) — 0.13 (タイト) mm

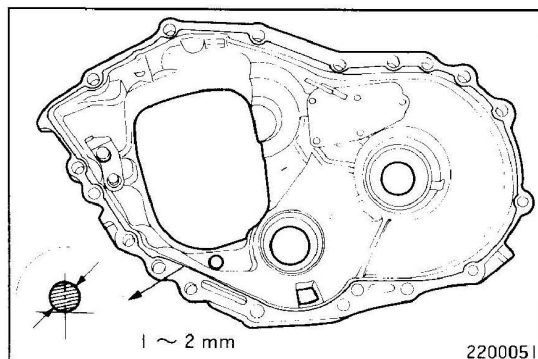
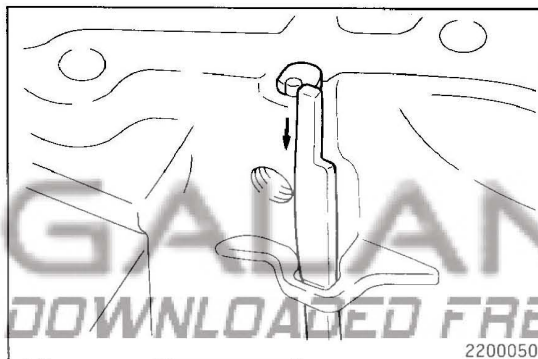
フロント ディファレンシャル ケース エンドプレー:

0.05 (ルーズ) — 0.17 (ルーズ) mm



45. 44. オイル ガイドの取付け

(1)トランスミッション ケースにオイル ガイドを取付ける。



43. トランスミッション ケースの取付け

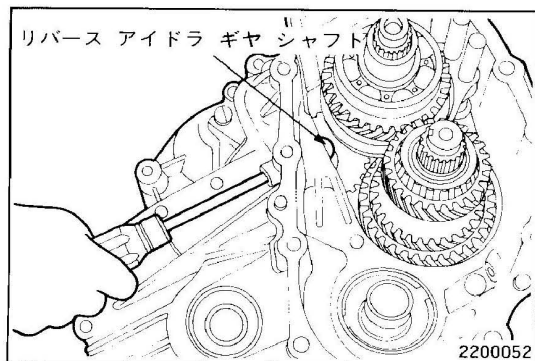
(1)トランスミッション ケースのクラッチ ハウジング側にシール剤 (液状ガスケット) を塗布する。

シール剤

銘柄: スリーボンド TB1216

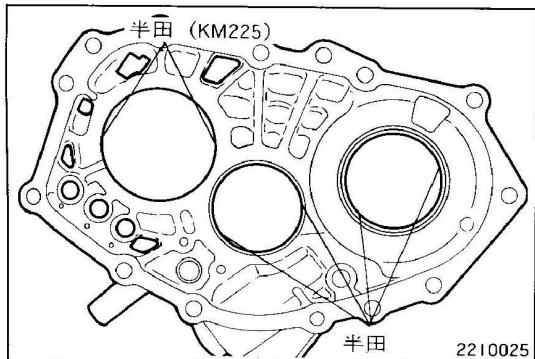
注 意

- ・シール剤が切れたり, 多すぎたりしないよう均一に絞ります。



40. リバース アイドラ ギヤ シャフト ボルトの取付け

- (1) ⊕ドライバ等（軸径 8 mm）を使用してセンターをだす。
- (2) リバース アイドラ ギヤ シャフト ボルトを規定トルクで締付ける。



37. 35. スペーサ<KM221, KM225>/

33. スペーサ<KM225>の取付け

- (1) トランスミッション ケース アダプタ Ass'yの図の位置に長さ約10mm, 直径 3 mmの半田を置き各アウト レースを組付ける。
- (2) トランスミッション ケース アダプタ Ass'yとリヤカバーを取付け, ボルトを規定トルクで締付ける。
- (3) トランスミッション ケース アダプタ Ass'yとリヤカバーを取外す。
- (4) 各アウト レースを取外し半田を取外す。押しつぶされた半田の厚さをマイクロ メータで計測し, エンド プレーが標準値になる厚さのスペーサを選択し組付ける。

標準値：

インプット シャフト リヤ ベアリング プレロード：

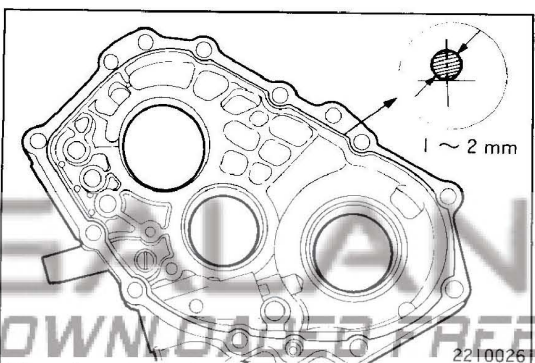
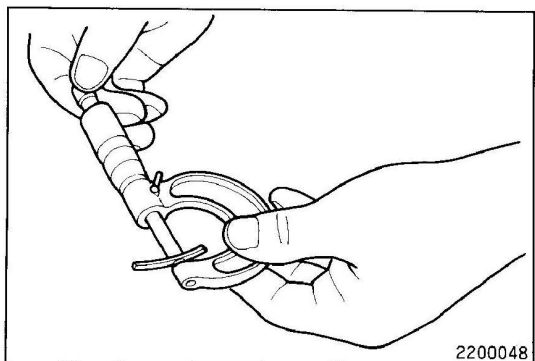
0—0.15 (ルーズ) —KM225

インタメディエート シャフト ベアリング プレロード：

0.08 (タイト)—0.13 (タイト)—KM221, KM225

センタ ディファレンシャル ケース プレロード：

0.08 (タイト)—0.13 (タイト)—KM221, KM225



31. トランスミッション ケース アダプタ Ass'yの取付け

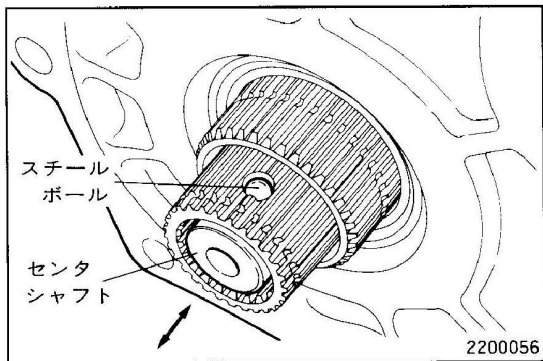
- (1) トランスミッション ケース アダプタ Ass'yのトランスミッション ケース側にシール剤（液状ガスケット）を塗布する。

シール剤

銘柄：スリーボンド TB1216

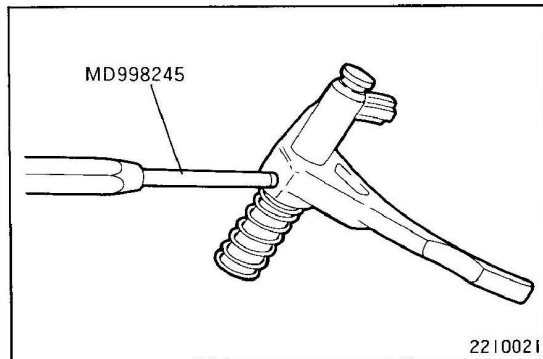
注意

- ・シール剤が切れたり, 多すぎたりしないよう均一に絞りだすこと。



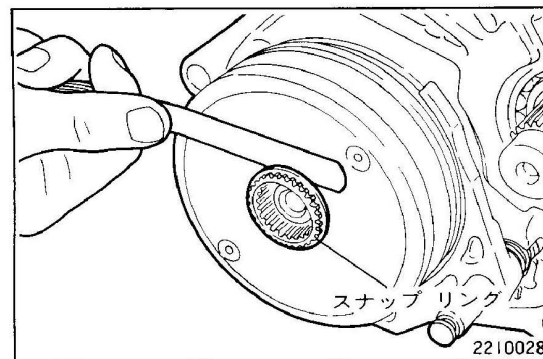
29. スチール ボールの取付け

- (1) センタ シャフトを動かしスチール ボールをセンタ シャフトの溝に確実に入れる。



25. スプリング ピンの取付け

- (1) 特殊工具又はピン パンチを使用して、スプリング ピンを打込む。
- (2) スプリング ピンは、スリットがシフト レールの軸心方向と平行になるように打込む。

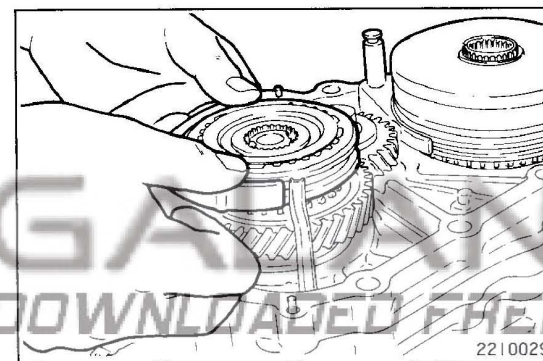


22. スナップ リングの取付け

- (1) ビスカス カップ リングのエンド プレーが標準値になるようにスナップ リングを選んで取付ける。

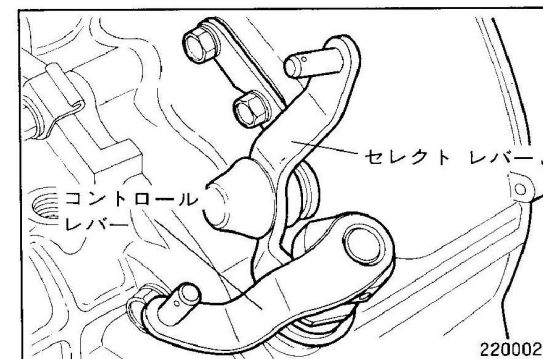
標準値：

ビスカス カップ リング エンド プレー：
0.1 (ルーズ) — 0.26 (ルーズ)



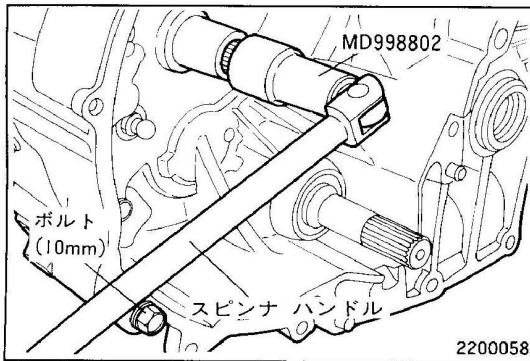
17. シフト フォーク/16. 5 速シンクロ ナイザ Ass'yの取付け

- (1) 5 速シフト フォークと 5 速シンクロ ナイザ Ass'yを組付け、同時に取付ける。



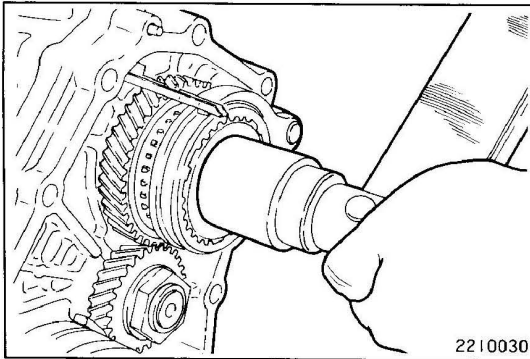
15. 14. ロック ナットの締付け

- (1) コントロール レバー及びセレクト レバーを操作し、リバースにシフトする。

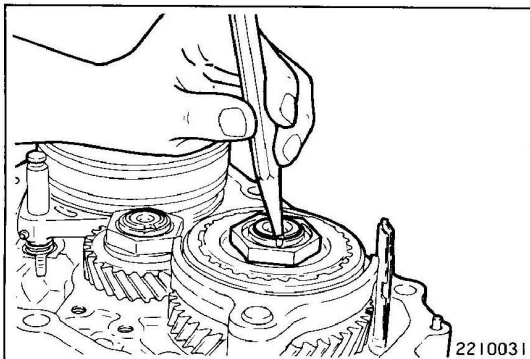


(2)特殊工具をインプット シャフトに取付ける。

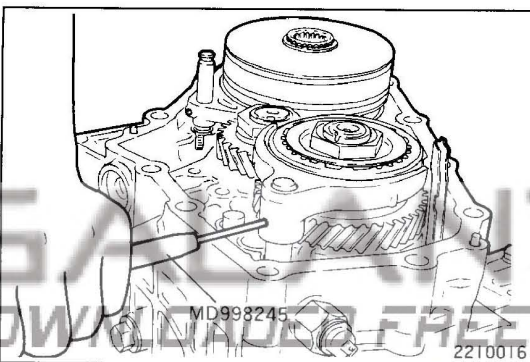
(3)スピンナ ハンドル及びボルトを取付ける。



(4)ロック ナットを規定トルクで締付け後、完全にゆるめて再度規定トルクで締付ける。



(5)ポンチを使用してロック ナットの回り止めをする。(インプット シャフトのロック ナットは2箇所、インタメディエート ギヤのロック ナットは1箇所)



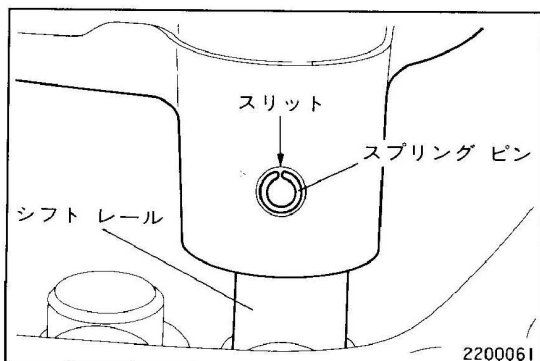
13. スプリング ピンの取付け

(1)特殊工具又はピン パンチを使用してスプリング ピンを打込む。

(2)スプリング ピンは、スリットがシフト レールの軸心方向と平行になるよう打込む。

注 意

・スプリング ピンは再使用してはならない。

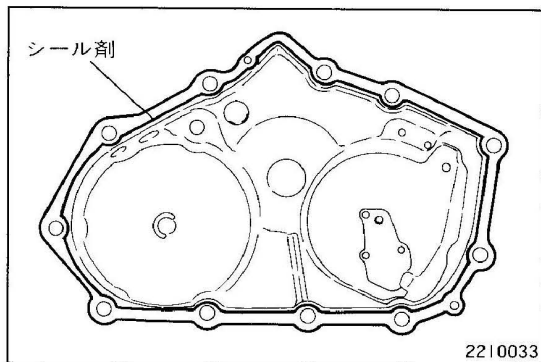


12. エア ブリーザの取付け

- (1)エア ブリーザの取付け部にシール剤を塗り、クラッチ ハウジングに取付ける。

シール剤

銘柄：スリーボンド1501



3. リヤ カバーの取付け

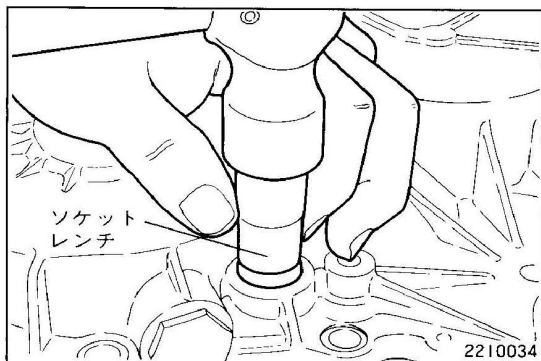
- (1)リヤ カバーにシール剤を塗布する。

シール剤

銘柄：スリーボンド TB1216

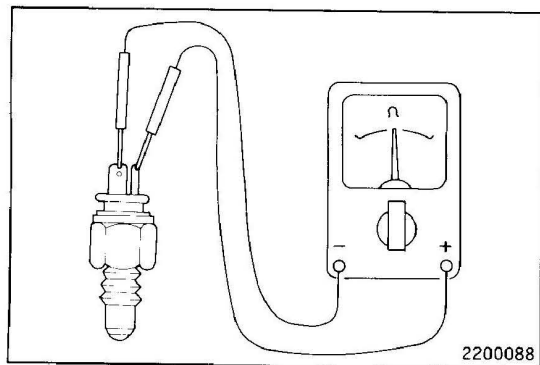
注 意

- ・シール剤が切れたり、多すぎたりしないよう均一に絞りますこと。



2. オイル シールの取付け

- (1)ソケット レンチ等を使用して、リヤ カバーのオイル シールを取付ける。



バックアップ ランプ スイッチ

■点 検

- (1)スイッチを作動させ、テストで導通を点検する。導通のない場合はバックアップ ランプ スイッチを交換する。

スピード メータ ドリブン ギヤ Ass'y

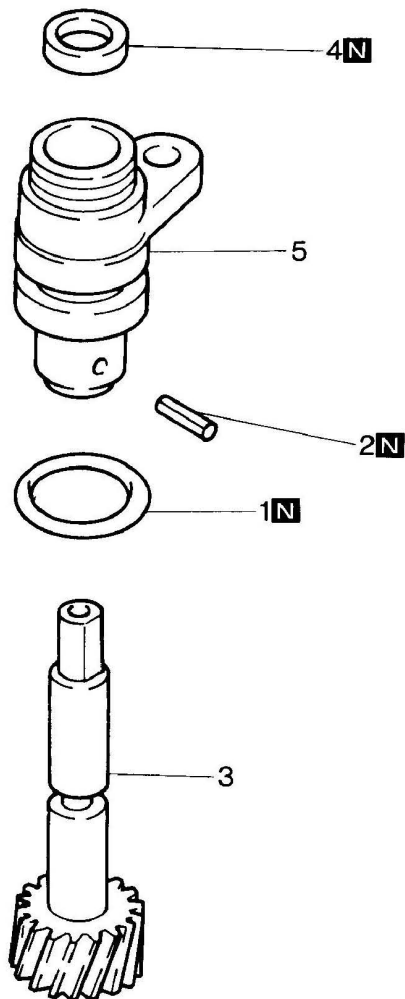
■分解・組立

分解手順

1. O-リング
- ◆◆ 2. スプリング ピン
- ◆◆ 3. スピード メータ ドリブン ギヤ
4. オイル シール
5. スリーブ

備考：

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (3)Nマークのついた部品は再使用しないこと。



201078

■組立の要点

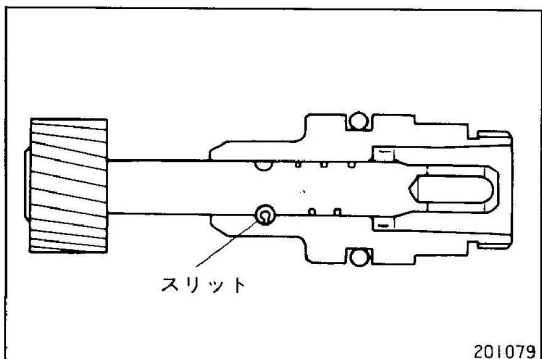
3. スピード メータ ドリブン ギヤの取付け

- (1)スピード メータ ドリブン ギヤのシャフトにギヤ オイルを少量塗布して挿入する。

GALANTVR4.ORG
DOWNLOADED FREE FROM WWW.GALANTVR4.ORG

2. スプリング ピンの取付け

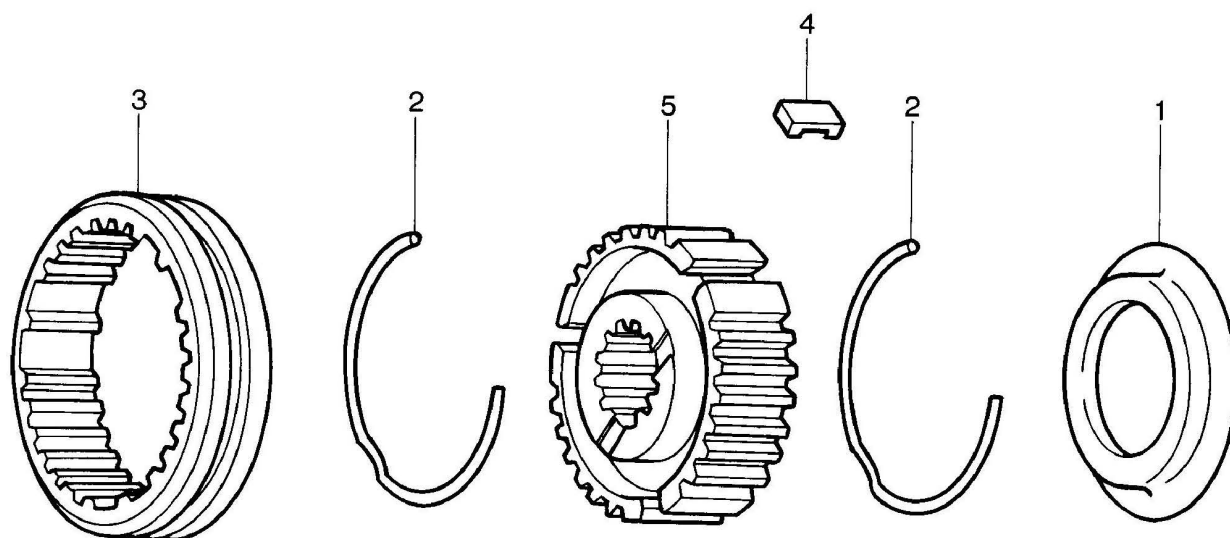
- (1)スプリング ピンはスリットがギヤ シャフトと接しない方向に打込む。



201079

5 速シンクロ ナイザ Ass'y

■分解・組立



分解手順

1. ストップ プレート
- ◆◆2. シンクロナイザ スプリング
- ◆◆3. シンクロナイザ スリーブ
- ◆◆4. シンクロナイザ キー
- ◆◆5. シンクロナイザ ハブ

備考：

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。

201090

■点 検

1. シンクロナイザ スリーブ及びハブ

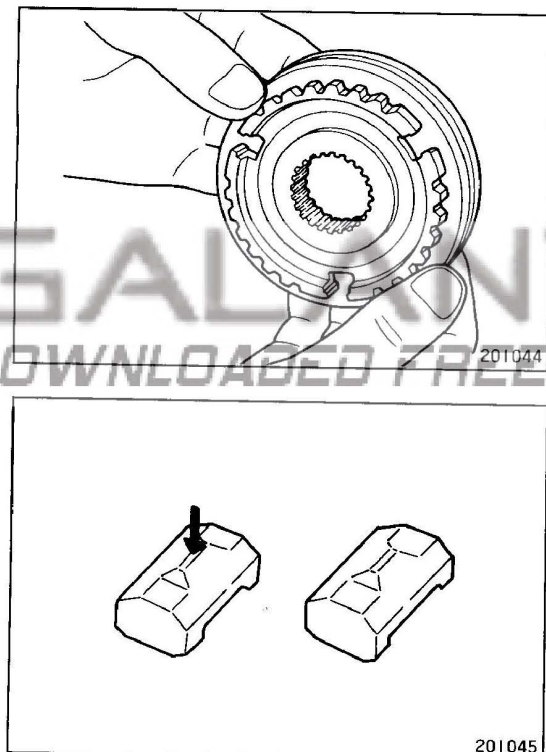
- (1)シンクロナイザ スリーブとハブを組合せてしゅう動させたとき、ひっかかりがなく、なめらかにしゅう動すること。
- (2)スリーブの内面の前後端の損傷がないこと。

備 考

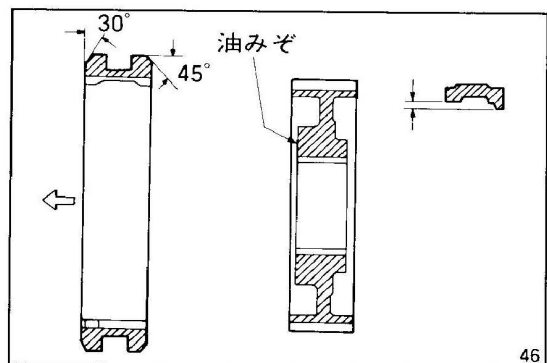
- ・交換する場合はシンクロナイザ ハブとスリーブをセットで交換する。

2. シンクロナイザ キー及びスプリング

- (1)シンクロナイザ キーの中央部突起部が摩耗していないこと。
- (2)スプリングの衰損、変形及び折損がないこと。



201045

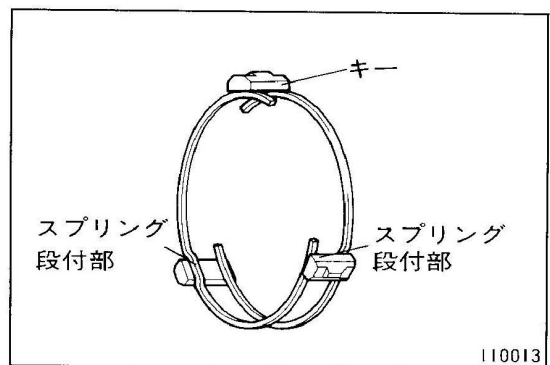


46

■組立の要点

5. シンクロナイズ ハブ／4. シンクロナイズ キー／3. シンクロナイズ スリーブの取付け

(1)シンクロナイズ ハブ,スリーブ及びキーは各々図のような向きになるように組立てる。



2. シンクロナイズ スプリングの取付け

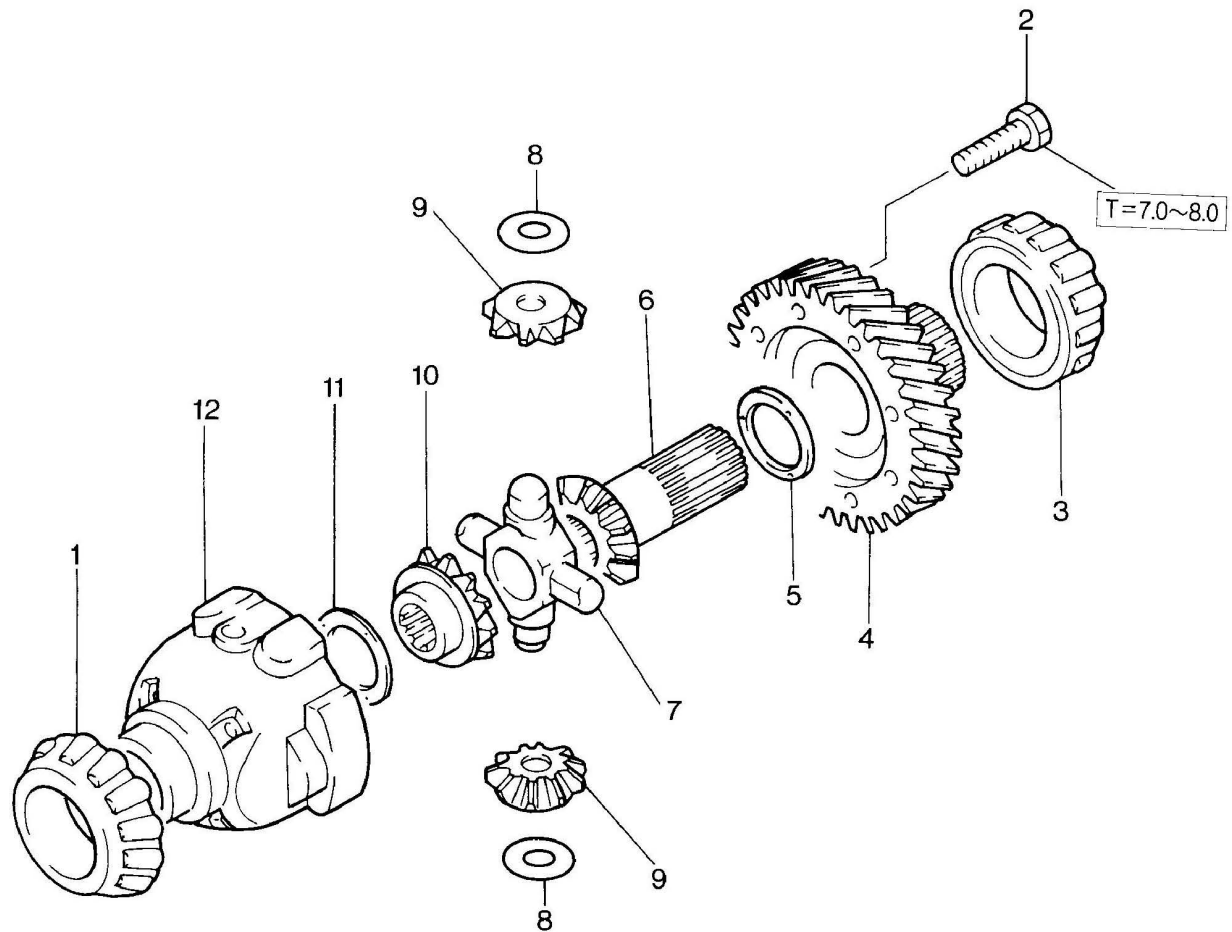
(1)シンクロナイズ スプリングの段付部がシンクロナイズ キーにのるように組付ける。

備考

- ・前後のスプリングの段付部が同一のキーにかからないよう組付ける。

センタ ディファレンシャル

■分解・組立



分解手順 <KM221>

- ◆◆◆◆ 1. テーパ ローラ ベアリング
- ◆◆ 2. ボルト
- ◆◆◆◆ 3. テーパ ローラ ベアリング
- 4. アウト プット ギヤ
- ◆◆ 5. スペーサ
- 6. サイド ギヤ
- 7. ピニオン シャフト
- 8. ワッシャ
- 9. ピニオン

- 10. サイド ギヤ
- ◆◆ 11. スペーサ
- 12. センタ ディファレンシャル ケース

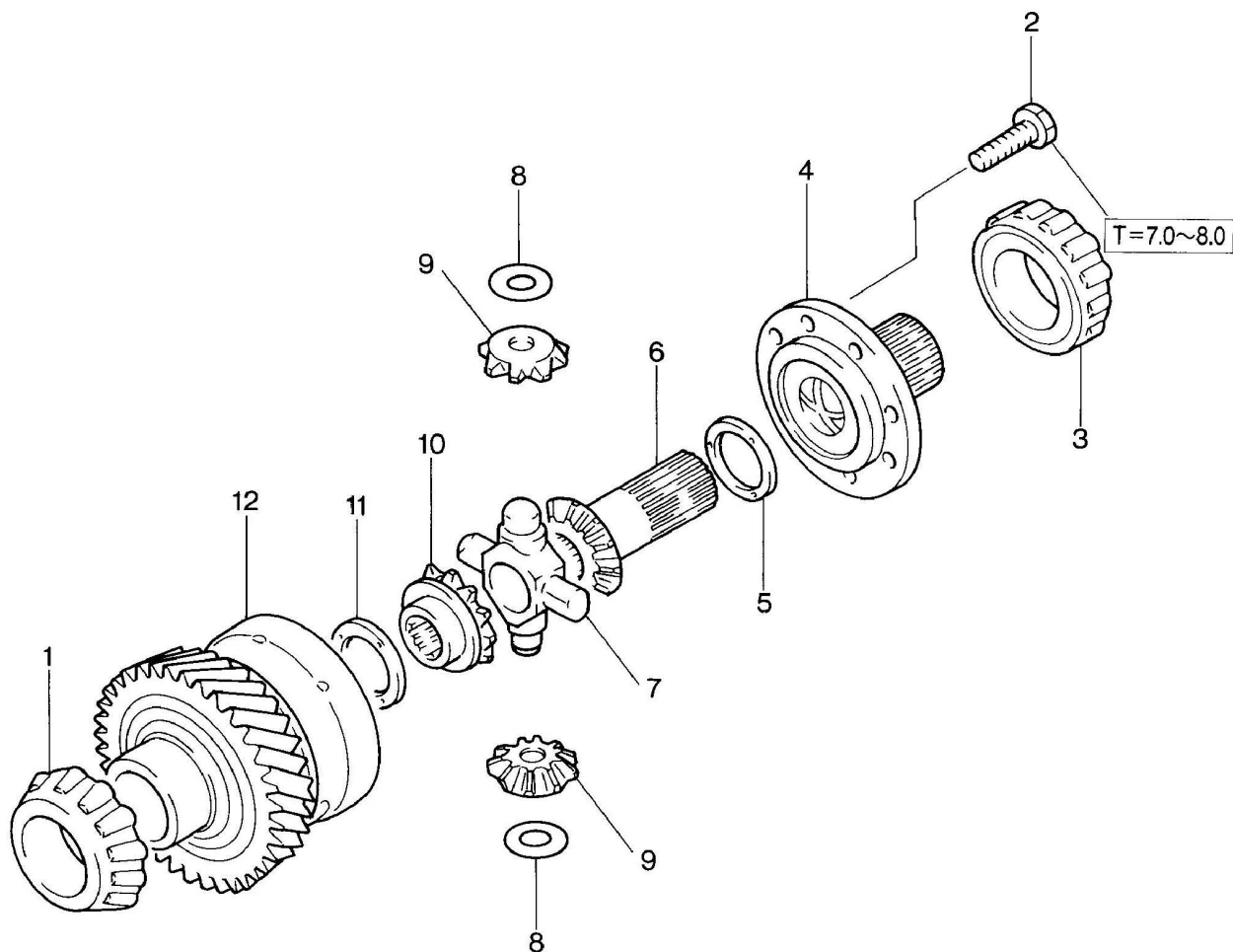
備考：

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (4)T は締付けトルク (kgm) を示す。

GALANTVR4.ORG
DOWNLOADED FREE FROM WWW.GALANTVR4.ORG

センタ ディファレンシャル

■分解・組立



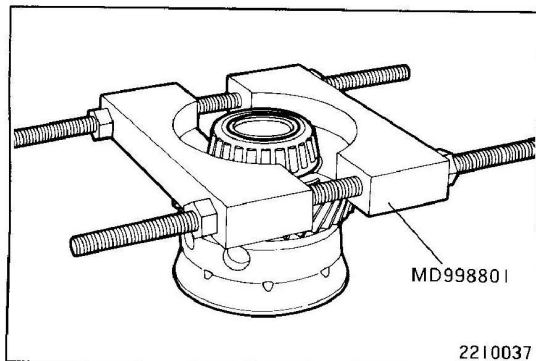
分解手順 <KM225>

- ◆◆◆◆ 1. テーパ ローラ ベアリング
- ◆◆ 2. ボルト
- ◆◆◆◆ 3. テーパ ローラ ベアリング
- 4. アウト プット プランジ
- ◆◆ 5. スペーサ
- 6. サイド ギヤ
- 7. ピニオン シャフト
- 8. ワッシャ
- 9. ピニオン

- 10. サイド ギヤ
- ◆◆ 11. スペーサ
- 12. センタ ディファレンシャル ケース

備考：

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (4)Tは締付けトルク(kgm)を示す。



■分解の要点

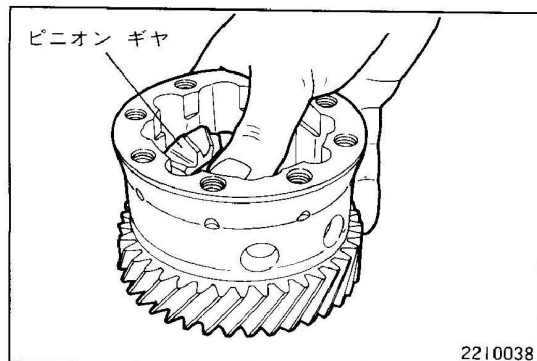
1. 3. テーパー ローラ ベアリングの取外し

(1)特殊工具を使用してテーパー ローラ ベアリングを抜き取る。

備考

(1)シャフトから取りはずしたベアリングは再使用してはならない。

(2)テーパー ローラ ベアリングのインナ レースとアウト レースはセットで交換する。



■組立の要点

11. 5. スペーサの取付け

(1)センタ ディファレンシャル ケースにスペーサ, サイド ギヤ, ピニオン ギヤ, ワッシャ及びピニオン シャフトを取付ける。

(2)ピニオン シャフトを押えながら, ピニオンギヤが軽く回る最大厚さのスペーサを選択し, 組付ける。

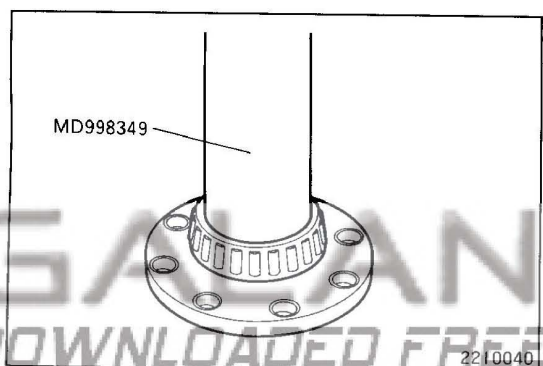
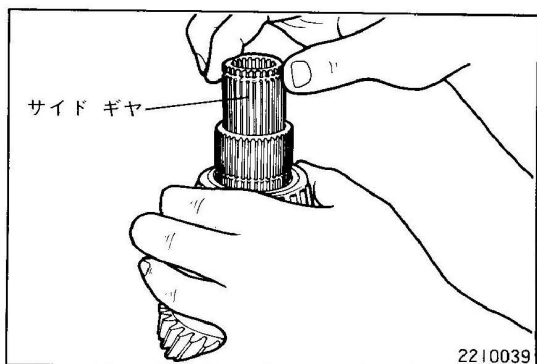
(3)サイド ギヤ, スペーサ及びアウト プット ギヤを取付け, ボルトを規定トルクで締付ける。

(4)サイド ギヤが軽く回る最大厚さのスペーサを選択し, 組付ける。

(5)両方のサイド ギヤが軽く回ることを確認する。

標準値 (参考値):

センタ ディファレンシャル ピニオン バック ラッシュ
0.025 (ルーズ) ~ 0.150 (ルーズ)



3. テーパー ローラ ベアリングの取付け

(1)特殊工具を使用してテーパー ローラ ベアリングを圧入する。

備考

・ベアリングを圧入するときはインナ レースのみを押すこと。

2. ボルトの取付け

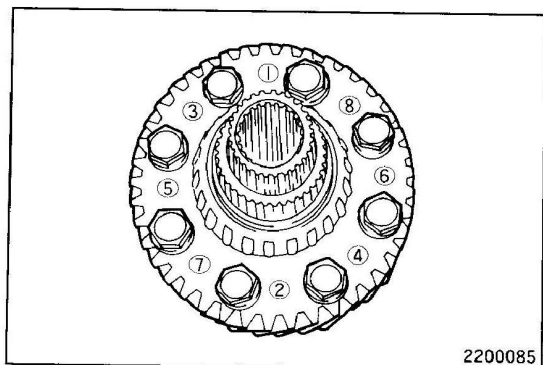
(1)ボルトのねじ部全体にシール剤を塗布したのち, すみやかに図に示す順序にしたがって規定トルクで締付ける。

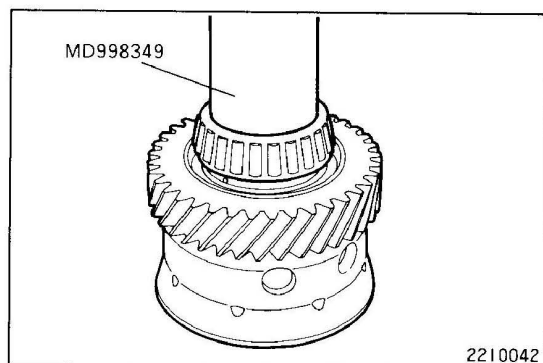
シール剤

銘柄: スリーボンド1303又はロック タイト648

備考

・ボルトを再使用するときは, ねじ部に付着している古いシール剤をきれいに除去すること。





1. テーパーローラベアリングの取付け

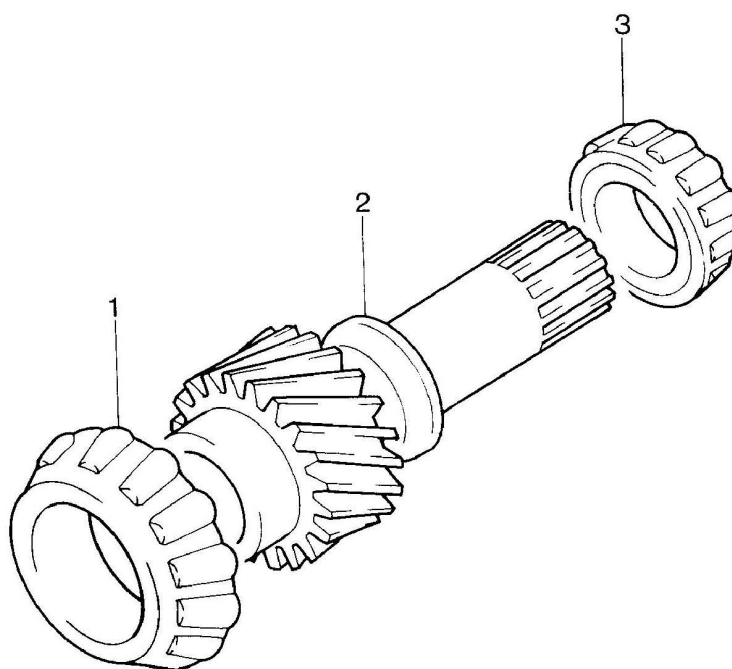
(1)特殊工具を使用してテーパーローラベアリングを圧入する。

備考

- ・ベアリングを圧入するときはインナレースのみを押すこと。

フロント アウトプット シャフト Ass'y

■分解・組立



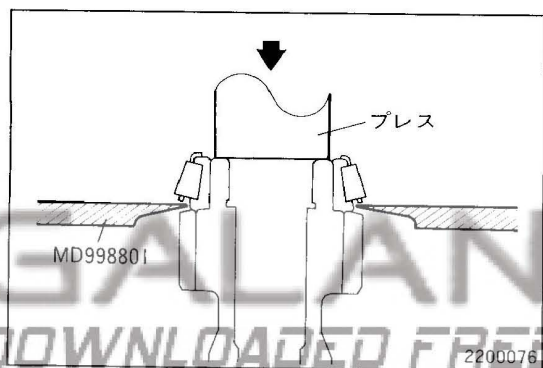
分解手順

- ◆◆◆◆ 1. テーパー ローラ ベアリング
- ◆◆◆◆ 2. テーパー ローラ ベアリング
- 3. フロント アウトプット シャフト

備考：

- (1)組立手順は分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。

2200075



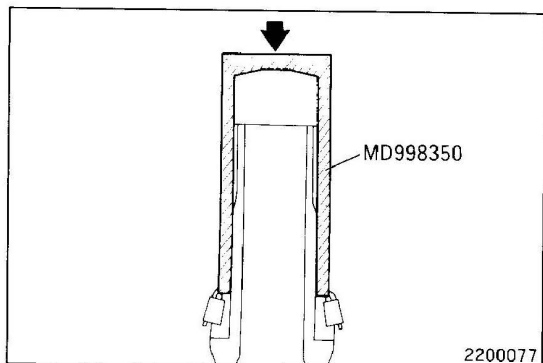
■分解の要点

1. 2. テーパー ローラ ベアリングの取外し

- (1)特殊工具を使用してテーパー ローラ ベアリングを取外す。

備考

- (1)シャフトから取りはずしたベアリングは再使用してはならない。
- (2)テーパー ローラ ベアリングのインナ レースとアウト レースは、セット交換すること。



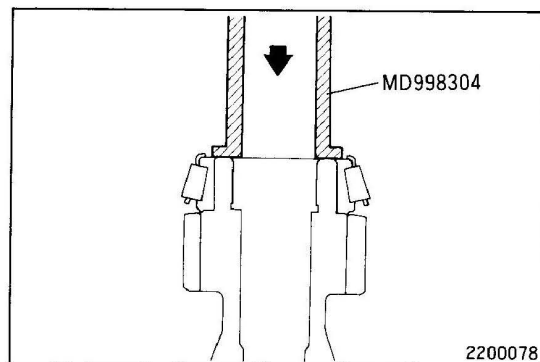
■組立の要点

2. テーパー ローラ ベアリングの取付け

- (1)特殊工具を使用して、テーパー ローラ ベアリングを圧入する。

備考

- ・ベアリングを圧入するときはインナ レースのみを押すこと。



1. テーパーローラベアリングの取付け

(1) 特殊工具を使用して、テーパーローラベアリングを圧入する。

備考

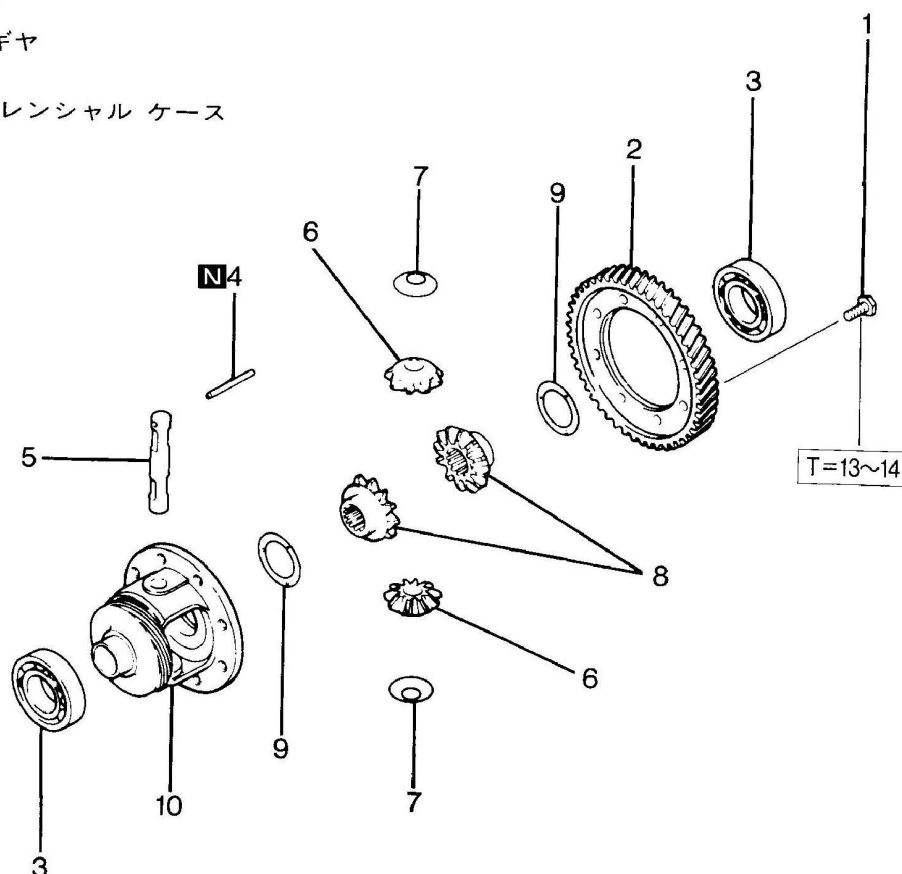
- ・ベアリングを圧入するときはインナレースのみを押すこと。

フロント ディファレンシャル

■分解・組立

分解手順

- ◆◆1. ボルト
- 2. ディファレンシャル ドライブ ギヤ
- ◆◆◆◆3. ボール ベアリング
- ◆◆◆◆4. ロック ピン
- ◆◆5. ピニオン シャフト
- ◆◆6. ピニオン
- ◆◆7. ワッシャ
- ◆◆8. サイド ギヤ
- ◆◆9. スペーサ
- 10. ディファレンシャル ケース



備考:

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は、「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (4)Nマークのついた部品は再使用しないこと。
- (5)Tは締付けトルク(kgm)を示す。

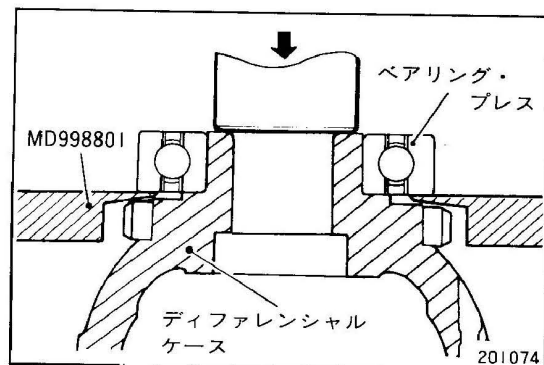
■分解の要点

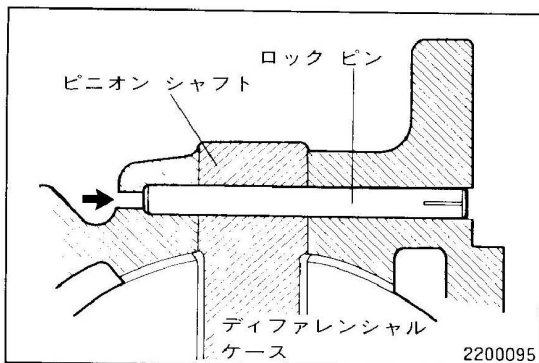
3. ボール ベアリングの取外し

- (1)特殊工具を使用して、ボール ベアリングを取外す

備考

- ・シャフトから取りはずしたベアリングは、再使用してはならない。





4. ロック ピンの取外し

(1) A 穴よりパンチを用いてロック ピンを打抜く。

■組立の要点

9. スペーサ/ 8. サイド ギヤ/ 7. ワッシャ/

6. ピニオン/ 5. ピニオン シャフトの取付け

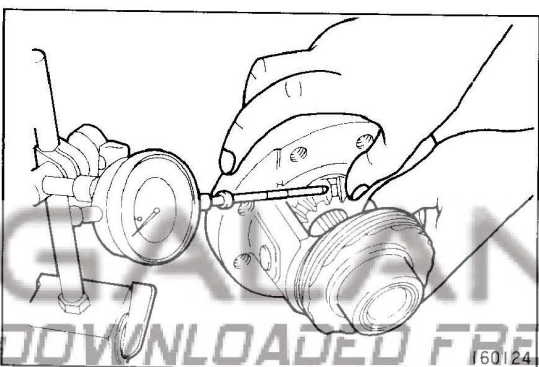
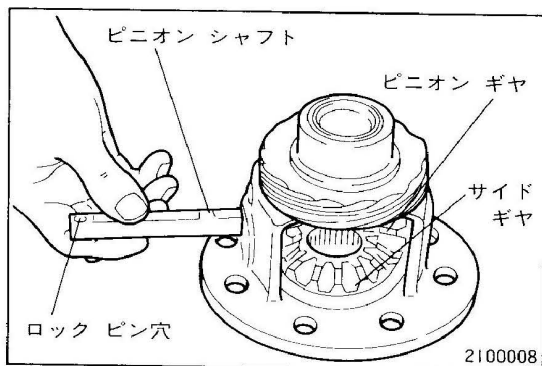
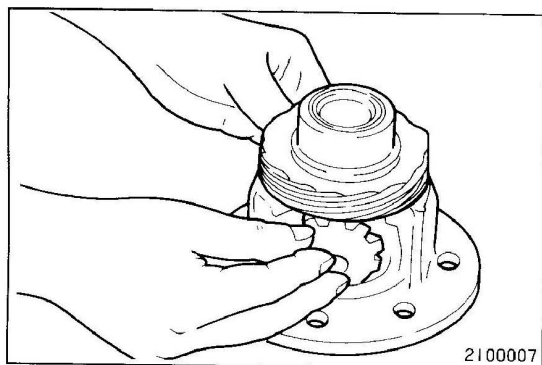
(1) サイド ギヤ背面にスペーサを組付けたのちディファレンシャル ケース内にギヤを組込む。

備考

・新品のサイド ギヤを組込むときは、中位の厚さ (1.0—0.07mm) のスペーサを組付ける。

(2) ピニオン背面にワッシャを組合わせて 2 個同時にサイド ギヤにかみ合わせ回転させながら所定の位置に入れる。

(3) ピニオン シャフトを挿入する。



(4) サイド ギヤとピニオンのバック ラッシュを測定する。

標準値：0.025 (ルーズ) ～0.150 (ルーズ)

(5) バック ラッシュが標準値外の場合はスペーサを選定し再度ギヤを分解、組立し調整する。

備考

・両サイド ギヤのバック ラッシュが均等になるよう調整する。

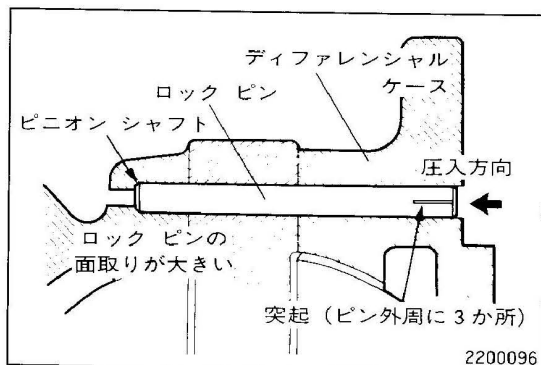
4. ロック ピンの取付け

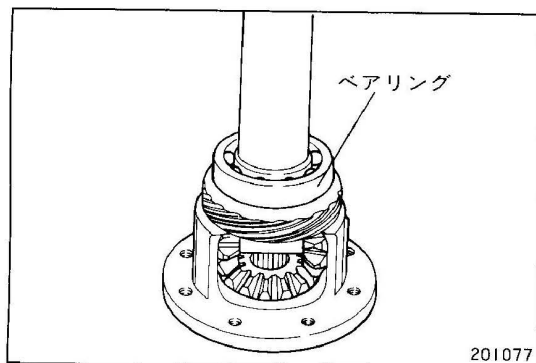
(1) ピニオン シャフトのロック ピン穴をケースのロック ピン穴に合わせロック ピンを圧入する。

注意

(1) ロック ピンは再使用してはならない。

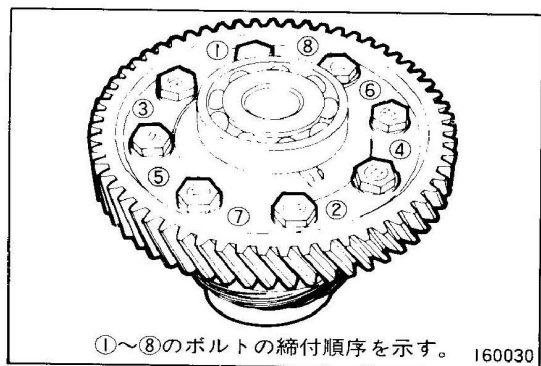
(2) ロック ピンがディファレンシャル ケースのフランジ面より低いこと。





3. ボール ベアリングの取付け

- (1) ボール ベアリングをディファレンシャル ケースの両側に圧入する。



1. ボルトの取付け

- (1) ボルトのねじ部全体にシール剤を塗布したのち、すみやかに図に示す順序にしたがって規定トルクで締付ける。

シール剤

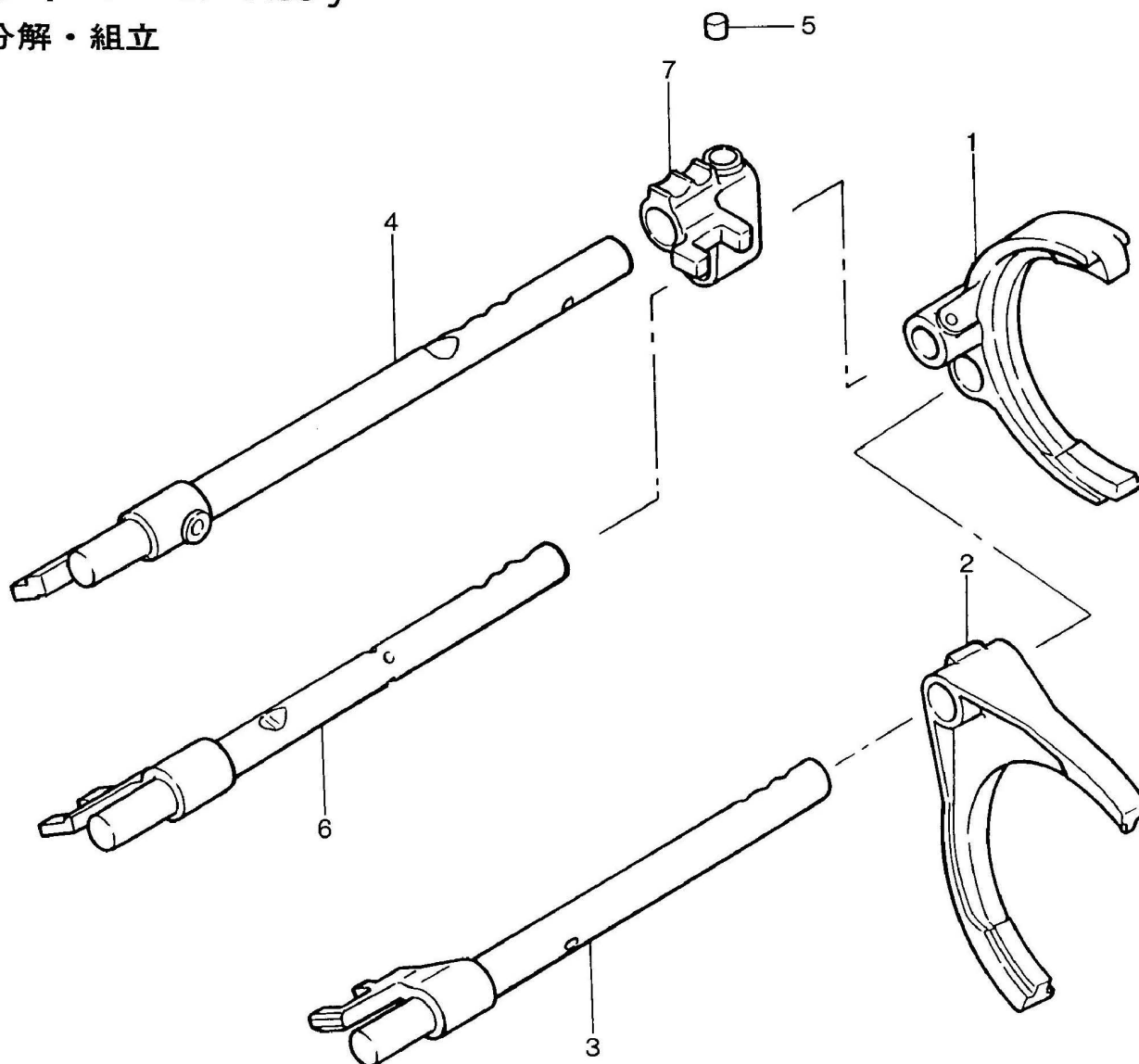
銘柄：スリーボンド1303又はロック タイト648

備考

- ・ボルトを再使用するときは、ねじ部に付着している古いシール剤をきれいに除去すること。

シフト レール Ass'y

■分解・組立

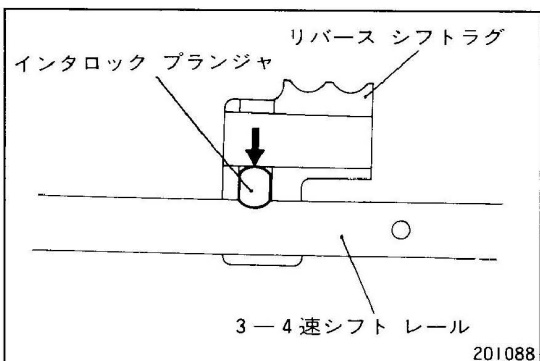


分解手順

1. 3-4速シフト フォーク
2. 1-2速シフト フォーク
3. 1-2速シフト レール
4. 5-R速シフト レール
- ◆◆5. インタ ロック プランジャ
6. 3-4速シフト レール
7. リバース シフト ラグ

備考：

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。



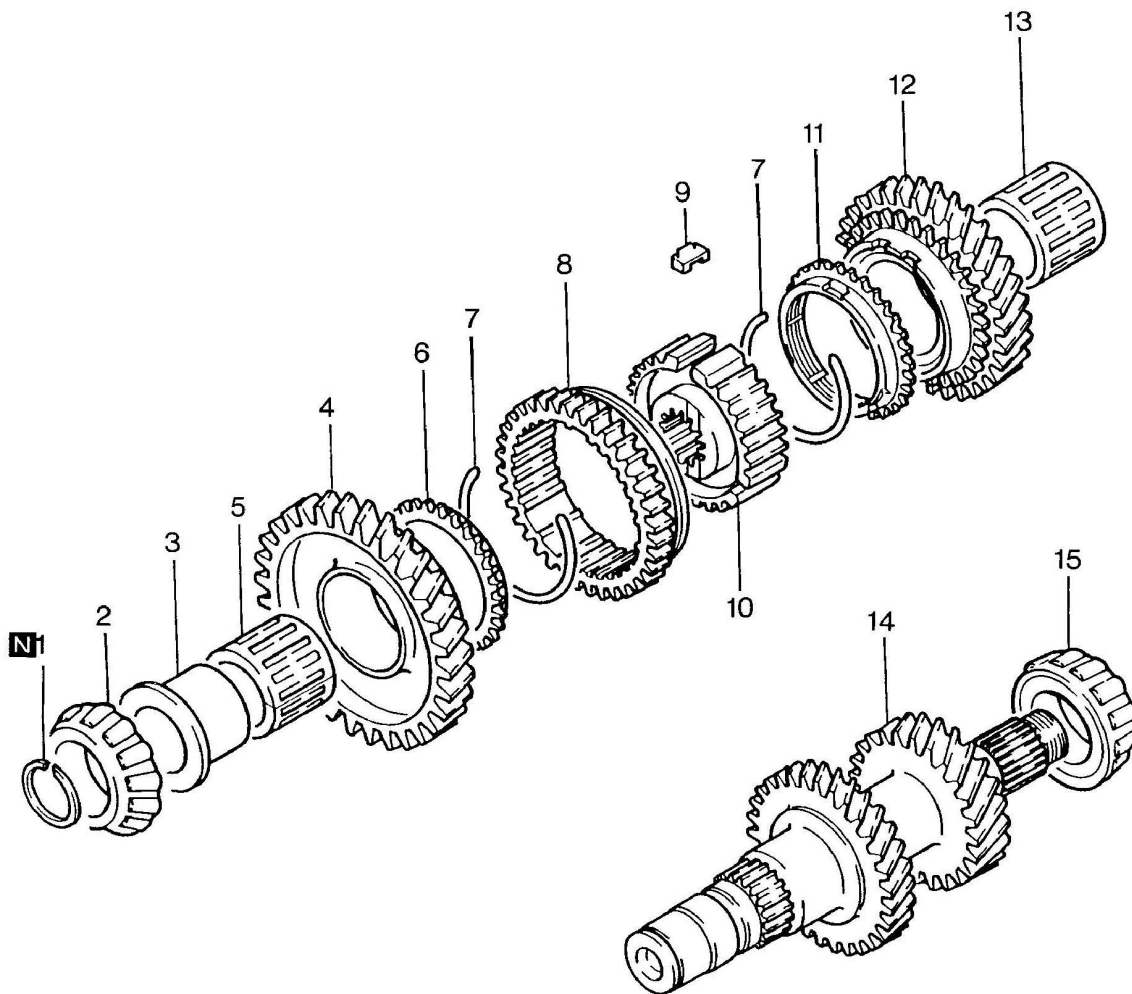
■組立の要点

5. インタ ロック プランジャの取付け

- (1)インタ ロック プランジャを3-4速シフト レールの図の位置に入れる。

インタメディエート ギヤ Ass'y

■分解・組立

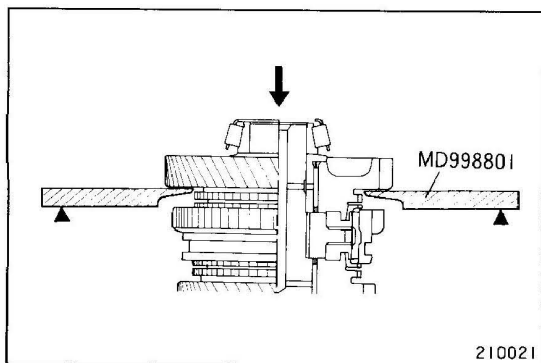


分解手順

- ◆◆ 1. スナップ リング
- ◆◆◆ 2. テーパー ローラ ベアリング
- ◆◆ 3. ベアリング スリーブ
- ◆◆ 4. 1 速ギヤ
- ◆◆ 5. ニードル ベアリング
- ◆◆ 6. シンクロナイザ リング
- ◆◆ 7. シンクロナイザ スプリング
- ◆◆ 8. 1-2 速シンクロナイザ スリーブ
- ◆◆ 9. シンクロナイザ キー
- ◆◆◆ 10. 1-2 速シンクロナイザ ハブ
- ◆◆ 11. シンクロナイザ リング
- ◆◆ 12. 2 速ギヤ
- ◆◆ 13. ニードル ベアリング
- ◆◆◆ 14. テーパー ローラ ベアリング
- ◆◆ 15. インタメディエート ギヤ

備考:

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (4)Nマークのついた部品は再使用しないこと。



■分解の要点

2. テーパーローラベアリング/4.1速ギヤの取外し

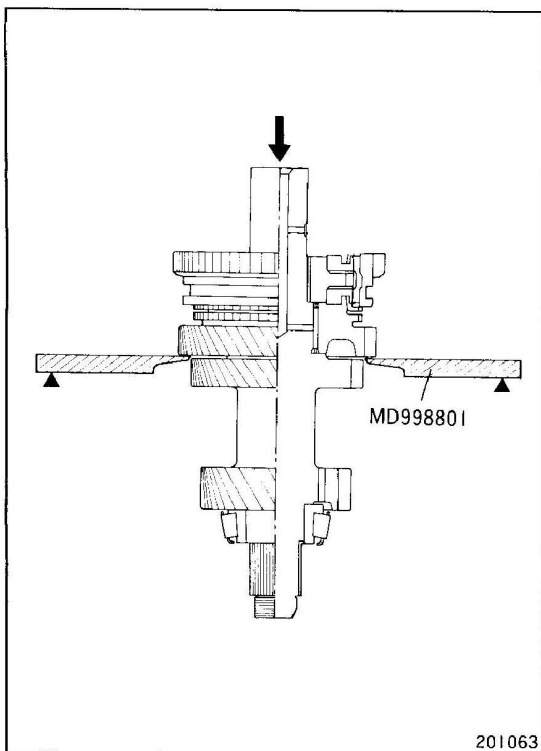
- (1)特殊工具を使用して、テーパーローラベアリング、1速ギヤ及びベアリングスリーブを抜取る。

備考

- (1)シャフトから取外したベアリングは、再使用してはならない。
(2)テーパーローラベアリングはインナレースとアウトレースをセットで交換すること。

10. 2-1速シンクロナイザハブ/12. 2速ギヤの取外し

- (1)特殊工具を使用して、1-2速シンクロナイザ Ass'y及び2速ギヤを抜取る。

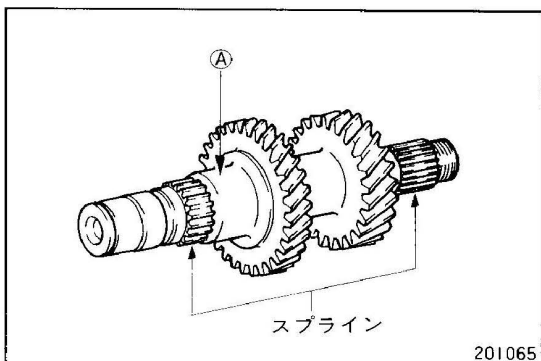
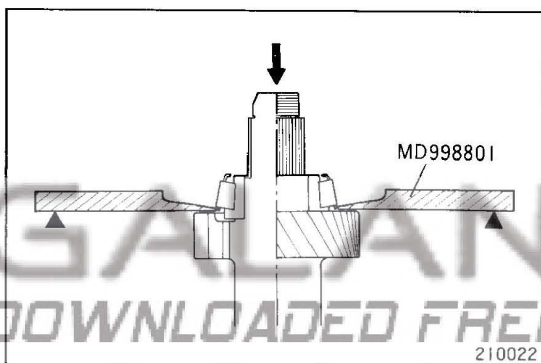


14. テーパーローラベアリングの取外し

- (1)特殊工具を使用して、テーパーローラベアリングを抜取る。

備考

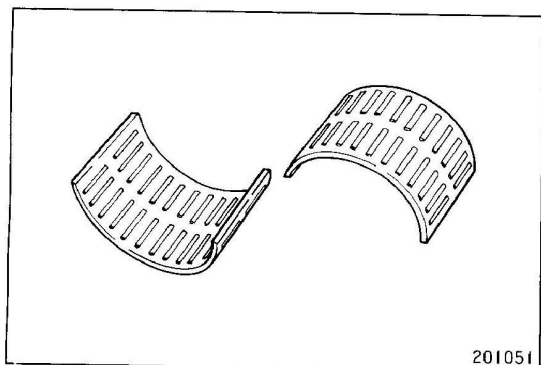
- (1)シャフトから取外したベアリングは、再使用してはならない。
(2)テーパーローラベアリングはインナレースとアウトレースをセットで交換すること。



■点検

1. インタメディエートギヤ

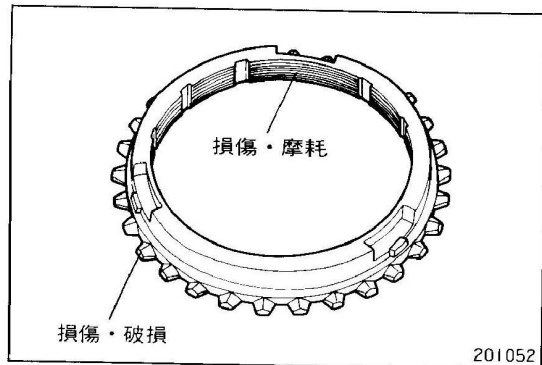
- (1)ニードルベアリング組付け部外径の損傷、異状摩耗及び焼き付きがないこと。(A部)
(2)スプラインの損傷、摩耗を点検する。



201051

2. ニードル ベアリング

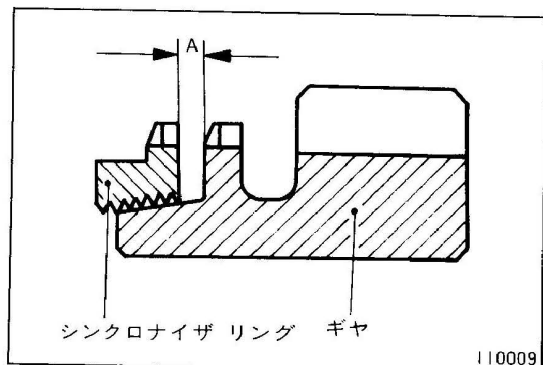
- (1)ニードル ベアリングはシャフト又は、ベアリング スリーブ及びギヤと組合せて回転させたとき、なめらかに回転し、がたや異音がないこと。
- (2)ニードル ベアリングのケージが変形していないこと。



201052

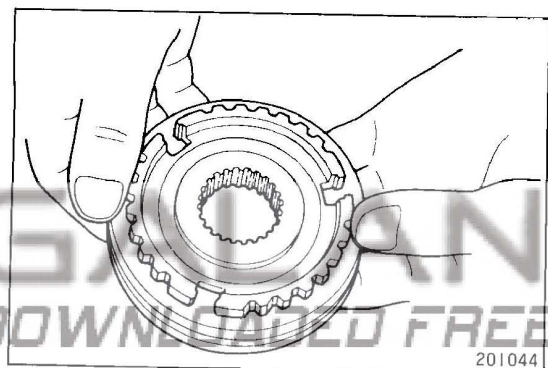
2. シンクロナイザ リング

- (1)クラッチ ギヤ歯面の損傷、破損がないこと。
- (2)コーン径の損傷、摩耗またはねじの山のつぶれがないこと。



110009

- (3)シンクロナイザ リングをクラッチ ギヤ側へ押しつけ、すきま“A”を点検する。Aが限度値以下のものは交換する。
限度値：0.5mm



201044

4. シンクロナイザ スリーブ及びハブ

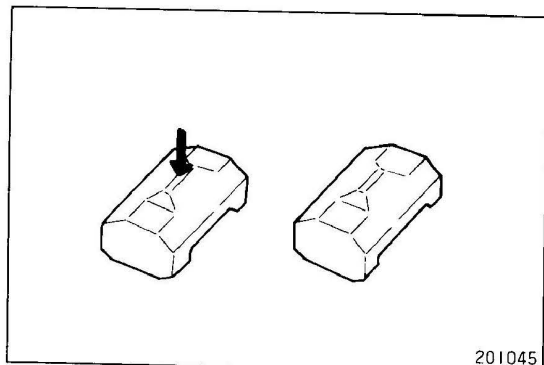
- (1)シンクロナイザ スリーブとハブを組合せてしゅう動させるとき、ひっかかりがなく、なめらかにしゅう動すること。
- (2)スリーブの内面の前後端の損傷がないこと。
- (3)ハブ前後端面（各スピード ギヤとの接触面）の摩耗がないこと。

備考

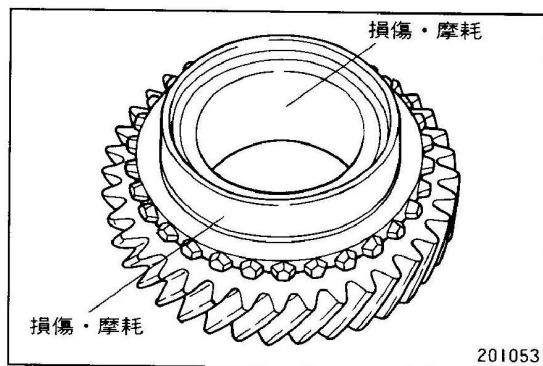
・交換する場合はシンクロナイザ ハブとスリーブをセットで交換する。

5. シンクロナイザ キー及びスプリング

- (1)シンクロナイザ キーの中央突起部が摩耗していないこと。
- (2)スプリングの衰損、変形及び折損がないこと。



201045



6. 各スピード ギヤ

- (1)はすば歯車及びクラッチ ギヤ歯面の損傷または摩耗がないこと。
- (2)シンクロナイザ コーン面の荒れ, 損傷または摩耗がないこと。
- (3)ギヤ内径及び前後面の損傷, 摩耗がないこと。

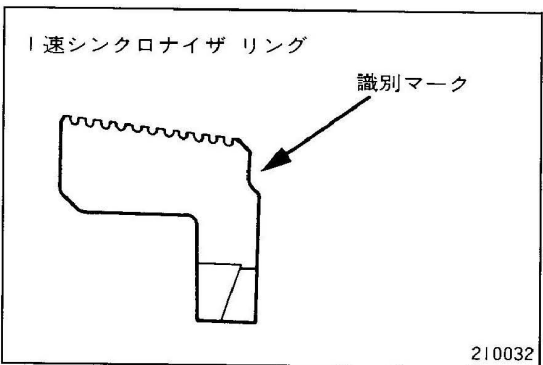
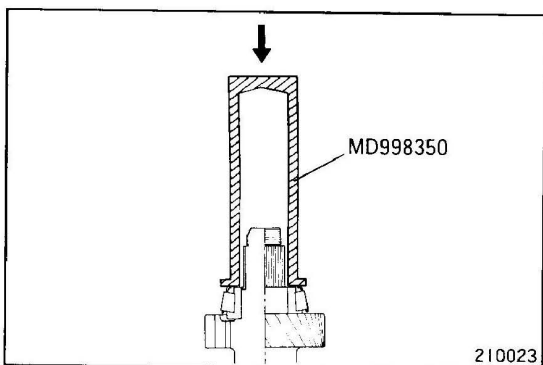
■組立の要点

14. テーパーローラベアリングの取付け

- (1)特殊工具を使用して, テーパーローラベアリングをインタメディエートギヤに圧入する。

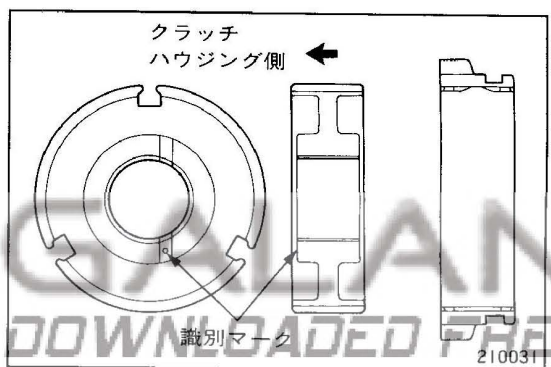
注意

- ・ベアリングを圧入するときは, インナレースのみを押すこと。



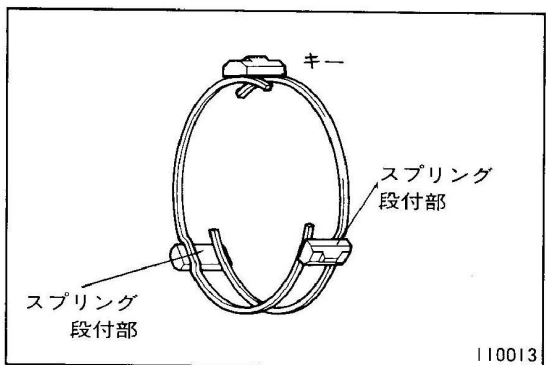
11. 6. シンクロナイザリングの取付け

- (1)1速シンクロナイザリングには識別マークがあるのでまちがわぬように注意して組付ける。



10. 1-2速シンクロナイザハブ／9. シンクロナイザキー／8. 1-2速シンクロナイザスリーブ／7. シンクロナイザスプリングの取付け

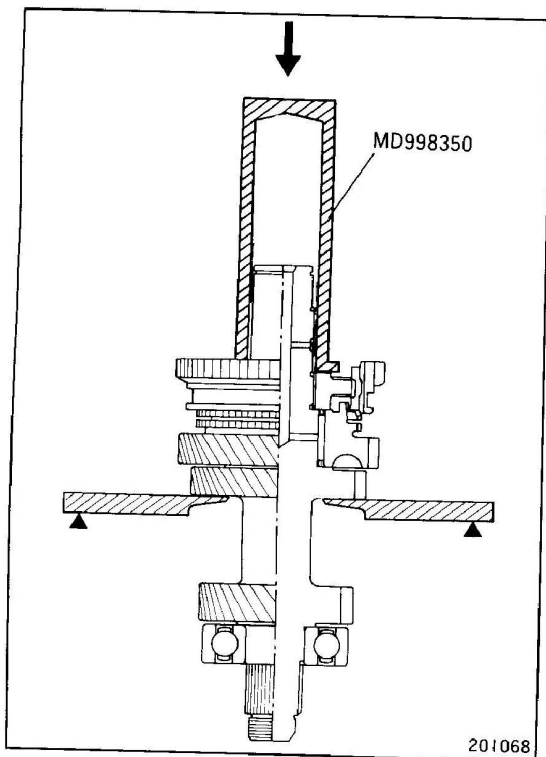
- (1)1-2速シンクロナイザハブとスリーブの組合せ方向は図のとおりである。



- (2)シンクロナイザスプリングの段付部がシンクロナイザキーにのるように組付ける。

備考

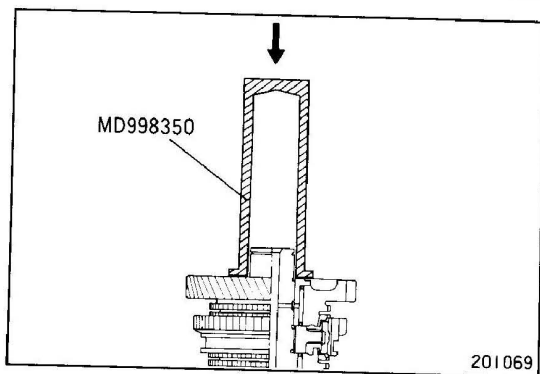
- ・前後のスプリングの段付部が同一のキーにかからないよう組付ける。



(3)特殊工具を使用して、1-2速シンクロナイザ Ass'yをインタメディエート ギヤに圧入する。

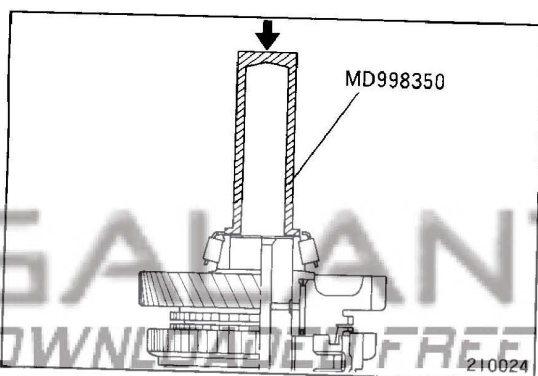
備考

- (1)シンクロナイザ Ass'yを圧入するとき、シンクロナイザ キー（3個）がシンクロナイザ リング溝（3箇所）に正しくはまっていることを確認する。
- (2)シンクロナイザ Ass'y圧入後、3速ギヤが円滑に回転することを確認する。



3. ベアリング スリーブの取付け

(1)特殊工具を使用して、1速ギヤ及びベアリング スリーブを圧入する。

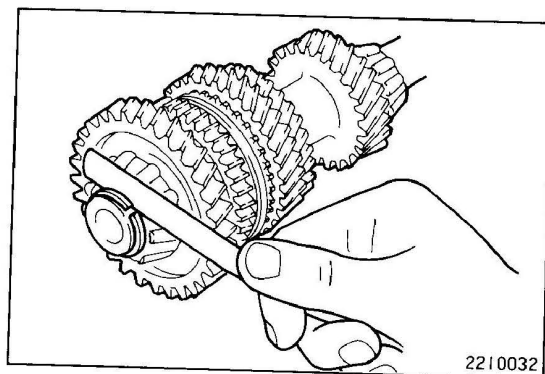


2. テーパーローラベアリングの取付け

(1)特殊工具を使用して、テーパーローラベアリングを圧入する。

備考

- ・ベアリングを圧入するときはインナレースのみを押すこと。



1. スナップリングの取付け

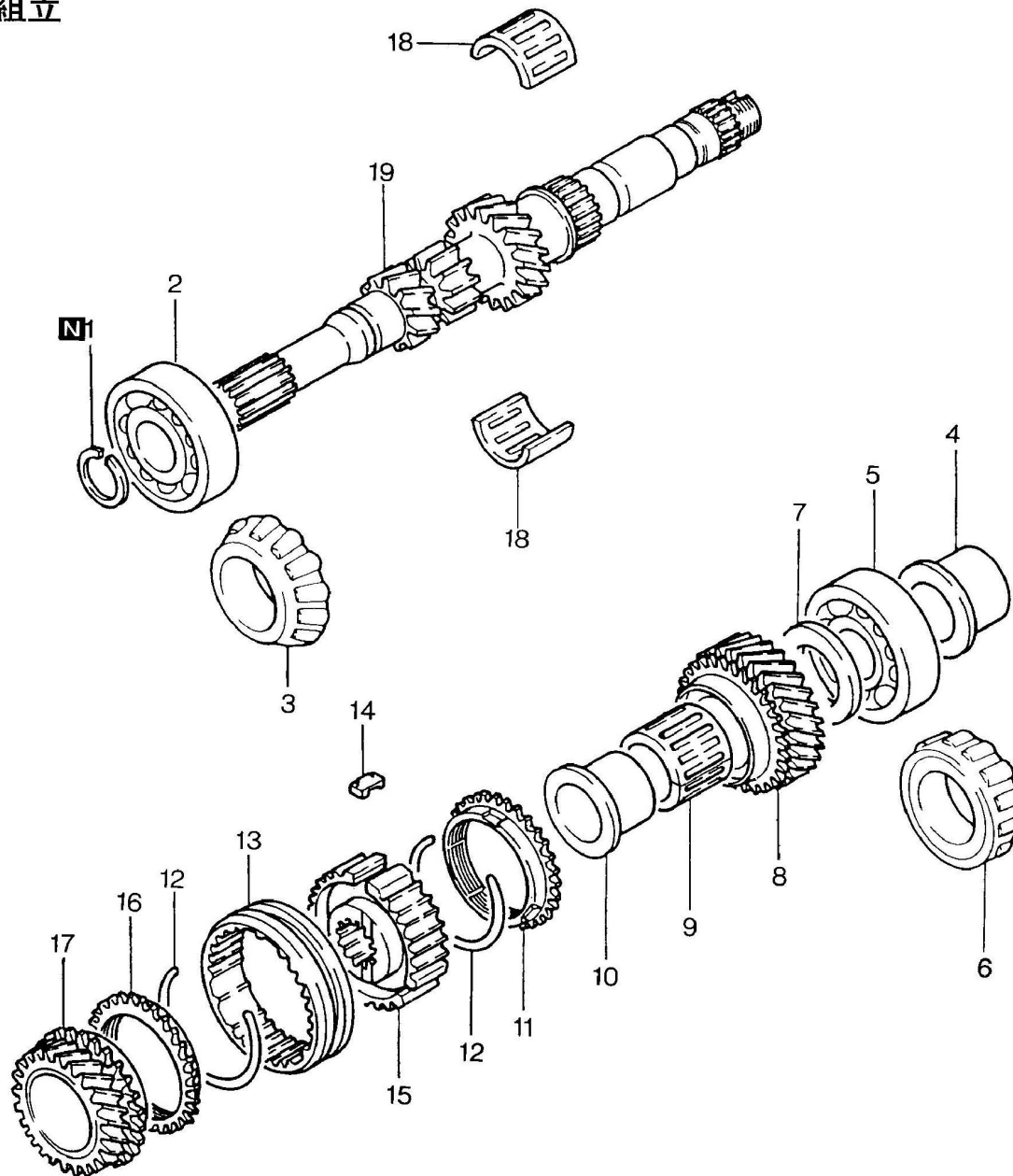
(1)インタメディエート シャフト エンドプレーが、標準値になるようにスナップリングを選択し取付ける。

標準値：0.01（タイト）～0.11（タイト）—KM221

0.01（タイト）～0.14（ルーズ）—KM225

インプット シャフト Ass'y

■分解・組立



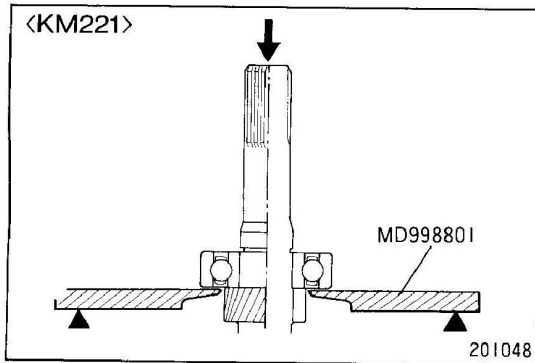
分解手順

- ◆◆1. スナップ リング
- ◆◆◆2. ボール ベアリング (KM221)
- ◆◆◆3. テーパー ローラ ベアリング (KM225)
- ◆◆4. ベアリング スリーブ
- ◆◆◆5. ボール ベアリング (KM221)
- ◆◆◆6. テーパー ローラ ベアリング (KM225)
- ◆◆7. スペーサ
- 8. 4 速ギヤ
- 9. ニードル ベアリング
- ◆◆10. ベアリング スリーブ
- 10. シンクロナイザ リング
- ◆◆12. シンクロナイザ スプリング

- ◆◆13. 3-4速シンクロナイザ スリーブ
- ◆◆14. シンクロナイザ キー
- ◆◆15. 3-4速シンクロナイザ ハブ
- 16. シンクロナイザ リング
- ◆◆17. 3 速ギヤ
- 18. ニードル ベアリング
- 19. インプット シャフト

備考：

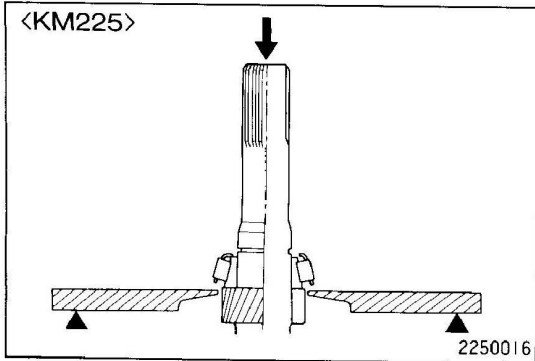
- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (4)Nマークのついた部品は再使用しないこと。



■分解の要点

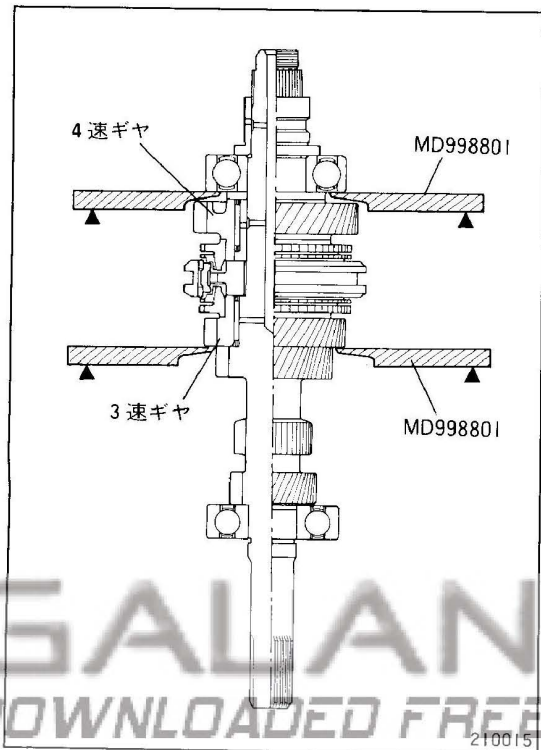
2. ボール ベアリングの取外し <KM221>

(1)特殊工具を使用して、フロント ベアリングを抜取る。



3. テーパ ローラ ベアリングの取外し <KM225>

(1)特殊工具を使用して、フロント ベアリングを抜取る。



5. ボール ベアリングの取外し <KM221>

(1)特殊工具を使用して、ベアリング スリーブ及びボール ベアリングを抜取る。

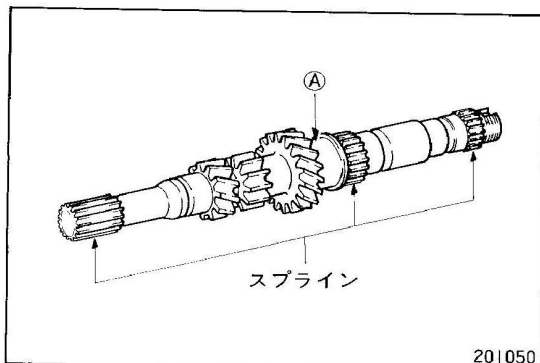
6. テーパ ローラ ベアリングの取外し <KM225>

(1)特殊工具を使用して、ベアリング スリーブ及びテーパ ローラ ベアリングを抜取る。

17. 3 速ギヤの取外し

(1)特殊工具ベアリング リムーバを使用して、ベアリング スリーブ、3-4速シンクロナイザ Ass'y及び3 速ギヤを抜取る。

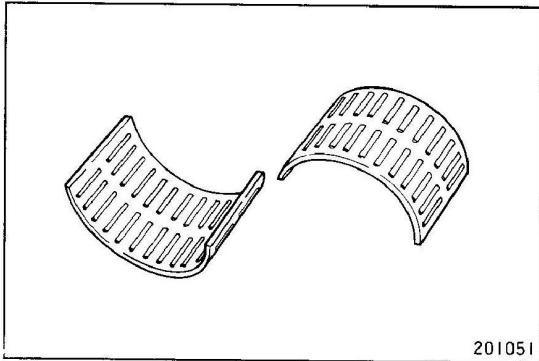
GALANT VR4.ORG
DOWNLOADED FREE FROM WWW.GALANTVR4.ORG



■点 検

1. インプット シャフト

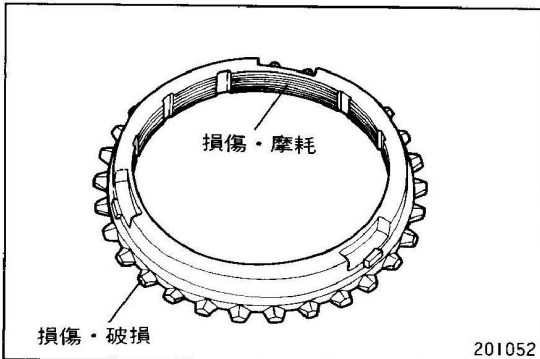
- (1)ニードル ベアリング組付け部外径の損傷、異状摩耗及び焼き付きがないこと。(A部)
- (2)スプラインの損傷、摩耗を点検する。



201051

2. ニードル ベアリング

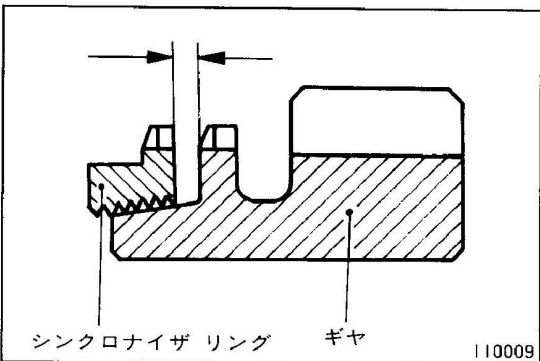
- (1)ニードル ベアリングはシャフト又はベアリング スリーブ及びギヤと組合せて回転させたとき、なめらかに回転し、がたや異音がないこと。
- (2)ニードル ベアリングのゲージが変形していないこと。



201052

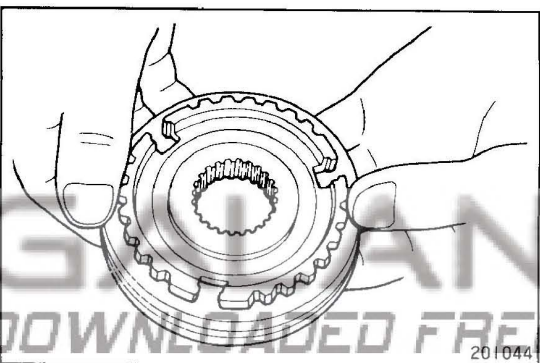
3. シンクロナイザ リング

- (1)クラッチ ギヤ歯面の損傷、破損がないこと。
- (2)コーン内径の損傷、摩耗またはねじ山のつぶれがないこと。



110009

- (3)シンクロナイザ リングをクラッチ ギヤ側へ押しつけ、すきま“A”を点検する。Aが限度値以下のものは交換する。
限度値：0.5mm



201044

4. シンクロナイザ スリーブ及びハブ

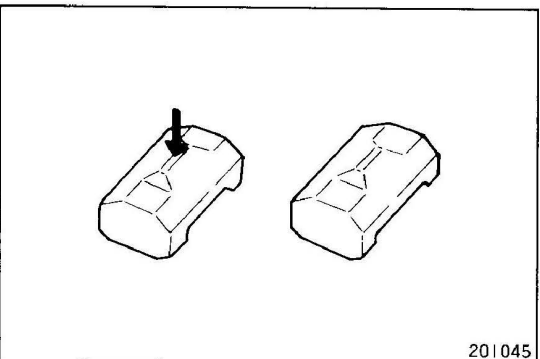
- (1)シンクロナイザ スリーブとハブを組合せてしゅう動させたとき、ひっかかりがなく、なめらかにしゅう動すること。
- (2)スリーブの内面の前後端の損傷がないこと。
- (3)ハブ前後端面（各スピード ギヤとの接触面）の摩耗がないこと。

備考

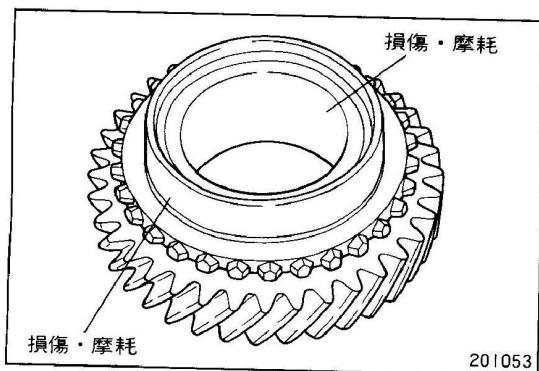
・交換する場合はシンクロナイザ ハブとスリーブをセットで交換する。

5. シンクロナイザ キー及びスプリング

- (1)シンクロナイザ キーの中央部突起部が摩耗していないこと。
- (2)スプリングの衰損、変形及び折損がないこと。

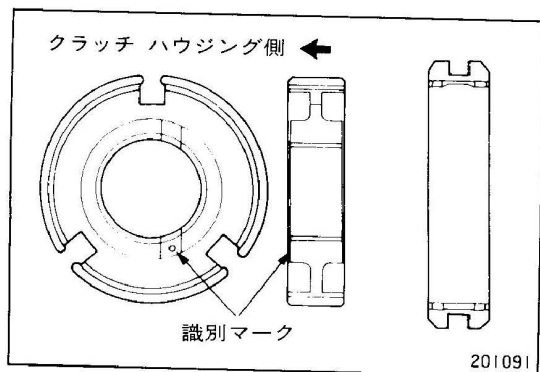


201045



6. 各スピード ギヤ

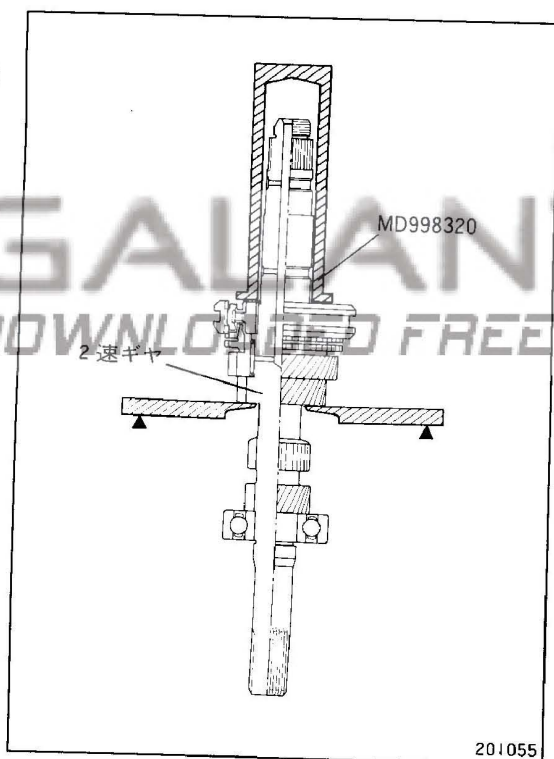
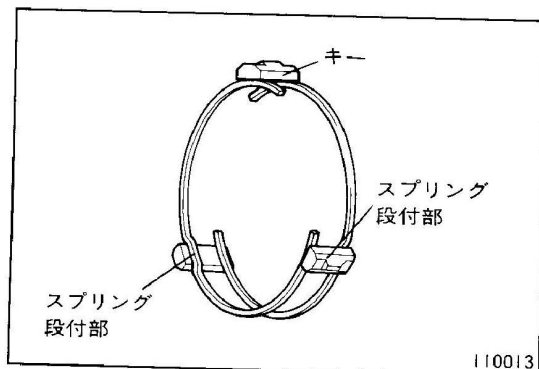
- (1)はすば歯車及びクラッチ ギヤ歯面の損傷または摩耗がないこと。
- (2)シンクロナイザ コーン面の荒れ, 損傷または摩耗がないこと。
- (3)ギヤ内径及び前後面の損傷, 摩耗がないこと。



■組立の要点

15. 3-4 速シンクロナイザ スリーブ/14. シンクロナイザ キー/13. 3-4 速シンクロナイザ スリーブ/12. シンクロナイザ スプリングの取付け

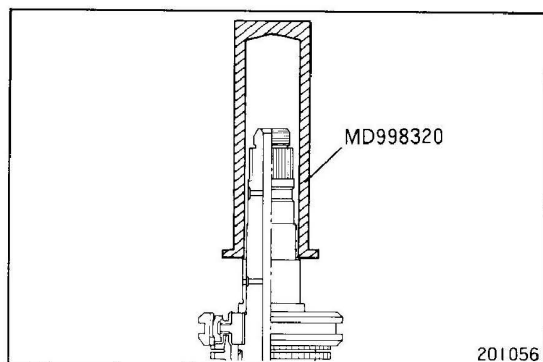
- (1)シンクロナイザ ハブとスリーブを図の方向に組付ける。
 - (2)シンクロナイザ スプリングの段付部がシンクロナイザ キーにのるように組付ける。
- 備考
- ・前後のスプリングの段付部が同一のキーにかからないよう組付ける。



- (3)特殊工具を使用して, 3-4速シンクロナイザ Ass'yをインプット シャフトに圧入する。

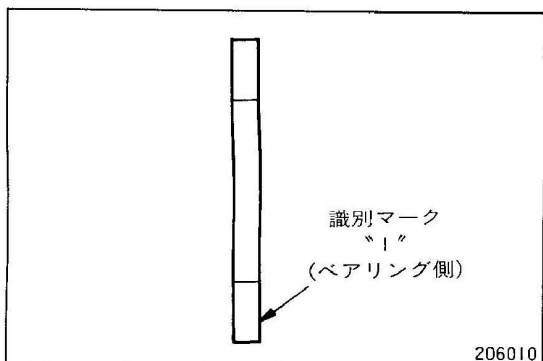
備考

- (1)シンクロナイザ Ass'yを圧入するとき, シンクロナイザ リングの溝 (3箇所) に正しくはまっていることを確認する。
- (2)シンクロナイザ Ass'y圧入後, 3 速ギヤが円滑に回転することを確認する。



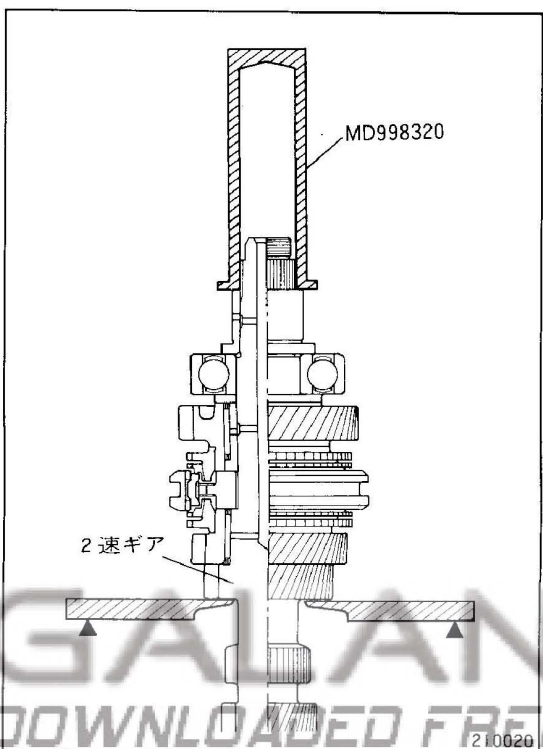
10. ベアリング スリーブの取付け

(1)特殊工具を使用して、ベアリング スリーブを圧入する。



7. スペーサの取付け

(1)スペーサ面に識別マーク“1”の打刻のある方をベアリング側にして組付ける。又、識別マークの打刻のないスペーサには、組付け方向はありません。



6. テーパー ローラ ベアリング <KM225>/

5. ボール ベアリング <KM221>/

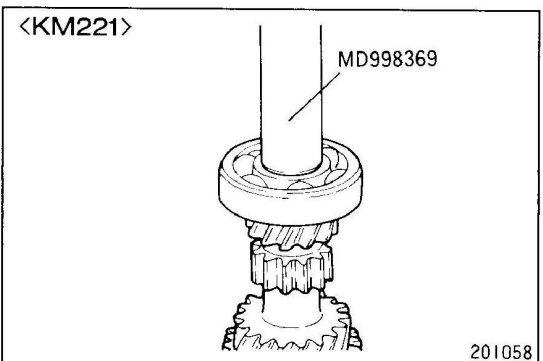
4. ベアリング スリーブ / <KM225>

3. テーパー ローラ ベアリングの取付け

(1)特殊工具を使用して、ベアリング及びベアリング スリーブをインプット シャフトに圧入する。

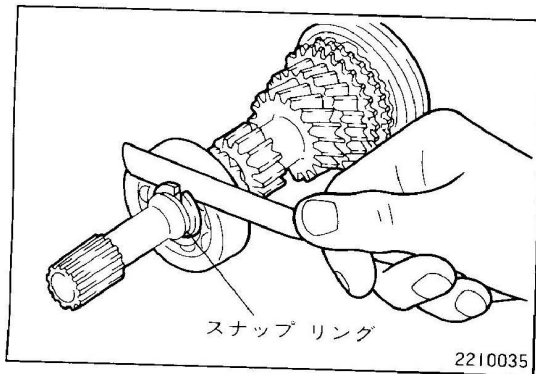
備考

- ・ベアリングを圧入するときはインナ レースのみを押すこと。



2. ボール ベアリングの取付け <KM221>

(1)特殊工具を使用して、ボール ベアリングをインプット シャフトに圧入する。



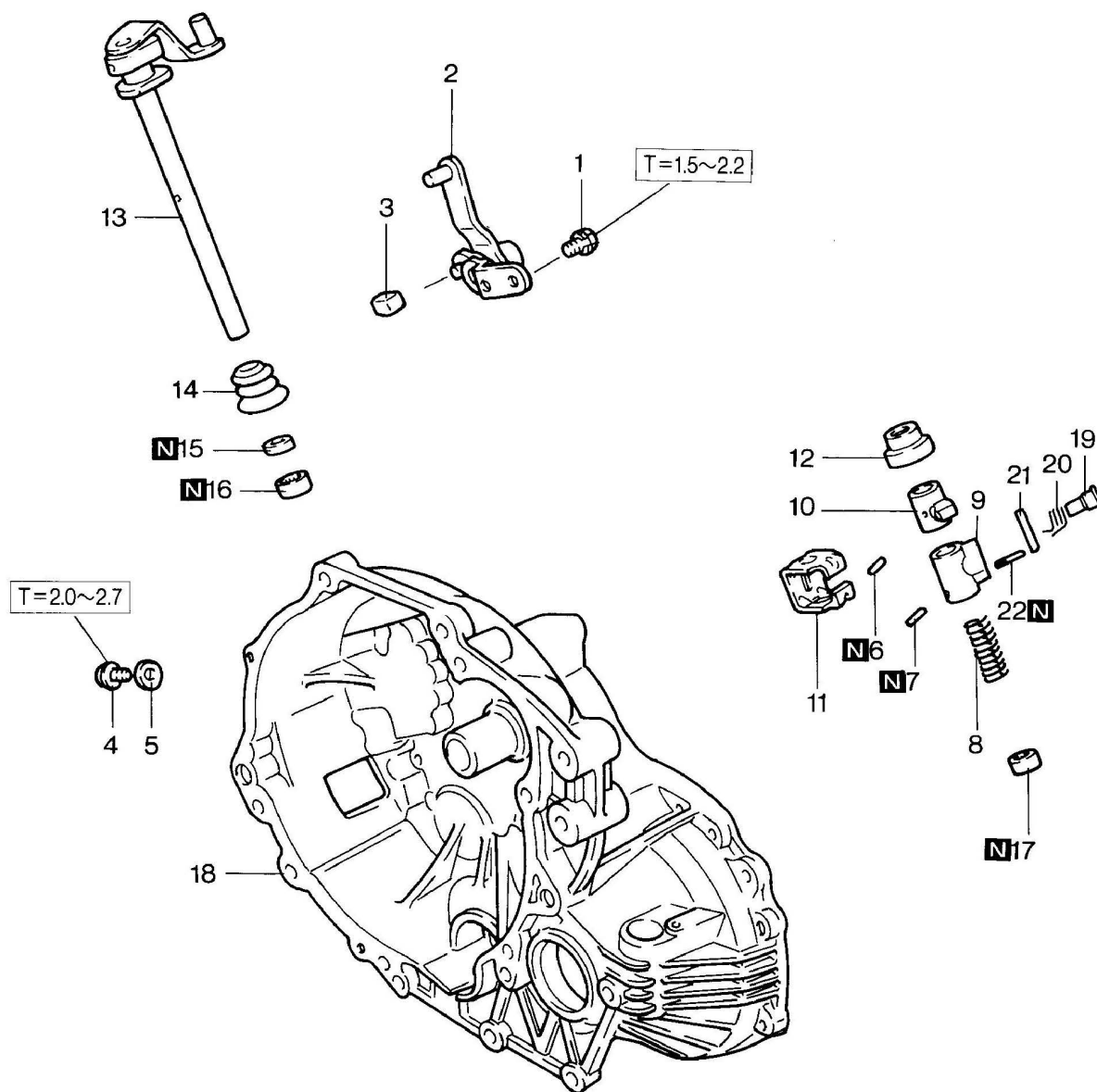
1. スナップ リングの取付け

(1)インプット シャフト フロント ベアリング エンドプレー
が標準値になるように、スナップ リングを選択し取付け
る。

標準値：0.01 (タイト) ～0.12 (タイト)

クラッチハウジング Ass'y

■分解・組立



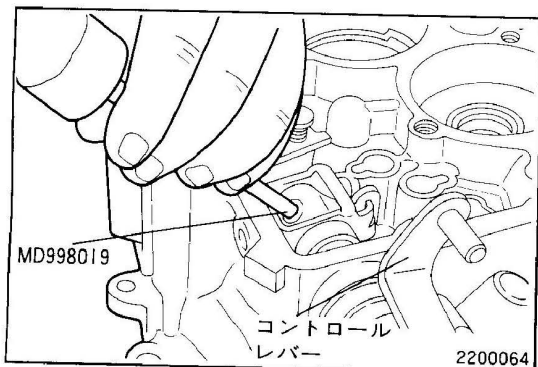
分解手順

1. ボルト
2. セレクト レバー Ass'y
3. セレクト レバー シュー
4. インタ ロック プレート ボルト
5. ガスケット
- ◆◆◆◆6. ロック ピン
- ◆◆◆◆7. スプリング ピン
8. ニュートラル リターン スプリング
9. スTOPPA ボデー
10. コントロール フィンガ
11. インタ ロック プレート
12. ニュートラル リターン スプリング Ass'y
13. コントロール シャフト
14. コントロール シャフト ブーツ
- ◆◆◆◆15. オイル シール

- ◆◆◆◆16. ニードル ベアリング
- ◆◆◆◆17. ニードル ベアリング
18. クラッチ ハウジング
19. ピン
20. リターン スプリング
21. スTOPPA プレート
22. スプリング ピン

備考:

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (4)Nマークのついた部品は再使用しないこと。
- (5)Tは締付けトルク(kgm)を示す。



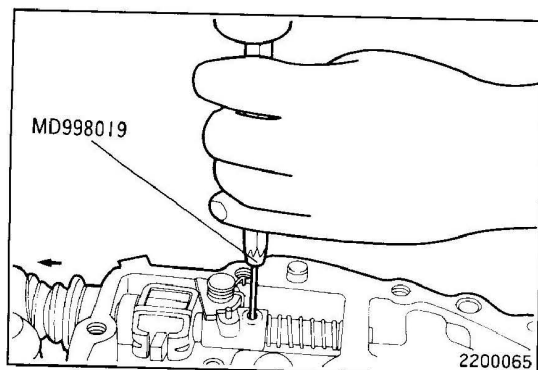
■分解の要点

6. ロック ピンの取外し

- (1)特殊工具又はピンパンチを使用して、コントロールフィンのロックピンを打抜く。

注 意

- ・ロックピンの打抜きは、コントロールレバーを回しクラッチハウジングにロックピンが接触しないように打抜く。

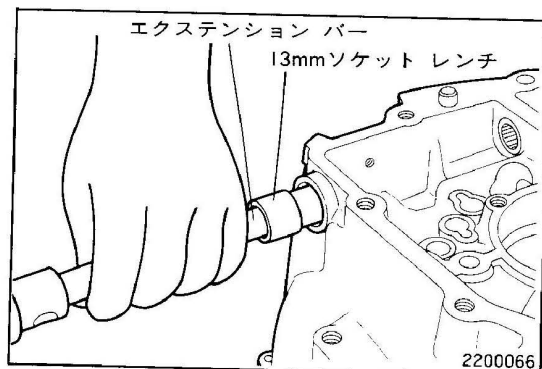


7. スプリング ピンの取外し

- (1)特殊工具又はピンパンチを使用して、ストップボデーのスプリングピンを打抜く。

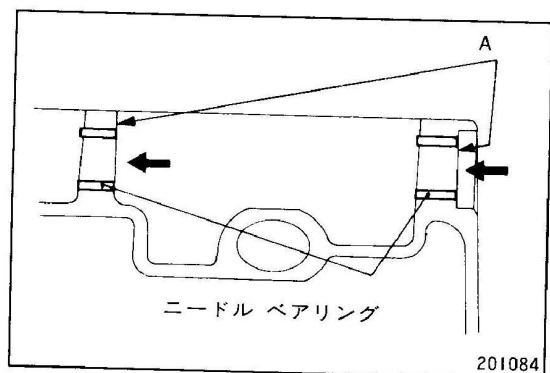
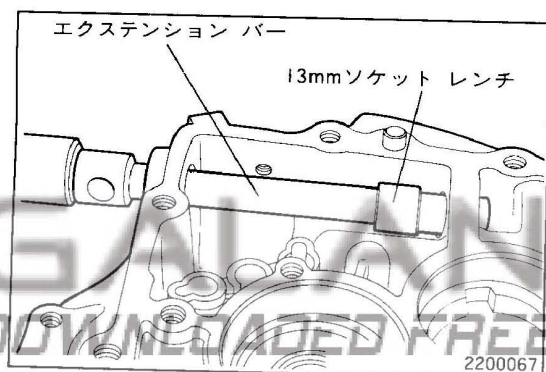
注 意

- ・ロックピンの打抜きは、コントロールシャフトを図示方向に引き、クラッチハウジングにスプリングピンが接触しないように打抜く。



16. 17. ニードルベアリングの取外し

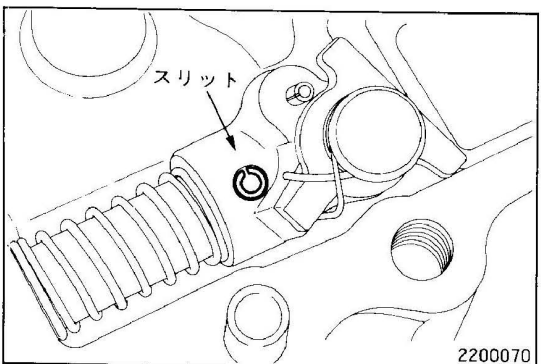
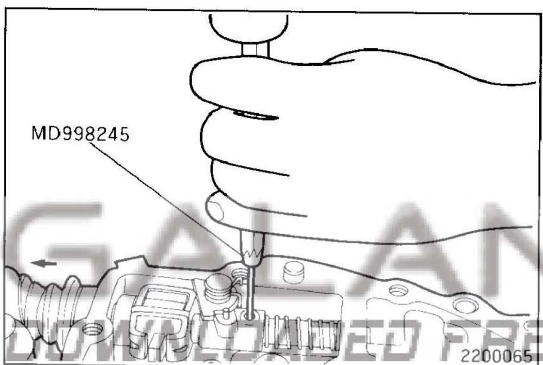
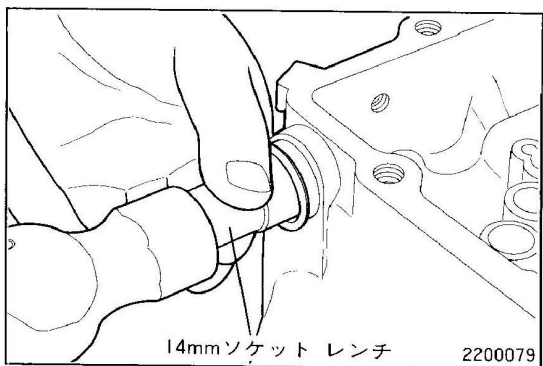
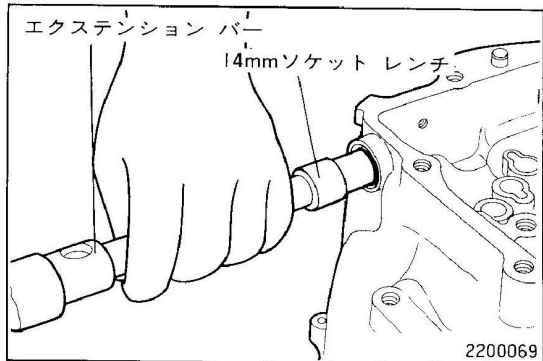
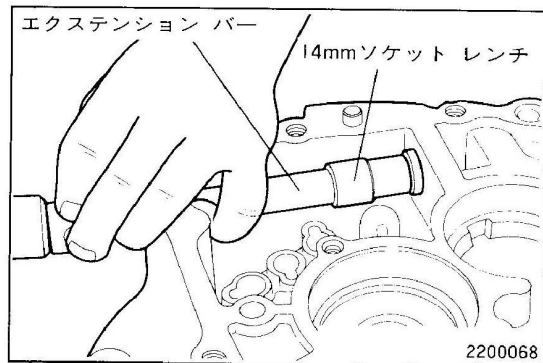
- (1)ソケットレンチを使用して打ち抜く。



■組立の要点

17. 16. ニードルベアリングの取付け

- (1)ソケットレンチを使用してクラッチハウジングのA面と面一位置までニードルベアリングを圧入する。
- (2)ニードルベアリングの型番刻印面をA面側に圧入する。



15. オイル シールの取付け

- (1)ソケット レンチを使用してコントロール シャフト オイル シールを取付ける。

7. スプリング ピン/ 6. ロック ピンの取付け

- (1)特殊工具を使用して新品のスプリング ピン及びロック ピンを打込む。

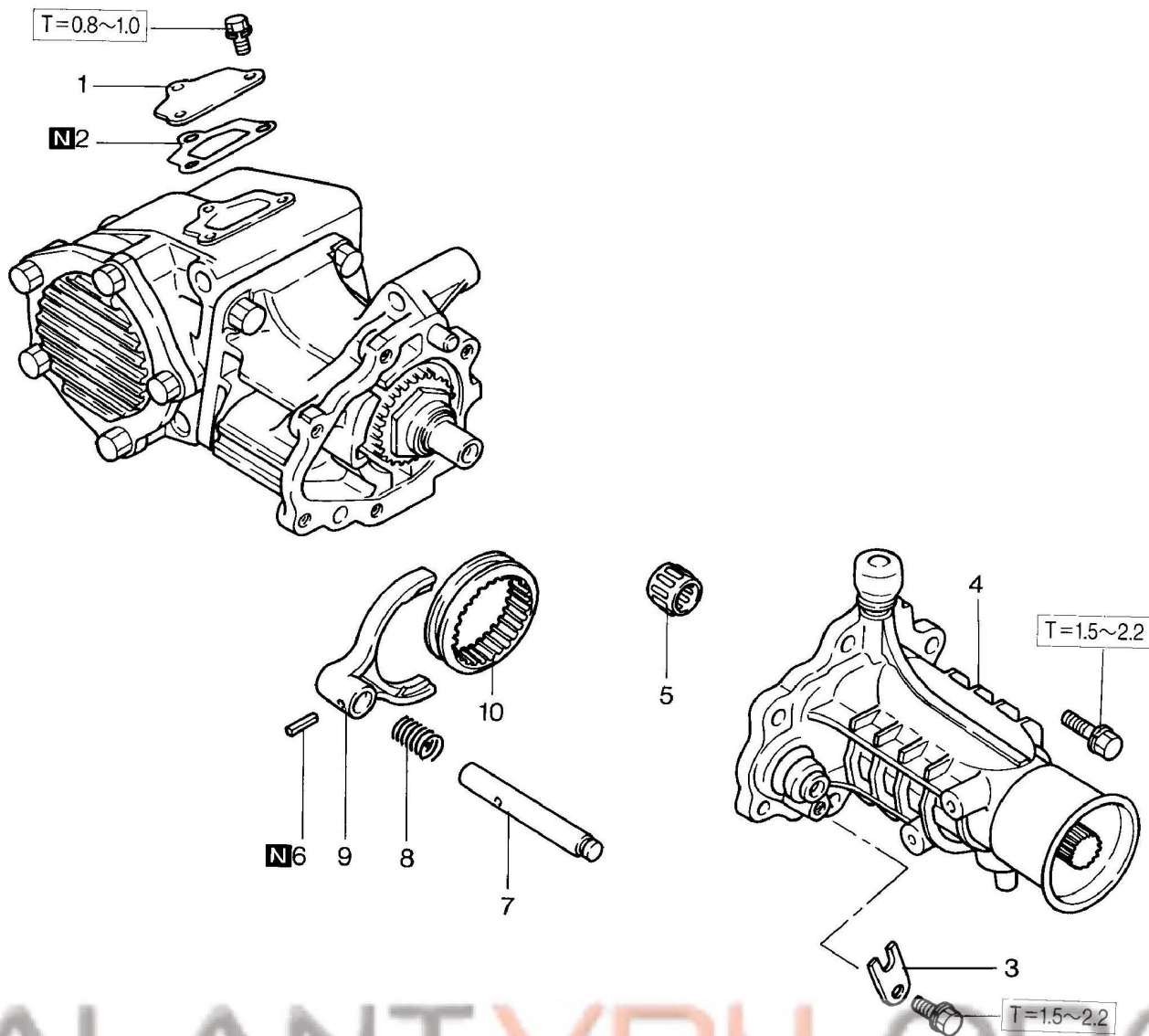
注 意

- (1)スプリング ピン及びロック ピンは、再使用してはならない。
(2)スプリング ピンは、スリットがコントロール シャフト 中心と直角になるように打込む。

GALANT VR4.ORG
DOWNLOADED FREE FROM WWW.GALANTVR4.ORG

トランスファ Ass'y

■分解・組立

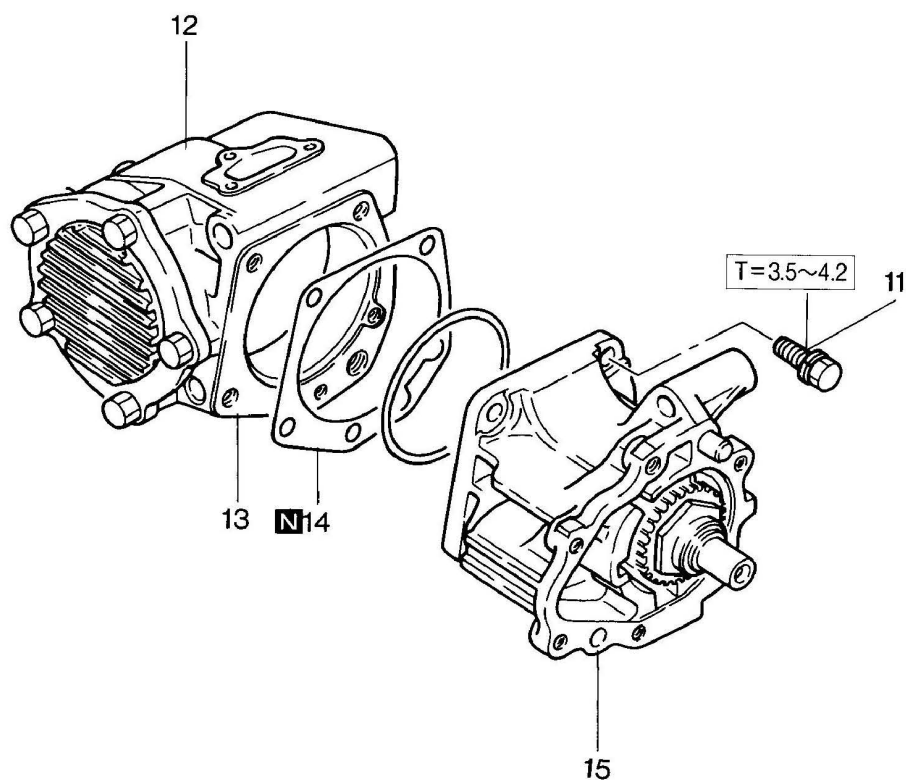


分解手順

1. カバー
2. カバー ガスケット
- ◆◆ 3. シフト ロッド プレート
- ◆◆◆ 4. エクステンション ハウジング Ass'y
5. ニードル ベアリング
- ◆◆◆◆ 6. スプリング ピン
7. シフト ロッド
8. スプリング
9. シフト フォーク
10. クラッチ スリーブ

備考:

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (4)Nマークのついた部品は再使用しないこと。
- (5)Tは締付トルク (kgm) を示す。



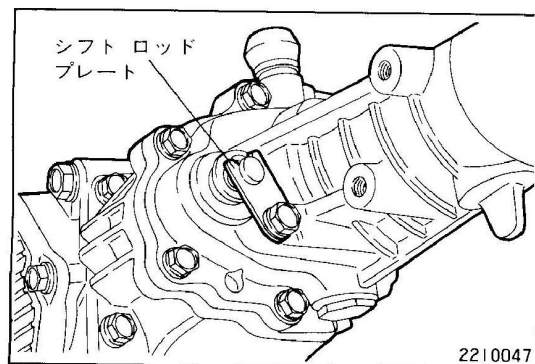
分解手順

- 11. ボルト
- ◆◆12. トランスファ ケース サブ Ass'y
- ◆◆13. スペーサ
- 14. O-リング
- ◆◆15. トランスファ ケース アダプタ サブ Ass'y

備考：

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (3)Nマークのついた部品は再使用しないこと。
- (4)Tは締付トルク (kgm) を示す。

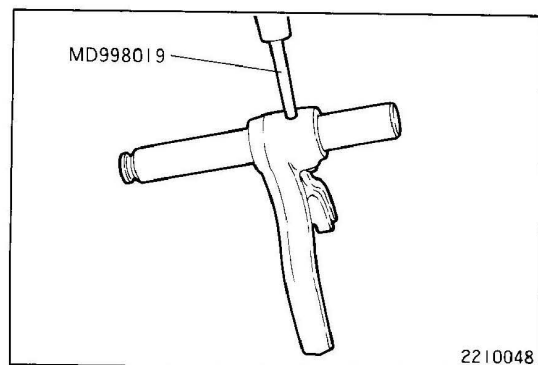
GALANTVR4.ORG
DOWNLOADED FREE FROM WWW.GALANTVR4.ORG



■分解の要点

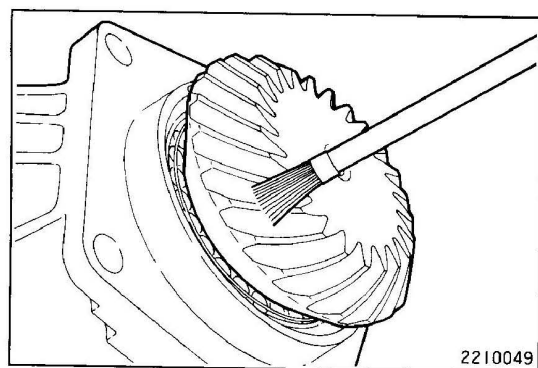
3. シフト ロッド プレートの取外し

(1)シフト ロッド プレートを取外す。



6. スプリング ピンの取外し

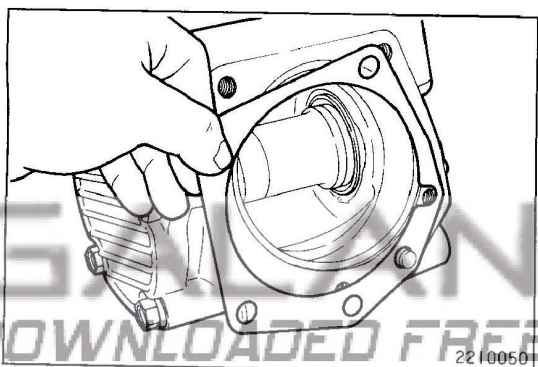
(1)特殊工具又はピン パンチを使用してスプリング ピンを打抜く。



■組立の要点

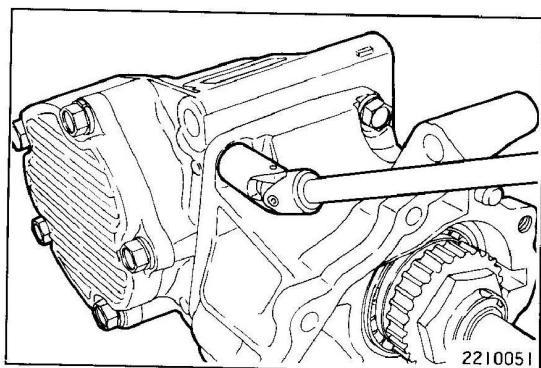
15. トランスファ ケース アダプタ サブ Ass'yの取付け

(1)ドリブン ベベル ギヤの歯面（両面）にマシン ブルー又は光明丹をハケ等を使用して薄く均一に塗布する。



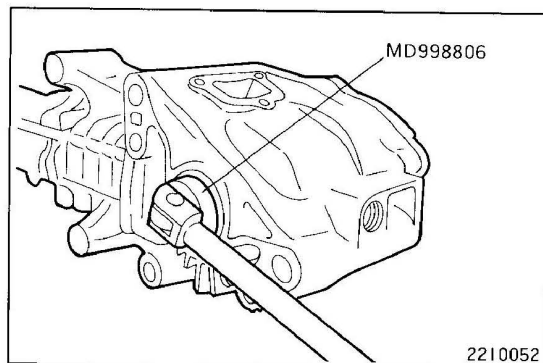
13. スペーサの取付け

(1)今まで使用していたスペーサを取付ける。



12. トランスファ ケース サブ Ass'yの取付け

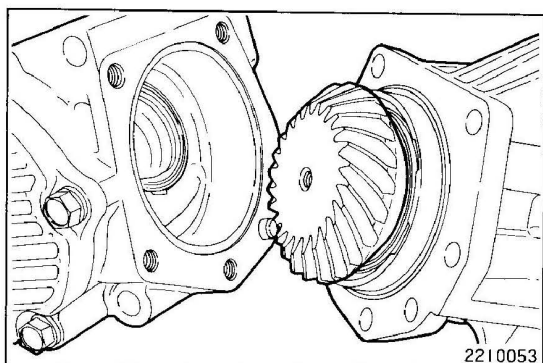
(1)トランスファ ケース アダプタ サブ Ass'yをトランスファ ケース サブ Ass'yに規定トルクで締付ける。



(2)特殊工具を使用して、ドライブ ベベル ギヤ シャフトを回転（正転1回、逆転1回）させる。

注 意

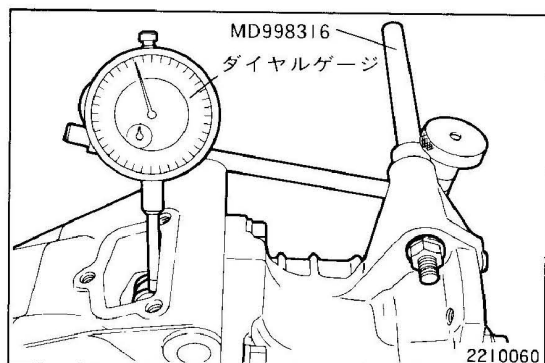
- ・ドライブ ベベル ギヤ シャフトを重複回転させることは、マシン ブルーの歯当りパターンが不明確になるため行わないこと。



(3)ドリブン ベベル ギヤの歯当り状態が標準であるか確認する。

備 考

- ・歯当り調整要領（22—71）参照。

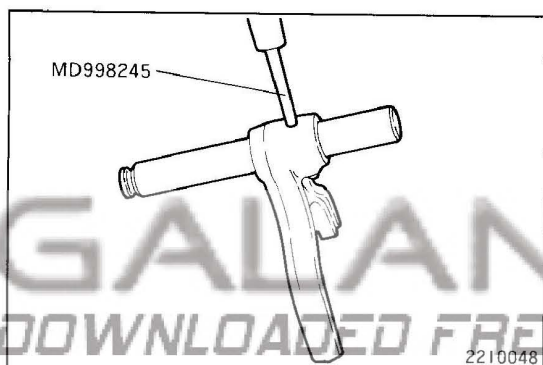


(4)ドライブ ベベル ギヤ及びドリブン ベベル ギヤのバックラッシュが標準値であるか確認する。

標準値：0.08～0.13mm

6. スプリング ピンの取付け

(1)特殊工具又はピン パンチを使用してスプリング ピンを打込む。



4. エクステンション ハウジング Ass'yの取付け

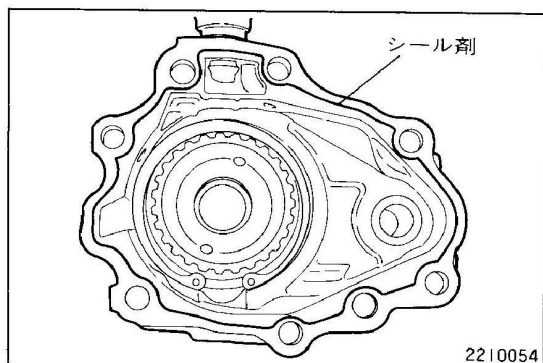
(1)エクステンション ハウジングにシール剤を塗布し取付ける。

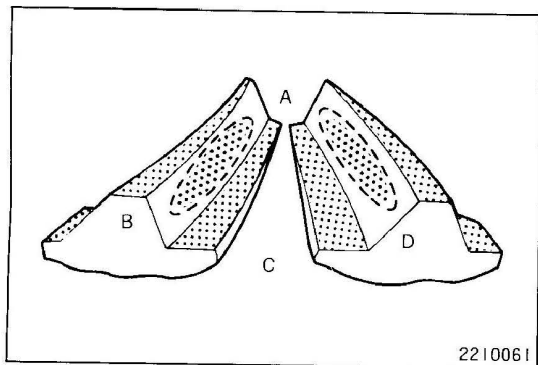
シール剤

銘柄：スリーボンドTB1216

注 意

- ・シール剤が切れたり、多すぎたりしないよう均一に絞りますこと。

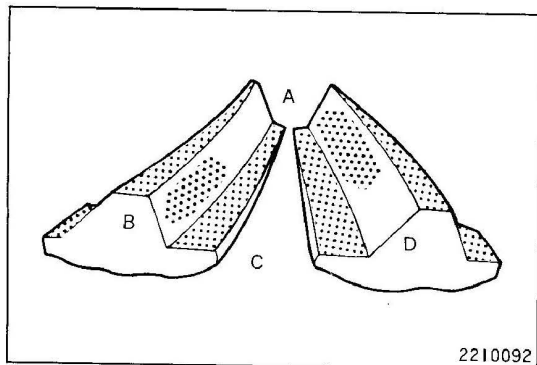




■ 歯当り調整要領

1. 標準歯当りパターン

- A……小端側
- B……ドライブ側歯面
(前進時に力の加わる側)
- C……大端側
- D……コースト側歯面
(後退時に力の加わる側)



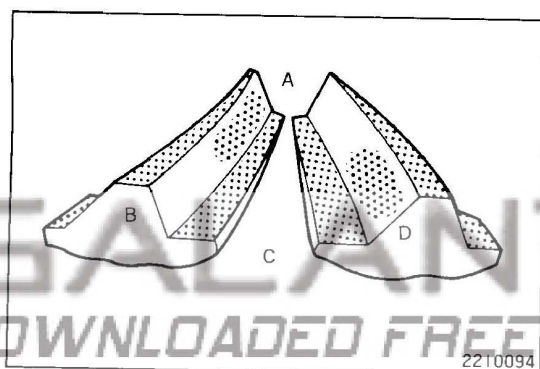
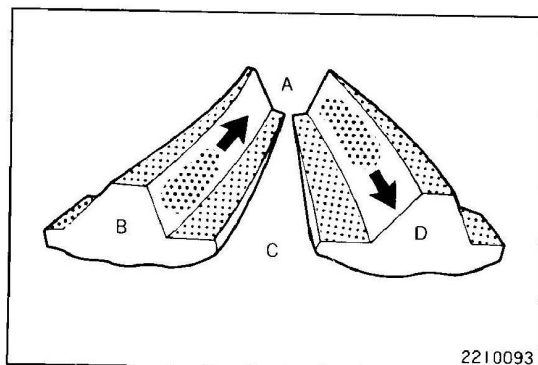
2. ドリブン ベベル ギヤ ハイット過大による歯当りパターン

原因

- ・ドリブン ベベル ギヤがドライブ ベベル ギヤに接近しすぎ。

処置

- ・ドリブン ベベル ギヤ マウント調整用スペーサの厚みを増加し、ドリブン ベベル ギヤをドライブ ベベル ギヤから離す。



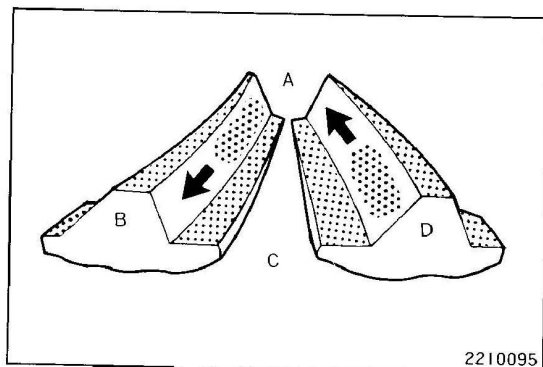
3. ドリブン ベベル ギヤ ハイット過小による歯当りパターン

原因

- ・ドリブン ベベル ギヤがドライブ ベベル ギヤから離れすぎ。

処置

- ・ドリブン ベベル ギヤ マウント調整用スペーサの厚みを減少し、ドリブン ベベル ギヤをドライブ ベベル ギヤに接近させる。



備 考

- (1)ドリブン ベベル ギヤ マウント調整用スペーサの調節が、寸法外の場合は、ドリブン ベベル ギヤ予圧調整用スペーサを加減し、再度、歯当り調整を行う。

調節使用寸法

0.13以下の場合……

ドリブン ベベル ギヤ予圧調整用スペーサの厚みを1ランク増加する。

0.52以上の場合……

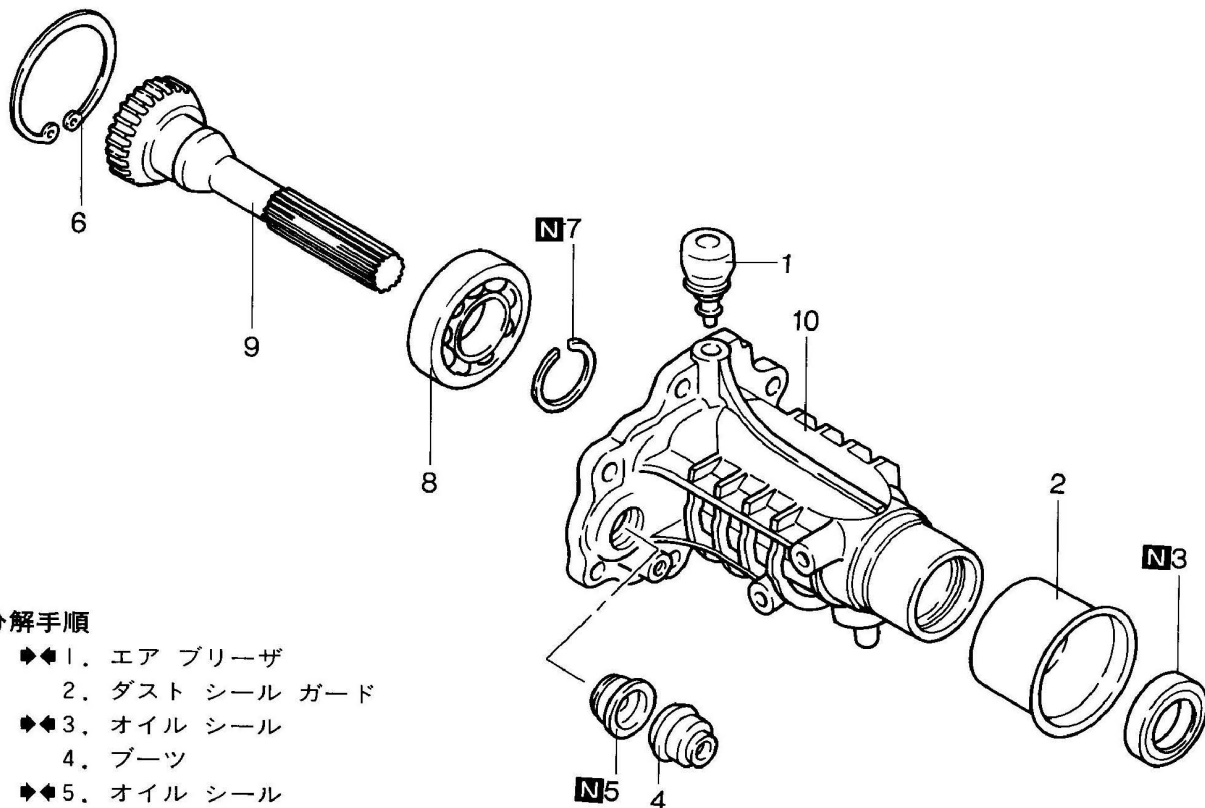
ドライブ ベベル ギヤ予圧調整用スペーサの厚みを1ランク減少する。

以下、標準歯当りパターンに類似するまで再度、歯当り調整を行う。

- (2)歯当り調整を行っても、標準歯当りパターンに類似しない場合は、各ギヤ(ドライブ ベベル ギヤ, ドリブン ベベル ギヤ)をセットで交換し、再度、歯当り調整を行う。

エクステンション ハウジング Ass'y

■分解・組立



分解手順

- ◆◆1. エア ブリーザ
- 2. ダスト シール ガード
- ◆◆3. オイル シール
- 4. ブーツ
- ◆◆5. オイル シール
- ◆◆◆6. スナップ リング
- ◆◆◆7. スナップ リング
- ◆◆◆8. ボール ベアリング
- 9. リヤ アウトプット シャフト
- 10. エクステンション ハウジング

備考:

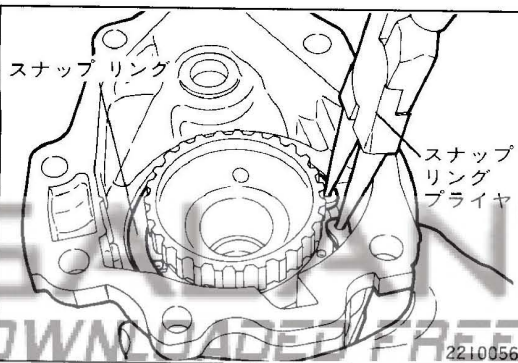
- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (4)Nマークのついた部品は再使用しないこと。

2210055

■分解の要点

6. スナップ リングの取外し

- (1)スナップ リング プライヤを使用して、スナップ リングを取外す。



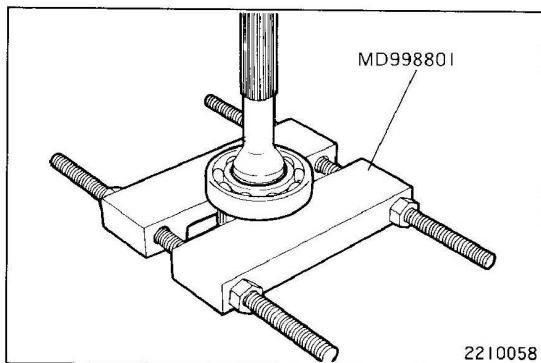
2210056

7. スナップ リングの取外し

- (1)スナップ リング プライヤを使用して、スナップ リングを取外す。

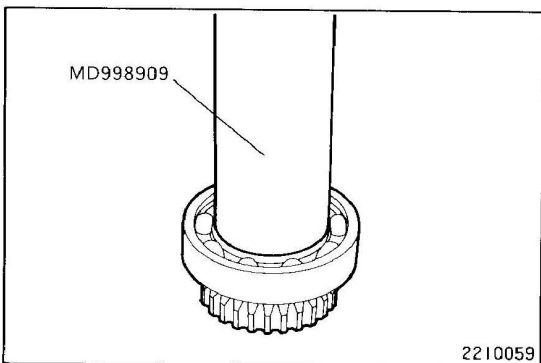


2210057



8. ボール ベアリングの取外し

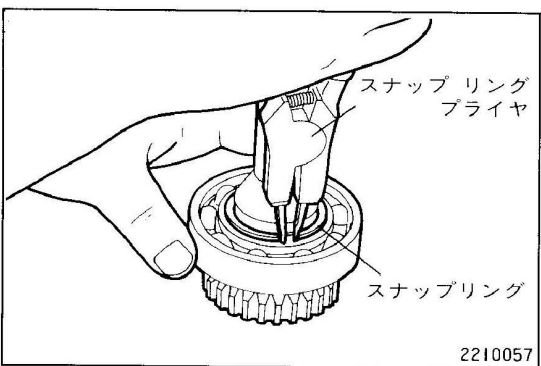
(1)特殊工具を使用して、ボール ベアリングを取外す。



■組立の要点

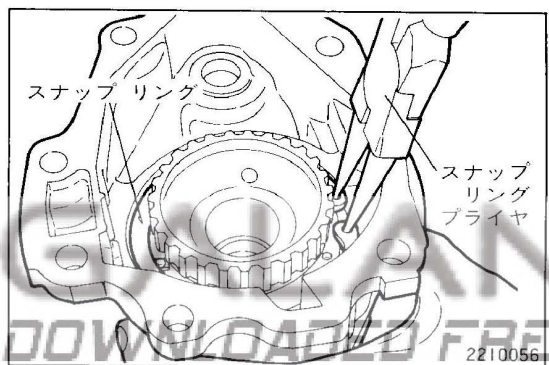
8. ボール ベアリングの取付け

(1)特殊工具を使用して、ボール ベアリングを取付ける。



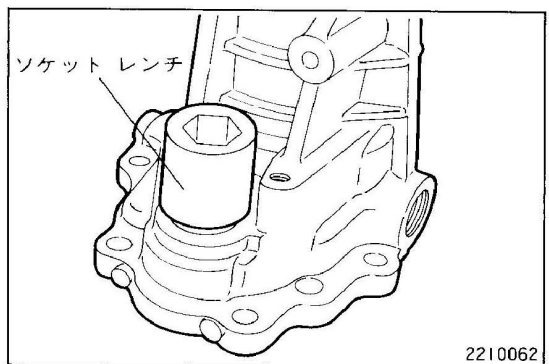
7. スナップ リングの取付け

(1)スナップ リング プライヤを使用して、スナップ リングを取付ける。



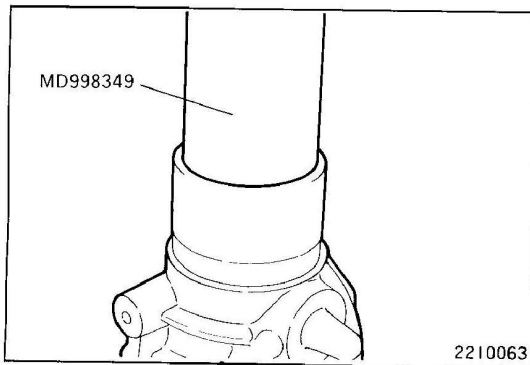
6. スナップ リングの取付け

(1)スナップ リング プライヤを使用して、スナップ リングを取付ける。



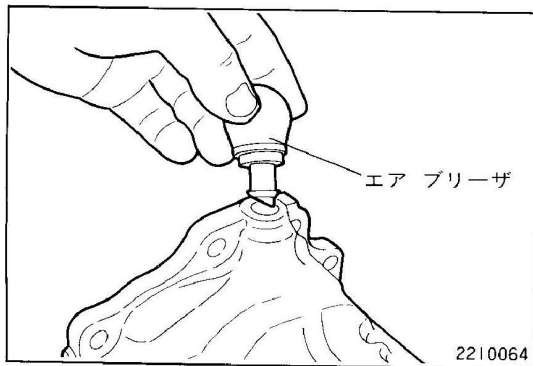
5. オイル シールの取付け

(1)ソケット レンチ (φ22) 等を使用して、オイル シールを取付ける。



3. オイル シールの取付け

(1) 特殊工具を使用して、オイル シールを取付ける。



1. エア ブリーザの取付け

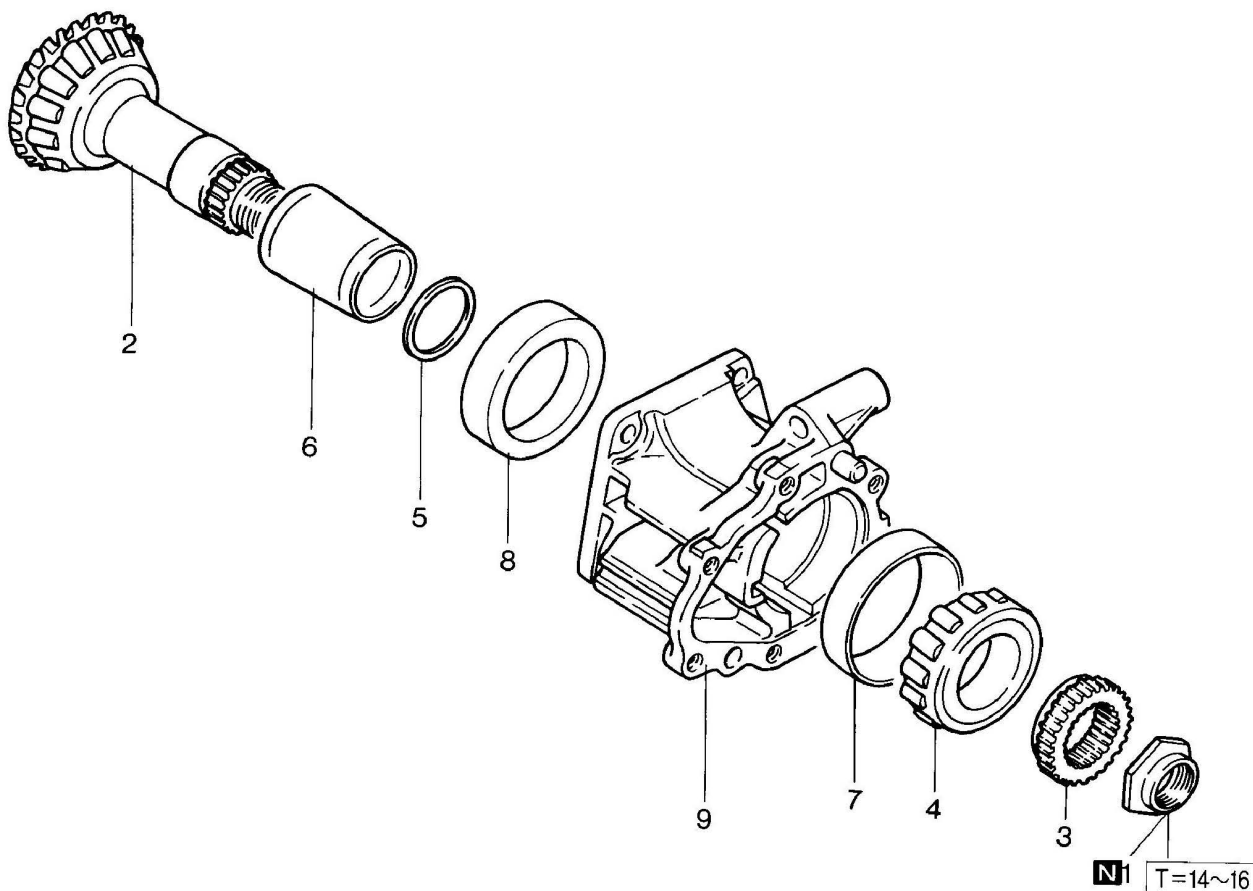
(1) エア ブリーザの差し込み部にシール剤を塗布し取付ける。

シール剤

銘柄：スリーボンド1501

トランスファ ケース アダプタ サブ Ass'y

■分解・組立



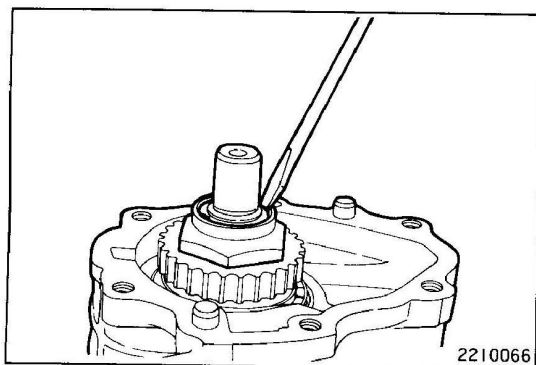
分解手順

- ◆◆◆ 1. ロック ナット
- ◆◆ 2. ドリブン ベベル ギヤ Ass'y
 - ◆◆ 3. クラッチ ハブ
 - ◆◆ 4. テーパ ローラ ベアリング
 - ◆◆ 5. スペーサ
 - 6. カラー
- ◆◆ 7. アウタ レース
- ◆◆ 8. アウタ レース
- 9. トランスファ ケース アダプタ

備考：

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (4)Nマークのついた部品は再使用しないこと。
- (5)Tは締付トルク (kgm) を示す。

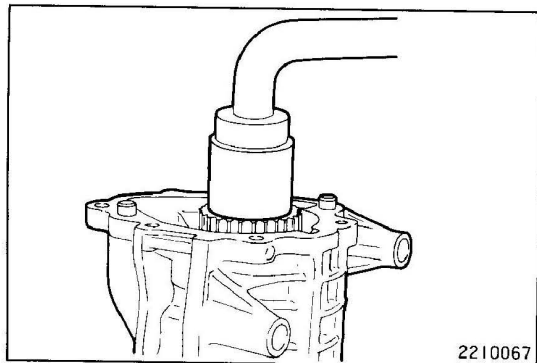
GALANTVR4.ORG
DOWNLOADED FREE FROM WWW.GALANTVR4.ORG



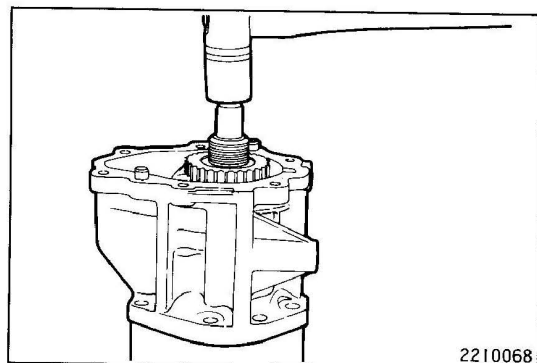
■分解の要点

1. ロック ナットの取外し

(1) ロック ナットの回り止めを起こす。

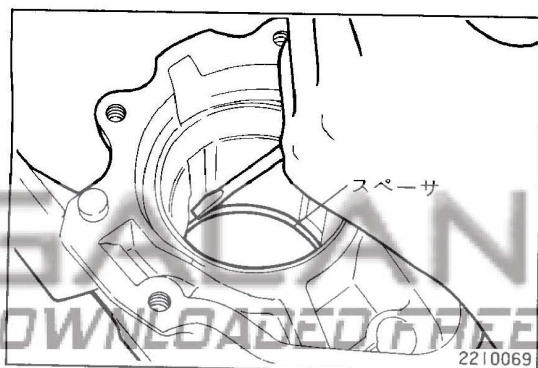


(2) ドリブン ベベル ギヤを万力等ではさみロック ナットを取外す。



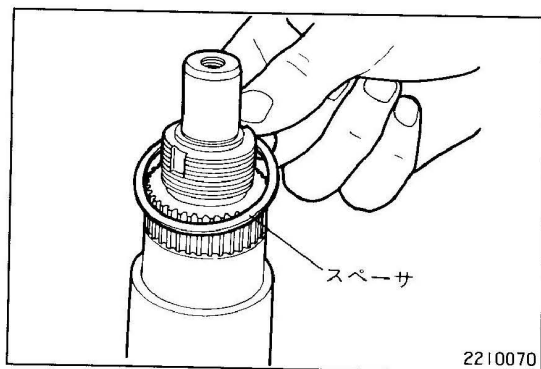
2. ドリブン ベベル ギヤ Ass'yの取外し

(1) トランスファ ケース アダプタ サブ Ass'yを円筒の上に置き、ドリブン ベベル ギヤ Ass'yをプラスチック ハンマ等で軽く打いて取外す。



7. 8. アウタ レースの取外し

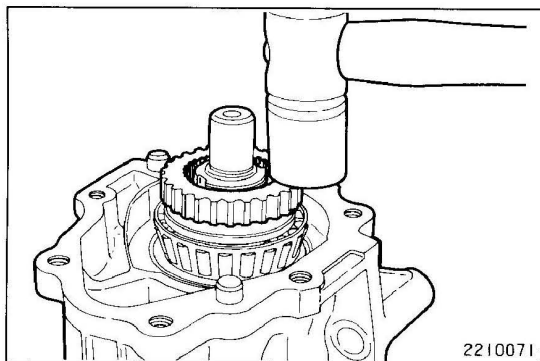
(1) アウタ レースをドライバ等で軽く打いて取外す。



■組立の要点

5. スペーサの取付け

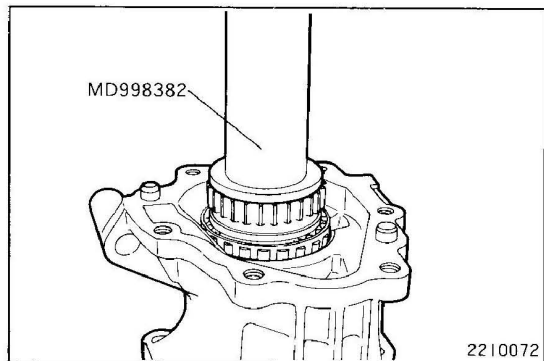
(1) 今まで使用していたスペーサを取付ける。



4. テーパーローラベアリング/3. クラッチハブの取付け

- (1) テーパーローラベアリングとクラッチハブを組付け、ドリブンベベルギヤ Ass'y のスプラインを合して、プラスチックハンマ等で軽く打く。

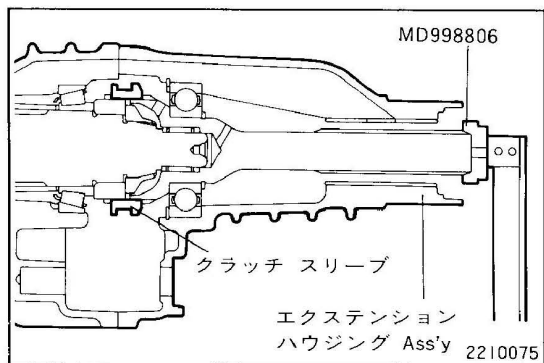
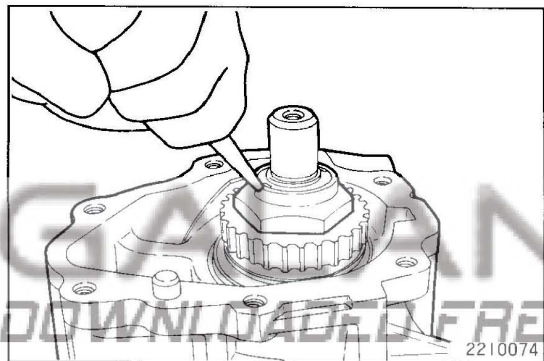
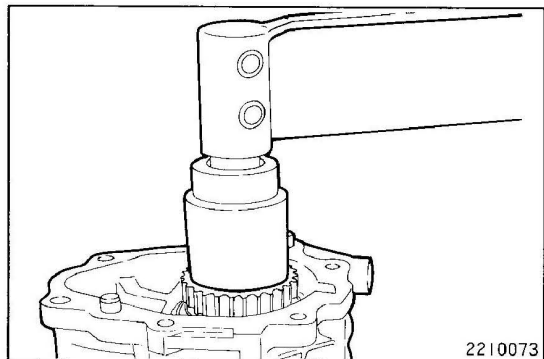
- (2) 特殊工具を使用してクラッチハブを取付ける。



1. ロックナットの取付け

- (1) ドリブンベベルギヤを万力等ではさみ、ロックナットを規定トルクで締付ける。

- (2) ロックナットの回り止め（2箇所）をする。



■点検

1. ドリブンベベルギヤ Ass'y

- (1) クラッチスリーブ、エクステンションハウジング Ass'y 及び特殊工具を使用してドリブンベベルギヤの回転駆動トルクが標準値内であることを確認する。

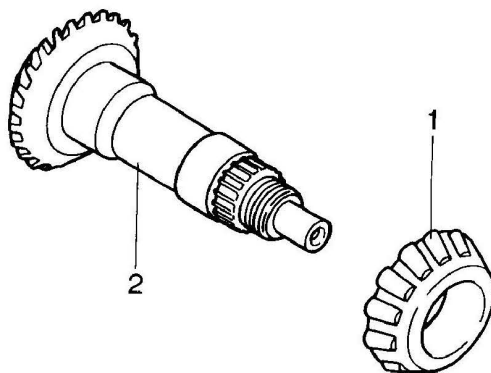
標準値：0.1～0.17kgm

備考

- ・回転駆動トルクが標準値外の場合は調整用スペーサを使用して調節すること。

ドリブン ベベル ギヤ Ass'y

■分解・組立



分解手順

- ◆◆◆◆ 1. テーパーローラベアリング
- 2. ドリブンベベルギヤ

備考：

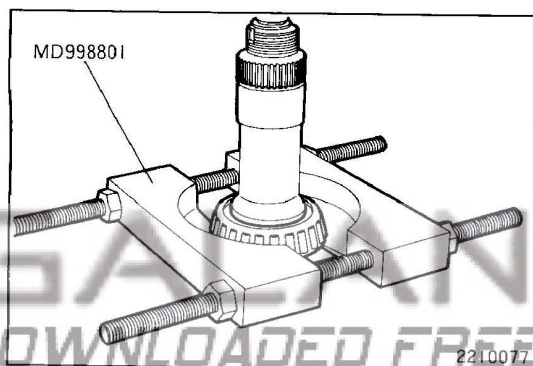
- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。

2210076

■分解の要点

1. テーパーローラベアリングの取外し

- (1)特殊工具を使用して、テーパーローラベアリングを取外す。

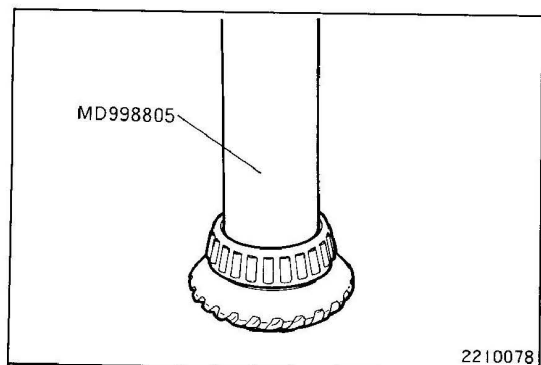


2210077

■組立の要点

1. テーパーローラベアリングの取付け

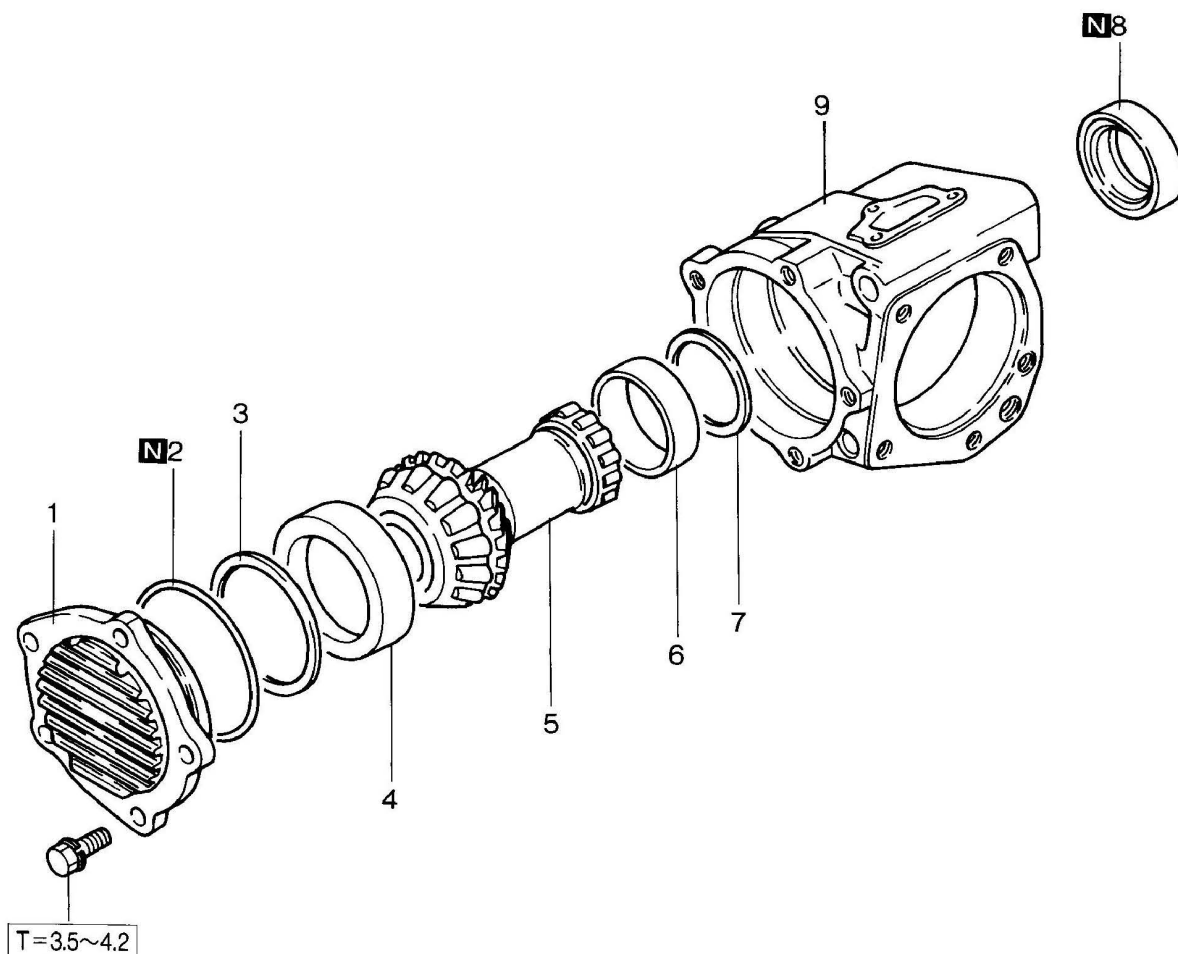
- (1)特殊工具を使用して、テーパーローラベアリングを取付ける。



2210078

トランスファ ケース サブ Ass'y

■分解・組立

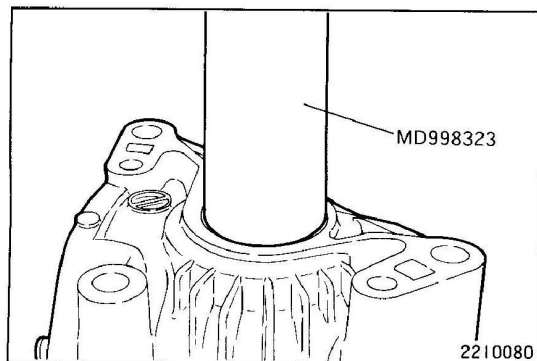


分解手順

1. トランスファ カバー
2. O-リング
- ◆◆ 3. スペーサ
4. アウタ レース
5. ドライブ ベベル ギヤ Ass'y
6. アウタ レース
- ◆◆ 7. スペーサ
- ◆◆ 8. オイル シール
9. トランスファ ケース

備考：

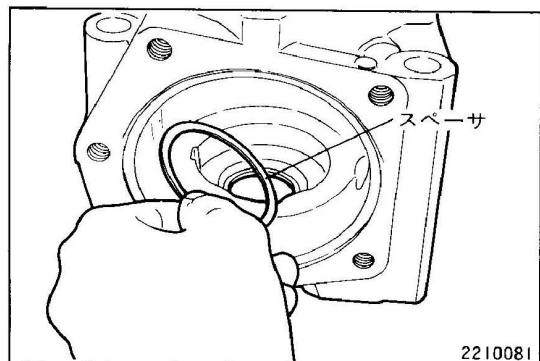
- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。
- (3)Nマークのついた部品は再使用しないこと。
- (4)Tは締付トルク (kgm) を示す。



■組立の要点

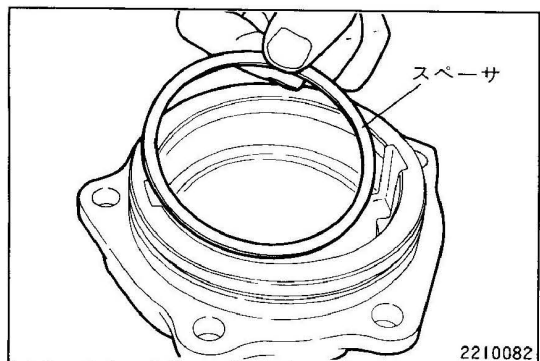
8. オイル シールの取付け

(1)特殊工具を使用して、オイル シールを取付ける。



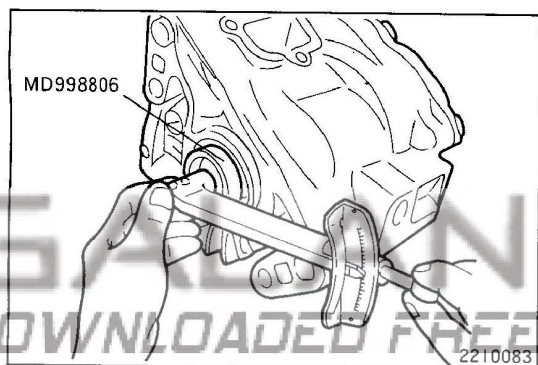
7. スペーサの取付け

(1)今まで使用していたスペーサを取付ける。



3. スペーサの取付け

(1)今まで使用していたスペーサを取付ける。



■点 検

1. ドライブ ベベル ギヤ Ass'y

(1)ドライブ ベベル ギヤの回転駆動トルクが標準値内であることを特殊工具を使用して確認する。

標準値：0.17～0.25kgm

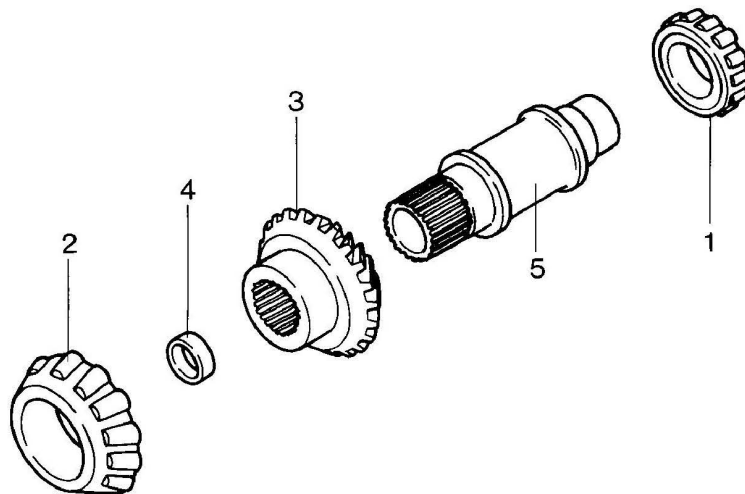
備 考

(1)回転駆動トルクが標準値外の場合は調整用スペーサを使用して調節すること。

(2)トランスミッション側又はカバー側のスペーサを同時に選択調整すること。

ドライブ ベベル ギヤ Ass'y

■分解・組立



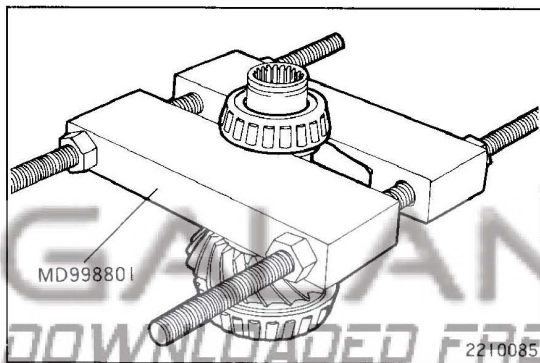
分解手順

- ◆◆◆◆ 1. テーパ ローラ ベアリング
- ◆◆◆◆ 2. テーパ ローラ ベアリング
- ◆◆ 3. ドライブ ベベル ギヤ
- ◆◆◆◆ 4. シール リング キャップ
- 5. ドライブ ベベル ギヤ シャフト

備考：

- (1)組立手順は、分解手順の逆です。
- (2)◆◆マークのついた部品は「分解の要点」を参照する。
- (3)◆◆マークのついた部品は「組立の要点」を参照する。

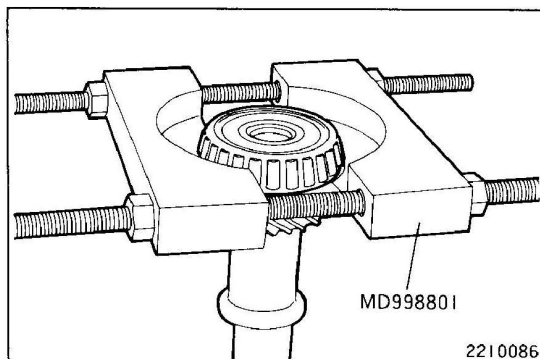
2210084



■分解の要点

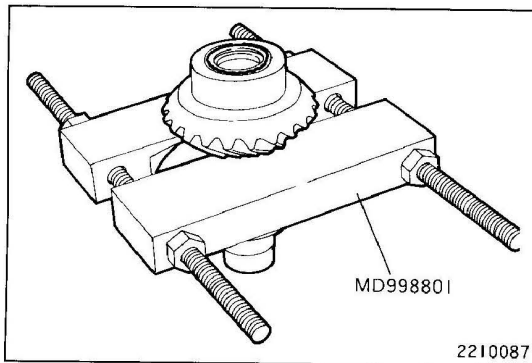
1. テーパ ローラ ベアリングの取外し

- (1)特殊工具を使用して、テーパ ローラ ベアリングを取外す。



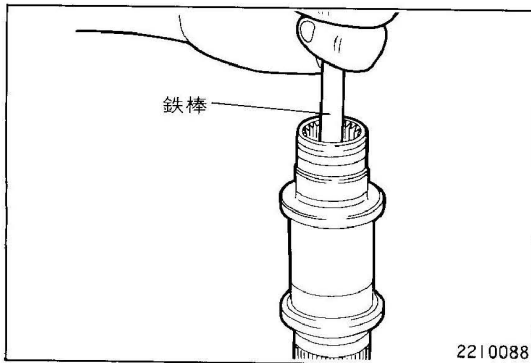
8. テーパ ローラ ベアリングの取外し

- (1)特殊工具を使用して、テーパ ローラ ベアリングを取外す。



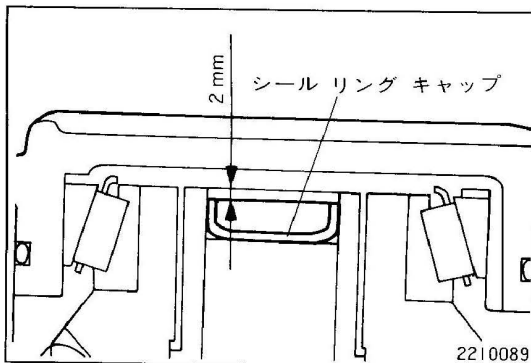
3. ドライブ ベベル ギヤの取外し

(1)特殊工具を使用して、ドライブ ベベル ギヤを取外す。



4. シール リング キャップの取外し

(1)ドライブ ベベル ギヤを円筒の上に置き、鉄棒等を使用して取外す。



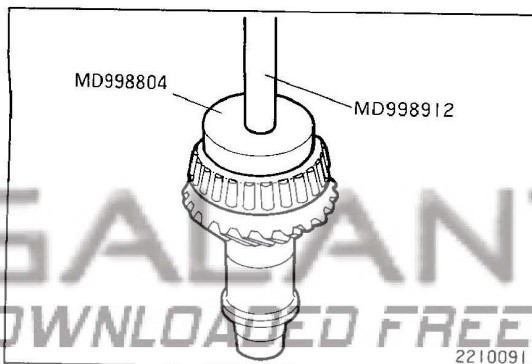
■組立の要点

4. シール リング キャップの取付け

(1)ドライブ ベベル ギヤ シャフトの内側にシール剤を塗布した後、図示位置まで確実に圧入する。

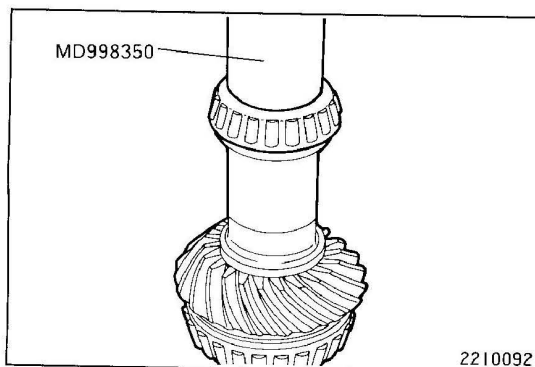
シール剤

銘柄：スリーボンドTB1386C



2. テーパー ローラ ベアリングの取付け

(1)特殊工具を使用して、テーパー ローラ ベアリングを取付ける。



1. テーパー ローラ ベアリングの取付け

(1)特殊工具を使用して、テーパー ローラ ベアリングを取付ける。

備考

・ベアリングを圧入するときは、インナ レースのみ押すこと。

印刷発行 1987年10月

VCU付センターテフ方式

KM221, KM225 整備解説書

フルタイム 4WD MANUAL TRANSMISSION

無断転載を禁ず

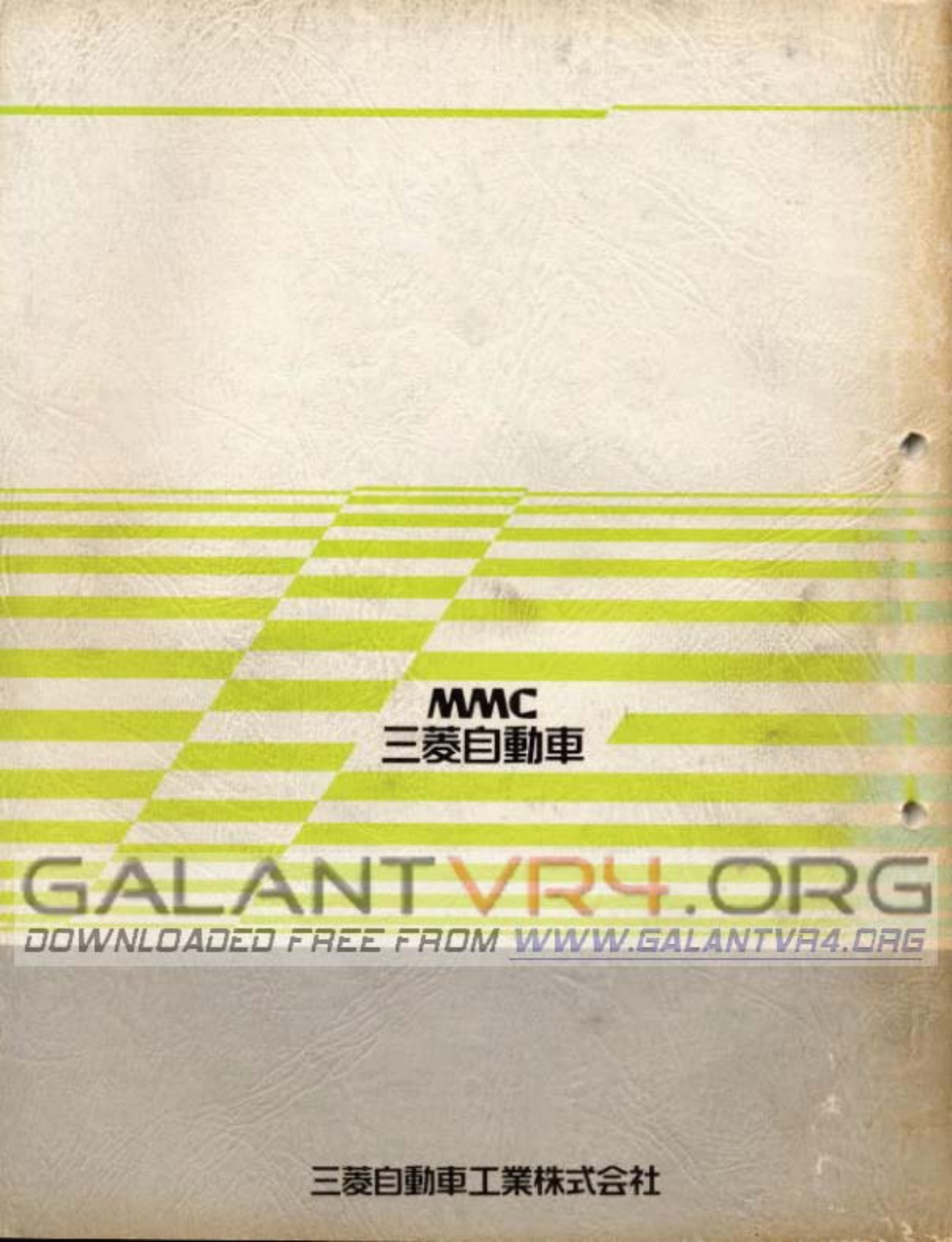
編集発行 三菱自動車工業株式会社

東京都港区芝五丁目33番8号

GALANT VR4.ORG
DOWNLOADED FREE FROM WWW.GALANTVR4.ORG

GALANTVR4.ORG

DOWNLOADED FREE FROM WWW.GALANTVR4.ORG



MMC
三菱自動車

GALANTVR4.ORG

DOWNLOADED FREE FROM WWW.GALANTVR4.ORG

三菱自動車工業株式会社